ORCA (Online Research Control system Architecture)

ORCA Core ユーザーガイド

ORCA Core Ver.2.6.2

目次

ORCA CORE の管理・設定画面 11

ログイン 12

ログイン 12

共通操作 13

日付入力 13

カレンダーの呼び出し 13

カレンダー 13

ORCA Script 入力チェック 15

ORCA Script 入力チェックの呼び出し 15

ORCA Script 入力画面 15

表操作 17

トップ 18

トップ 19

新規ジョブ 21

通常 22

インポート 23

ジョブ一覧 24

スケジュール 27

設定 29

表示言語設定 30

ユーザーグループ 30

集計デフォルト設定 31

単純集計 32

クロス集計 32

未回答値／非該当値設定 34

その他 34
その他設定 36
ダッシュボードリスト 36

システム管理 37

システム管理メニュー 37

システム設定 38

管理ユーザーアカウント設定 39
特権ユーザーアカウント設定 41
基本設定 42
ユーザーグループ管理 43
メール送受信設定 46
ライセンス管理 48
ライセンス情報 48
ライセンス情報 - 詳細 50
ライセンス登録 51
申請ファイルの作成 51
サーバー情報 52
登録 53
登録確認 54

ユーザーグループ設定 55

テンプレート設定 56
テンプレートの選択 57
テンプレートの追加 57
テンプレートのダウンロード 58
テンプレートの更新 58
テンプレートの確認とその他ファイルの削除 59
ジョブ情報項目設定 61
ジョブ分類項目設定 63
基本設定 64
オプション設定 65

分類項目１編集 66
分類項目２編集 67
分類項目３編集 68
分類項目４編集 69
追加 URL 設定 70

ユーザー設定 72

ユーザーアカウント設定 73
一覧 73
新規・編集 74
閲覧ユーザーアカウント設定 77
アカウント設定 77
新規・編集 78
閲覧ユーザーグループ編集 81

システムモニタ 82

ディスク使用量 83
CPU 負荷平均履歴 84
直近 84
１ヶ月 85
メモリー使用履歴 86
直近 86
１ヶ月 87
JVM メモリー使用量履歴 88
直近 88
１ヶ月 89
ネットワーク負荷履歴 90
直近 90
１ヶ月 91
オペレーションログ 92
ジョブスケジュール一覧 95

ホワイトボード編集 97

ホワイトボード編集 97

パスワード変更 99

パスワード変更 99

バージョン情報 100

バージョン情報 100

ログアウト 101

ログアウト 101
セッション・タイムアウト 101

ジョブの操作・設定画面 102

ジョブトップ 102

ジョブトップ 102

表示 105

ジョブ情報 106
回答 URL 107
クォータ別回収状況 109
日別回収状況 111
時間別回収状況 112
アクセス状況 114
サマリー 115
詳細 116
時間別アクセス状況 121
設問別アクセス状況 123
カウンタ設問状況 124
スポット集計 125
設定追加 127

操作 128

ジョブ情報変更 129
スペック登録 132
登録 132
式チェック 135
履歴 135
追加素材 137
回答生成（オプション機能） 138
回答生成実行 138
実行中 143
完了 144
ステータス変更 146
ジョブ設定 146
スケジュール 150
カテゴリステータス設定 151
クォータ編集 152
カテゴリ 153
設問 156
終了 159
対象者情報設定 160
データクリア 161
エクスポート 161
削除 162
ジョブ・ホワイトボード編集 164
ダッシュボードへの追加 165

集計 166

選択 167
設定 168
サンプル除去設定 169
設定追加・設定変更 171
新アイテム作成 173
新規 - 設問タイプ選択 174

新規・編集 - 単一・複数回答 175
新規・編集 - 数値回答 177
新規・編集 - 文字回答 179
セクション設定 181
設問詳細設定 183
編集 -単一・複数回答 186
編集 -数値回答 188
編集 -文字回答 190
編集 -複数の設問 192
絞り込み設定 193
編集 194
クロス集計設定 196
全アイテム共通クロス設定 196
個別指定クロス設定 197
集計表示設定 199
実行 200
単純集計 201
クロス集計 202
追加クロス集計 204
個票表示 206
ダウンロード 208
閲覧設定 211
閲覧ユーザーグループ選択 211
閲覧ユーザー選択 212
閲覧期間設定 213

対象者情報設定 215

一覧 215
新規作成 217
通常作成 217
インポート作成 219
対象者情報設定のタブ 221
定義 222

新規インポート・編集 222
表示 224
データ登録 225
データ閲覧 226
表示 226
検索 227
閲覧 228
追加・変更 229
ダウンロード 231
メール送信（オプション機能） 233
新規作成 233
文面設定 235
テンプレートの読込 237
テンプレートへ保存 238
リスト設定 239
予約設定 241
予約一覧 242
送信済一覧 244
削除 245

携帯用管理画面（オプション機能） 246

携帯用管理画面の URL の取得 246
ログイン 247
表示 JOB の検索 248
検索結果の表示 249
回収結果表示画面 250
Job 情報項目 250
回収情報の表示 251

（参考）WINDOWS 版 ORCA CORE の導入 252

インストールの前に 252

準備 ____ 252

インストール ____ 252

ORCA Core Setup の入手 ____ 252
ORCA Core セットアップ ____ 253

アンインストール ____ 256

アンインストール ____ 256

索引 ____ 257

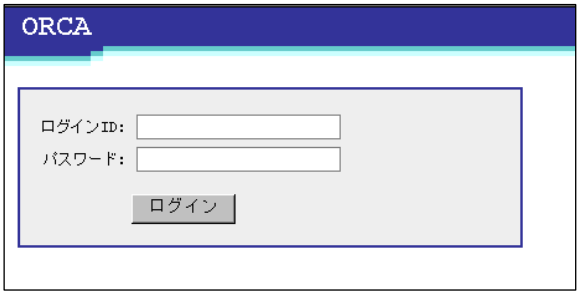
ORCA Core の管理・設定画面

ORCA Core のログイン後に表示されるメニューでは
ORCA Core 全体の管理や設定を行うことができます。
トップ画面からの操作で行います。

ログイン

ログイン

【ログイン】



ORCA Core へのログインを行う画面です。
ログアウトした際にも表示します。ログイン ID とパスワードのオートコンプリート機能は使えません。

ログイン ID

管理者のログイン ID、またはユーザーの ID を入力します。

パスワード

ID に対応したパスワードを入力します。パスワードを 5 回間違えるとその ID は 5 分間ロックされます。

ボタン

ボタン名	解説
ログイン	ORCA Core へログインします。

日付入力

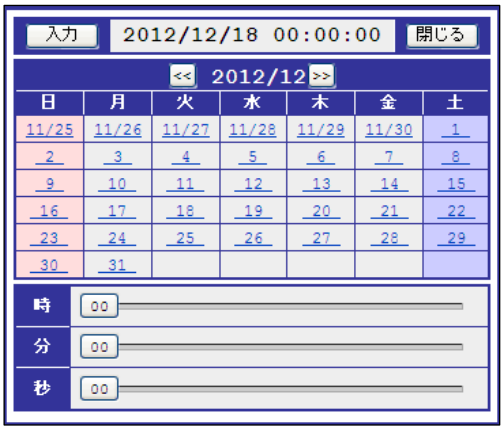
カレンダーの呼び出し

【カレンダーの呼び出し】

日付項目の入力ボックスの右に位置する [. .]ボタンで呼び出します。

カレンダー

【カレンダーから日付の入力】



日時の入力を補助します。

カレンダー

クライアント PC の現在の月を表示します。

カレンダー上部には、現在設定されている日時を表示します。

未設定の時点では、クライアント PC の現在の日付を表示します。

時

指定したい「時」にスライドさせると日付に反映します。

分

指定したい「分」にスライドさせると日付に反映します。

秒

指定したい「秒」にスライドさせると日付に反映します。

ボタン

ボタン名	解説
入力	日付の表示内容を、入力欄に入力します。
閉じる	ウィンドウを閉じます。
>>	カレンダーを 1 ヶ月進めます。
<<	カレンダーを 1 ヶ月戻します。

ORCA Script 入力チェック

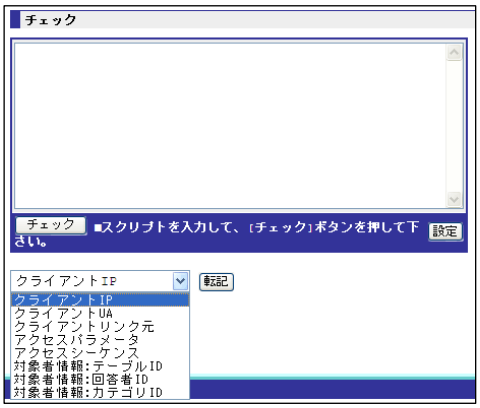
ORCA Script 入力チェックの呼び出し

【ORCA Script 入力チェックの呼び出し】

スクリプト項目の右にある「入力」ボタンで ORCA Script 入力画面を呼び出します。

ORCA Script 入力画面

【チェック】



ORCA Script の入力を行う画面です。

ORCA Script の入力チェックを行うことが出来ます。

スクリプト入力欄

ORCA Script を入力します。

対象者情報関連スクリプト

対象者情報関連の ORCA Script の入力補助機能です。

項目名	解説
クライアント IP	ans_info_param('ENV', 'REMOTE_ADDR');
クライアント UA	ans_info_param('ENV', 'HTTP_USER_AGENT');
クライアントリンク元	ans_info_param('ENV', 'HTTP_REFERER');
アクセスパラメータ	acc_param('アクセスパラメータを入力してください');
アクセスシーケンス	access_seq();
対象者情報：テーブル ID	table_id();
対象者情報：回答者 ID	answer_id();
対象者情報：カテゴリ ID	category_id();

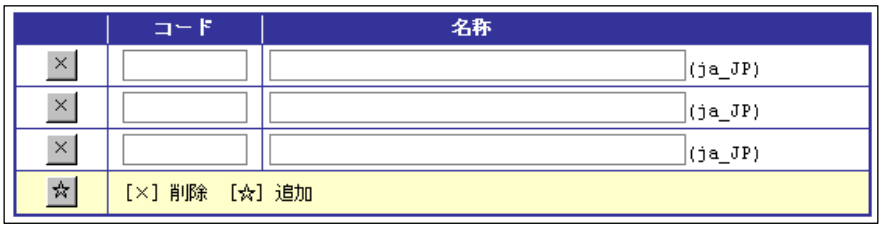
アクセスパラメータのみ、取得したいパラメータキーを入力してください。その他の ORCA Script については、転記後の追加・編集は必要ありません。

ボタン

ボタン名	解説
チェック	入力された ORCA Script の書式をチェックします。
設定	画面の入力内容を保存します。
転記	選択した内容の ORCA Script をスクリプト入力欄へ転記します。

表操作

【表の例】



ORCA Core で表示される行操作を行う画面です。

共通した操作として、[☆]追加、[×]削除があります。

ボタン

☆	入力行を 3 行追加します。
×	指定行を削除します。

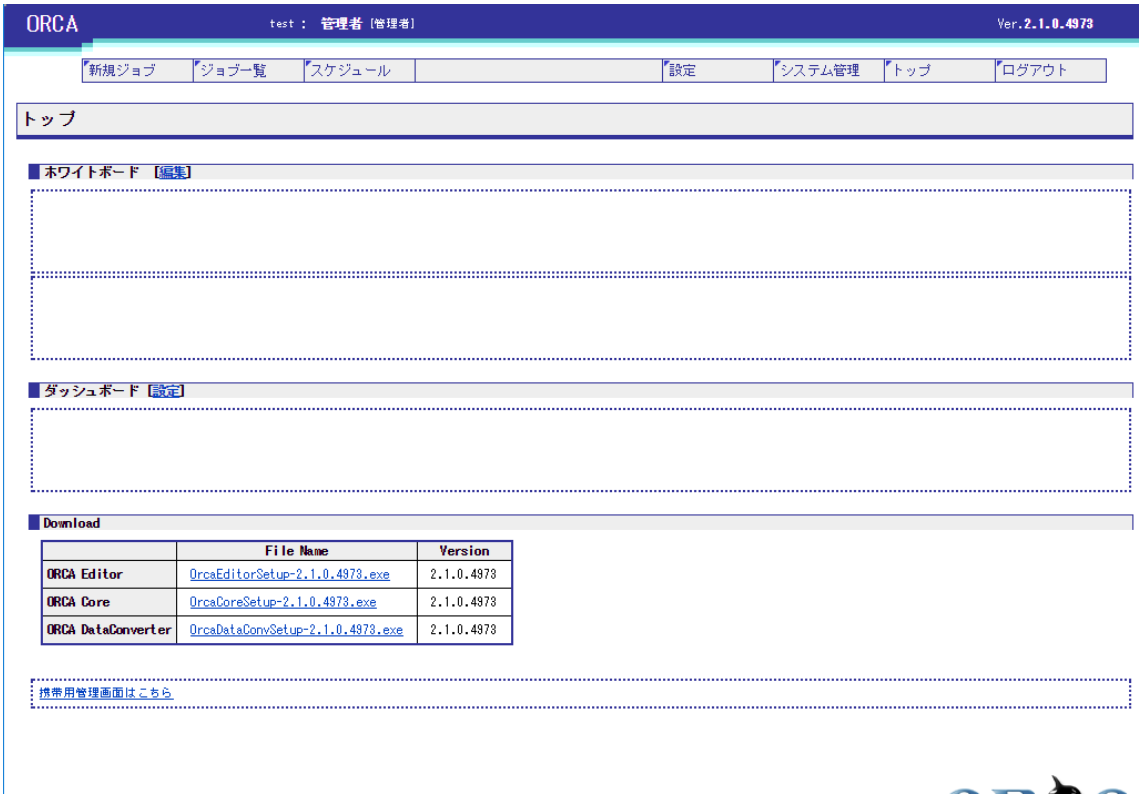
トップ

トップメニュー

メニュー名	ページ
トップ	18
新規ジョブ	21
ジョブ一覧	24
スケジュール	27
設定	29
システム設定	38

トップ

【トップ】



ログイン直後に表示される画面です。

ホワイトボード、ダッシュボード、トップメニュー、携帯用管理画面（オプション機能）へのリンクが表示されます。

ホワイトボード

ホワイトボード編集で設定した内容が表示されます。

上の枠に「共通」、下の枠に「閲覧者」の設定が反映されています。

編集をクリックすると「ホワイトボード編集画面」(詳細 P. 97)に移動します。

ダッシュボード

ジョブの「ダッシュボードへの追加」で追加したジョブのリンク一覧が表示されます。

設定をクリックすると「その他設定」(詳細 P.36)に移動します。

Download

ORCA Core、ORCA Editor、ORCA DataConverter がダウンロードできます。

携帯用管理画面はこちら（オプション機能）

携帯電話でクォータ別回収状況のみを確認することができます。その専用画面へのアクセス URL の QR コードと URL が表示されます。

新規ジョブ

【新規ジョブ】

新しいジョブの作成を行う画面です。

ジョブの作成には、**通常**と**インポート**があります。

新規ジョブタブ

タブ名	ページ
通常	22
インポート	23

JobID

作成するジョブの ID です。

自動で番号を作成する時は「自動採番」にします。

JobID を指定したい時は「指定ボタン」を押して、入力欄に 8 桁の ID を入力します。

JobID は対象者がアクセスするアンケート URL にディレクトリ名として付加されます。したがって、同一サーバー上に存在する JobID はユニークである必要があります。

Job Seq（ジョブ情報項目-識別項目 1）

ジョブ情報項目の識別項目を設定します。

上の画面は、「ジョブ情報項目設定」(詳細 P.61)の識別項目 1 の項目名称を「Job Seq」と設定した状態です。

名称

ジョブの名称を入力します。

ユーザー

ジョブのユーザーを選択します。

詳細

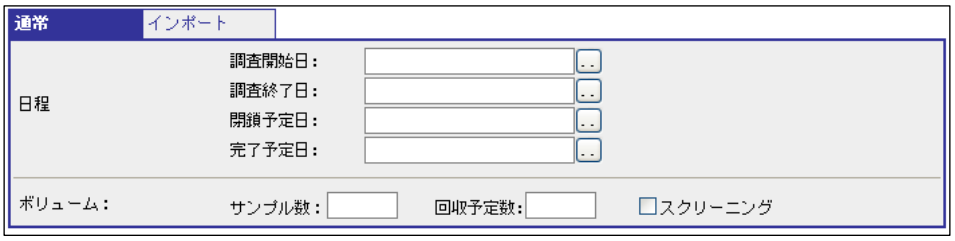
ジョブの情報を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
指定	手動で該当項目が入力出来るように切り替えます。
自動	自動で該当項目が入力されるように切り替えます。
設定	入力された内容で新規ジョブを作成します。

通常

【通常】



「通常」が選択された新規ジョブです。

デフォルトの新規ジョブは「通常」が選択されています。

調査開始日

調査開始日を入力します。

調査終了日

調査終了日を入力します。

閉鎖予定日

閉鎖予定日を入力します。

完了予定日

完了予定日を入力します。

サンプル数

調査対象者数(抽出数・送信数等)を入力します。

アクセス率計算の際に母数として扱われます。

回収予定数

回収数予定数を入力します。

回収状況計算の際に母数として扱われます。

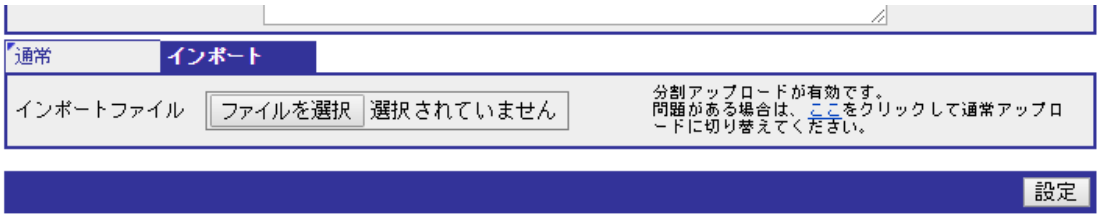
スクリーニング

作成するジョブがスクリーニングの場合にチェックします。

※チェックしても他の機能に影響はありません

インポート

【インポート】



ORCA エクスポートファイルを使用して、ジョブを新規作成する場合に使用します。

インポートファイル

インポートしたい ORCA エクスポートファイルのファイルパスを入力します。

ジョブ一覧

【ジョブ一覧】

登録されているジョブの検索を行う画面です。

検索条件の項目を設定することで、目的のジョブの情報を絞りこむことが出来ます。

検索条件

「検索」ボタンで検索する条件を設定します。

複数の条件項目を設定することで、目的のジョブを絞り込むことが出来ます。

ただし、JobID に入力がある場合、他の検索条件は全て無視されます。

JobID

JobID を完全一致で検索します。

ジョブ情報項目

入力された「ジョブ情報項目設定」(詳細 P.61)で設定した項目で検索します。

上の画面は、「ジョブ情報項目設定」の識別項目 1 の項目名称を「Job Seq」と設定した状態です。

ジョブ名称

入力されたジョブ名称を部分一致で検索します。

ユーザー

選択されたユーザー名で検索します。

ジョブ分類項目設定

入力された「ジョブ分類項目設定」(詳細 P.63)で検索します。

上の画面は、「ジョブ分類項目設定」の分類項目 1 の項目名称を「ドキュメント」と分類項目 2 の項目名称を「Ver」と設定した状態です。

日付

入力された「調査開始日」や「調査終了日」で検索します。「開始日」と「終了日」のうち、どちらか一方だけの検索でも、両方を対象とした検索でも、どちらでも可能です。

回収状況

入力された回収状況(ジョブ情報の「回収予定数」を 100%としたときの回収達成率)で検索します。プルダウンから、入力値「以上」、入力値「以下」の選択が出来ます。

ステータス

チェックされたステータスで検索します。

検索結果

「検索」、「クイック検索」で一致したジョブの一覧を表示します。

表示された JobID をクリックすることで該当ジョブに移動することが出来ます。プルダウンから、入力値「以上」、入力値「以下」の選択が出来ます。

また、検索結果の一覧は JobID で降順に並んでいます。

【完全一致と部分一致】

完全一致と部分一致は、検索方式のことです。

完全一致は、「入力した文字列」と「登録してある文字列」が完全に一致したものだけを検索結果に表示します。

■完全一致の例

結果	検索文字列例	登録文字列
○	サイズ	サイズ
×	サイ	サイズ
×	サズ	サイズ
○	1001	1001
×	001	1001
×	1101	1001

部分一致は、「入力した文字列」と「登録してある文字列」が部分的に一致した場合は検索結果に表示します。

■部分一致の例

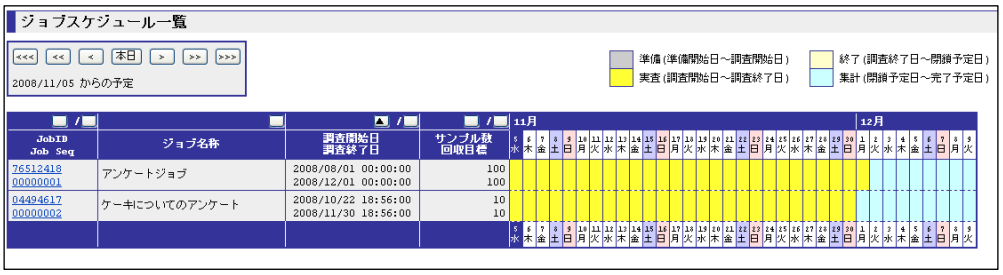
結果	検索文字列例	登録文字列
○	サイズ	サイズ
○	サイ	サイズ
×	サズ	サイズ
○	1001	1001
○	001	1001
×	1101	1001

ボタン

ボタン名	解説
検索	画面の検索条件を使用してジョブを検索します。
クイック検索	画面の検索条件を使用せずにジョブを検索します。 システム日時（本日）が、準備開始日～完了予定日に含まれているジョブ一覧を表示します。
ソート(並び替え)	検索結果の各項目の上記に配置されているボタンです。 各ボタンは、ボタンの配置されている下記項目に対応しています。 ボタンを一回押すと、表示された検索結果を昇順にソート(並び替え)します。同じボタンを続けて二回押すと、降順にソートします。 ソート対象となっているボタンは、昇順は▲、降順は▼で表されます。

スケジュール

【ジョブスケジュール一覧】



各ジョブの「ジョブ情報」に登録されている「準備開始日」「実査開始日」「調査終了日」「閉鎖予定日」「完了予定日」を確認する画面です。

「本日」を起点として 34 日分の ORCA Core に登録されているジョブのスケジュールを「準備」「実査」「終了」「集計」の状態で色分けして表示します。表示しているスケジュール期間内に、「準備」「実査」「終了」「集計」の状態が含まれていないジョブは一覧に表示されません。

JobID・Job Seq

JobID と Job Seq を表示します。

ジョブ名称

ジョブの名称を表示します。

調査開始日・調査終了日

ジョブの調査開始日・調査終了日を表示します。

サンプル数・回収目標

ジョブのサンプル数・回収目標数を表示します。

スケジュールの状態

状態名	解説
準備	準備開始日～調査開始日を設定します。
実査	調査開始日～調査終了日を設定します。
終了	調査終了日～閉鎖予定日を設定します。

集計	閉鎖予定日～完了予定日を設定します。
	色のついてない(白色)状態は、ジョブのスケジュールに該当しない日付です。

ボタン

ボタン名	解説
本日	システム日付の現在日からのスケジュール一覧を表示します。
<<<	現在表示している開始日から 1 ヶ月前のスケジュール一覧を表示します。
<<	現在表示している開始日から 1 週間前のスケジュール一覧を表示します。
<	現在表示している開始日から 1 日前のスケジュール一覧を表示します。
>	現在表示している開始日から 1 日後のスケジュール一覧を表示します。
>>	現在表示している開始日から 1 週間後のスケジュール一覧を表示します。
>>>	現在表示している開始日から 1 ヶ月後のスケジュール一覧を表示します。

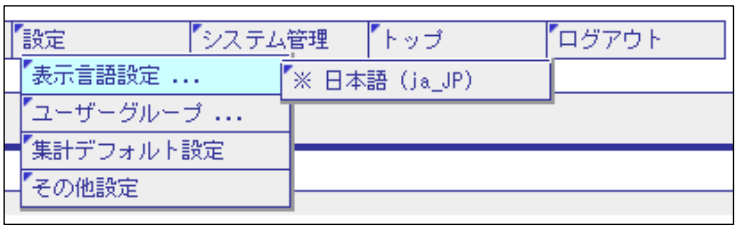
設定

設定メニュー

メニュー名	ページ
表示言語設定	30
ユーザーグループ	30
集計デフォルト設定	31
その他設定	36

表示言語設定

【表示言語設定】



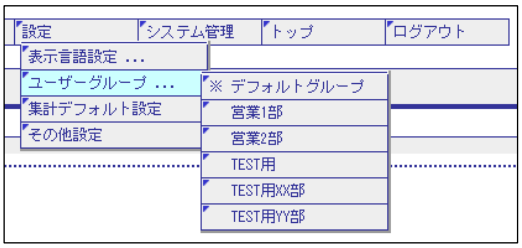
ORCA Core の表示言語設定を設定します。

接頭に「※」印のあるものが現在設定されている表示言語です。

変更した表示言語はログアウトするまで有効です。

ユーザーグループ

【ユーザーグループ】



管理者アカウントのみ表示されるメニューです。

操作するユーザーグループを設定します。

特定のユーザーグループに対して、新規のユーザーアカウントを追加する場合やジョブを新規作成する場合は、対象となるユーザーグループを設定してから作業を行わなければなりません。

設定を変更すると、ORCA Core の画面上部のグループ名(上図のデフォルトグループ)が変更されたグループ名に変更されます。

「ユーザーグループ」は「マルチユーザーモード」の設定を選択している場合に表示されます。

変更したグループはログアウトするまで有効です。

集計デフォルト設定

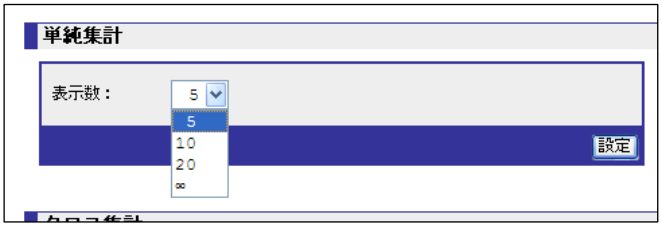
【集計デフォルト設定】

集計で表示される画面をユーザー毎にデフォルト設定を行う画面です。

設定された内容は、各ユーザーのジョブに反映されます。ジョブ単位で表示設定を変える場合には、ジョブの集計表示設定で変更する必要があります。

単純集計

【単純集計】



ジョブの単純集計(詳細 P.201)を開いたときのデフォルト表示数を設定する画面です。

表示数

単純集計で表示する設問数を設定します。値は、5、10、20、∞から選択します。

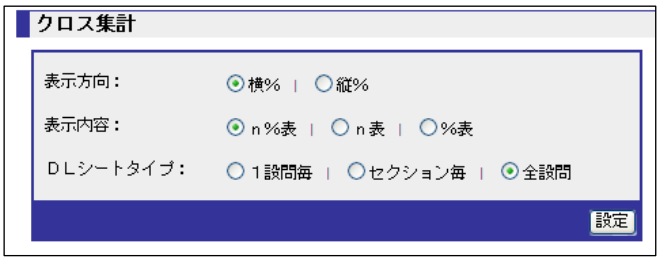
デフォルトは 5 です。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

クロス集計

【クロス集計】



クロス集計表の表示方法の初期設定をする画面です。

表示方向

分析軸に対しての設問の伸びていく方向を設定します。

表示内容	解説
横%	分析軸を表側がわに設定したクロス表を表示します。
縦%	分析軸を表頭がわに設定したクロス表を表示します。

表示内容

クロス集計表(詳細 P.202)の表示内容を選択します。

表示内容	解説
n%表	回収数と回収率(%)を表示します。
n 表	回収数のみ表示します。
%表	回収率(%)のみ表示します。

ＤＬシートタイプ

ダウンロードファイルのシートの表示内容を選択します。

表示内容	解説
1 設問毎	設問ごとにシートを分けて表示します。
セクション毎	セクションごとにシートを分けて表示します。
全設問	全ての設問を 1 シートで表示します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

未回答値／非該当値設定

【未回答値／非回答値設定】

各設問タイプの未回答時の回答の値と、非該当時の回答の値を初期設定する画面です。

設問タイプ

設定したい設問タイプにそれぞれ値を入力します。

未回答値（必須ではない設問のため、回答がない場合）

各設問タイプ別に未回答の場合に表示する文字列を設定します。

非該当値（回答条件分岐により、該当の設問の回答がない場合）

各設問タイプ別に非該当の場合に表示する文字列を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

その他

【その他】

HTML タグの除去を設定する画面です。

HTML タグの除去

選択肢に含まれる HTML タグおよび ORCA タグを除去してラベル化する設定を行います。

除去しない、除去するから選択します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

その他設定

【その他設定】

その他の ORCA Core 設定を行う画面です。

「ダッシュボード」の管理を行うことが出来ます。

ダッシュボードリスト

【ダッシュボードリスト】

登録されているダッシュボードのリストを表示します。

ジョブの中でダッシュボードを削除しなくても、この画面で一括してダッシュボードの削除を行うことが出来ます。

エントリー日付

「ダッシュボードへの追加」(詳細 P.165)で追加されたジョブです。

ボタン

ボタン名	解説
削除	ダッシュボードリストでチェックされているジョブを削除します。

システム管理メニュー

ORCA Core のシステム全体を管理する設定を行うメニューです。

管理者に相当するユーザーが操作するメニューです。

設定メニュー

メニュー名	ページ
システム設定	38
ユーザーグループ設定	55
ユーザー設定	72
システムモニタ	82
ホワイトボード編集	97
パスワード変更	99
バージョン情報	100

システム設定

システム設定メニュー

メニュー名	ページ
管理ユーザーアカウント設定	39
特権ユーザーアカウント設定	41
基本設定	42
ユーザーグループ管理	43
メール送受信設定	46
ライセンス管理	48

管理ユーザーアカウント設定

【管理ユーザーアカウント設定】

管理ユーザーのみが行える操作です。管理ユーザーアカウントの設定を行う画面です。

「管理者名」と「パスワード」の変更が出来ます。

ログイン ID

デフォルトで「administrator」が表示されています。

変更は出来ません。

ログインの際は「administrator」の略称「admin」でもログイン可能です。

管理者名

管理者名を入力します。

旧パスワード

現在のパスワードを入力します。

パスワード

パスワードを設定します。パスワード設定には以下制限があります。

・全体で 8 文字以上であること
・半角数字（0-9）を 1 文字以上含むこと
・英字を 1 文字以上含むこと
・記号（_!#$%&*/~^?+-）を 1 文字以上含むこと

5 回連続で認証に失敗した場合は 5 分間アカウントロックされます。

パスワード入力確認

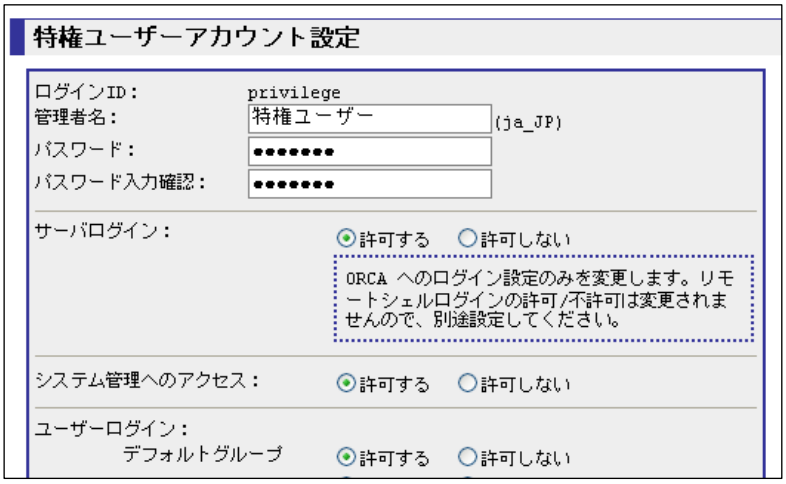
新しいパスワードと同じ内容を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

特権ユーザーアカウント設定

【特権ユーザーアカウント設定】



管理ユーザー(administrator)のみが行える操作です。特権ユーザー（主にサイズ社）への権限設定を行う画面です。

ログイン ID

デフォルトで「**privilege**」が表示されています。

変更は出来ません。

管理者名

特権ユーザー名を記入します。

パスワード

パスワードを入力します。パスワード設定には以下制限があります。

・全体で 8 文字以上であること
・半角数字（0-9）を 1 文字以上含むこと
・英字を 1 文字以上含むこと
・記号（_!#$%&*/~^?+-）を 1 文字以上含むこと

5 回連続で認証に失敗した場合は 5 分間アカウントロックされます。

パスワード入力確認

パスワードと同じ内容を入力します。

サーバーログイン

ORCA Core へのログインの許可・不許可を設定します。

システム管理へのアクセス

システム管理メニューへのアクセスの許可・不許可を設定します。

不許可にすると、システム管理メニューの「メール送受信設定」「ホワイトボード編集」「パスワード変更」「バージョン情報」のみアクセス可能となり、他の機能にアクセスすることはできません。

ユーザーログイン

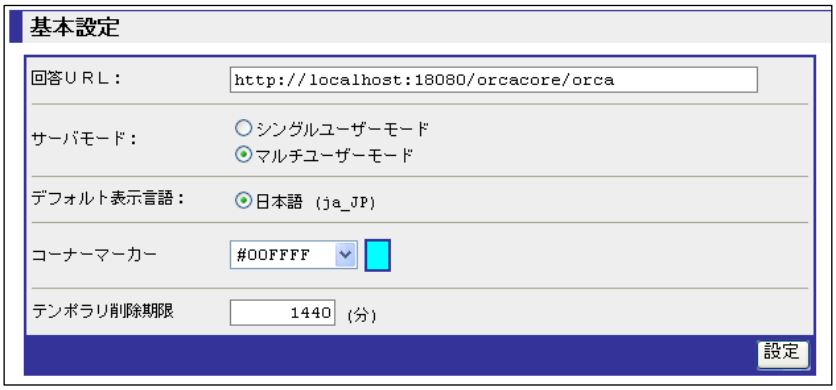
ORCA Core に作成されたユーザーグループについて、それぞれのグループごとにログインの許可・不許可を設定します。マルチユーザーモードの場合のみ有効な設定です。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

基本設定

【基本設定】



管理ユーザー(administrator と privilege)のみが行える操作です。

ORCA Core の基本的な設定を行う画面です。

回答 URL

回答 URL の基本となる URL を設定します。

サーバーモード

ORCA Core のサーバーモードを設定します。

マルチユーザーモードでは複数のユーザーグループを使用できます。デフォルトはシングルユーザーモードです。

デフォルト表示言語

ORCA Core のデフォルト表示言語を設定します。

コーナーマーカー

コーナーマーカーを設定します。

「使用しない」または「#00FFFF」等(16 進数表記の色指定)からコーナーマーカーの色を選択できます。

「使用しない」以外を選択すると、画面右肩に選択された色のコーナーマーカーが表示されます。

テンポラリ削除期限

ORCA Core の操作で一時保存されるデータの削除する期限を設定します。

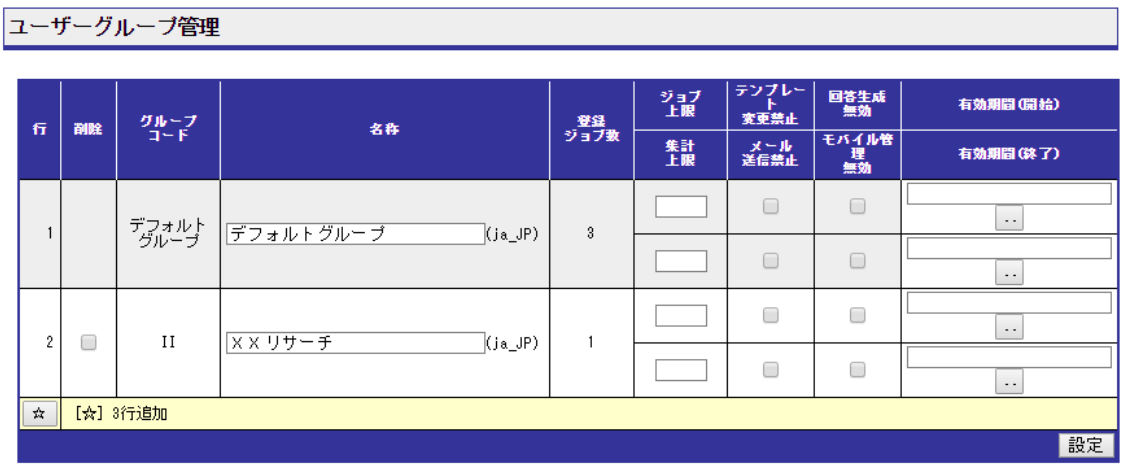
設定は「分」単位で設定します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の設定内容を保存します。

ユーザーグループ管理

【ユーザーグループ管理】



管理ユーザー(administrator と privilege)のみが行える操作です。

ユーザーグループの管理を行う画面です。

設定したユーザーグループを使用するには「基本設定」でサーバーモードをマルチユーザーモードに設定する必要があります。

行

行番号を表示します。エラーは行番号で指摘されます。

削除

削除したい行をチェックします。

グループコード

グループコードを英大文字２文字で入力します。必須入力で、設定後は変更できません。

名称

ユーザーグループ名称を入力します。

登録ジョブ数

現在登録されているジョブの本数が表示されます。

ジョブ上限

ユーザーグループの作成できるジョブの上限数を入力します。

空欄の場合は、上限を設けません。

集計上限

ユーザーグループの集計できるサンプル数を設定します。

空欄の場合は、上限を設けません。

テンプレート変更禁止

チェックするとテンプレート変更を禁止します。

メール送信禁止

メール送信機能をご契約の上、チェックすると ORCA Core からのメール送信機能の使用を禁止します。

回答生成無効

回答生成機能をご契約の上、チェックすると回答生成機能を無効とします。

モバイル管理無効

モバイル管理機能をご契約の上、チェックするとモバイル管理機能を無効とします。

有効期間（開始）

ユーザーグループを使用する期間の開始日を設定します。

空欄の場合は、期限を設けません。

有効期間（終了）

ユーザーグループを使用する期間の終了日を設定します。

空欄の場合は、期限を設けません。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の設定内容を保存します。

メール送受信設定

【メール送受信設定】

管理ユーザー(administrator と privilege)のみが行える操作です。

メールの送受信設定を行う画面です。ORCA Core のメール送受信は「メール送受信設定」を使用して送受信されます。

受信機能はエラーメールを受信する機能です。受信メールの内容を確認することは出来ません。

送信用サーバー

送信用メールサーバーを設定します。

送信用ポート

送信用メールサーバーのポートを設定します。

送信用プロトコル

送信用メールのプロトコルを設定します。

送信用ログイン ID

送信用メールサーバーへのログイン ID を設定します。

送信用パスワード

送信用ログイン ID のパスワードを設定します。

送信用エラー時転送先アドレス

送信したメールのエラー時転送先アドレスを設定します。

List-Unsubscribe ヘッダ

ヘッダに List-Unsubscribe を含めるかを選択します。デフォルトは OFF になっています。

こちらを ON にしただけでは機能しません。サイズ社にて設定および新規開発が必要です。

エラー受信処理

エラーメールの受信の有効・無効(enabled, disabled)を設定します。

エラー受信用サーバー

エラー受信が有効な場合の、エラー受信用メールサーバーを設定します。

エラー受信用ポート

エラー受信が有効な場合の、エラー受信用メールポートを設定します。

エラー受信用プロトコル

エラー受信が有効な場合の、エラー受信用プロトコルを設定します。

エラー受信用ログイン ID

エラー受信が有効な場合の、エラー受信用メールサーバーへのログイン ID を設定します。

エラー受信用パスワード

エラー受信用ログイン ID のパスワードを設定します。

システムメール送信者名

メール送信時に送信者として表示される文言を設定します。

システムメール送信アドレス

メール送信時に送信者となるメールアドレスを入力します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

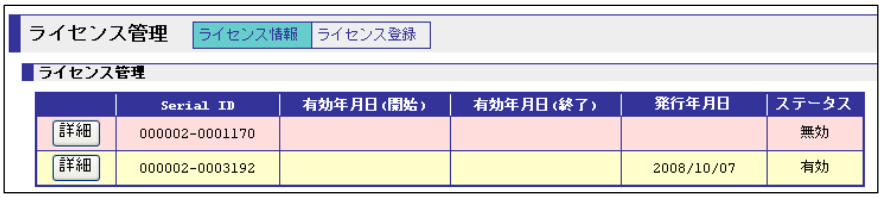
ライセンス管理

ライセンス管理タブ

タブ名	ページ
ライセンス情報	48
ライセンス登録	51

ライセンス情報

【ライセンス情報】



管理ユーザー(administrator と privilege)のみが行える操作です。

登録されているライセンス情報のダイジェストが一覧表示されます。

ライセンスの情報はステータスによって色分けされます。

Serial ID

ライセンスファイルのシリアル ID を表示します。

有効年月日(開始)

ライセンス有効期間の開始日を表示します。

有効年月日(終了)

ライセンス有効期間の終了日を表示します。

発行年月日

ライセンスの発行年月日を表示します。

ステータス

ライセンスの状態を表示します。

ライセンスが有効でない場合、ORCA Core の操作はライセンス登録以外の操作はできません。

また、ライセンスが有効でも、ライセンスの種類によって操作を制限される場合があります。

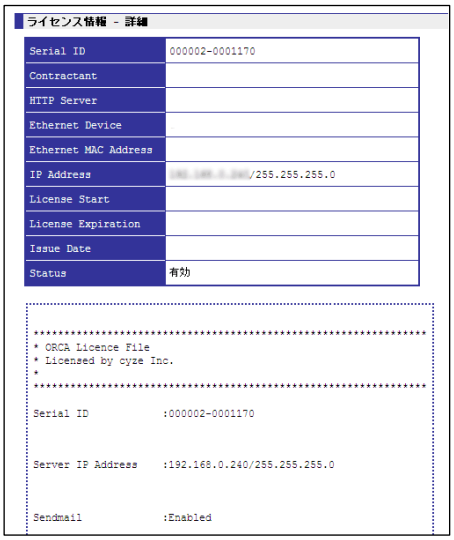
ステータス	解説
有効	問題のないライセンスです。 ライセンス内容に応じて ORCA Core の操作を行えます。
無効	不適当なライセンスです。 ライセンス情報の申請や、情報が間違っていないかを確認した上で再度新しいライセンスファイルを取得する必要があります。
失効	有効期間外のライセンスです。 新しい有効なライセンスの申請を行う必要があります。

ボタン

ボタン名	解説
詳細	「ライセンス情報 - 詳細」を表示します。

ライセンス情報 - 詳細

【ライセンス情報 - 詳細】



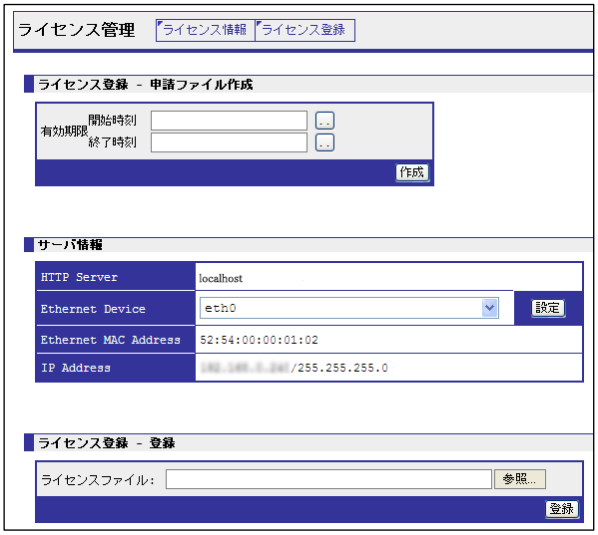
ライセンスファイルの詳細な情報を表示する画面です。

ライセンス情報

項目	説明
Serial ID	ライセンスファイルのシリアル ID を表示します。
Contractant	契約する個人、または会社名等を表示します。
HTTP Server	申請ファイルの「HTTP Server」を表示します。
Ethernet Device	申請ファイルの「Ethernet Device」を表示します。
Ethernet MAC Address	申請ファイルの「Ethernet MAC Address」を表示します。
Server IP Address	申請ファイルの「Server IP Address」を表示します。
License Start	申請ファイルの「有効期限 開始時刻」を表示します。
License Expiration	申請ファイルの「有効期限 終了時刻」を表示します。
Issue Date	ライセンスファイルの発行日です。
Status	ライセンスの状態を「有効」「無効」「失効」で表示します。
(画面下部 ライセンス)	登録されているライセンスファイルの内容をそのまま表示しています。

ライセンス登録

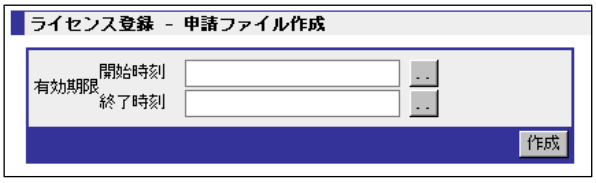
【ライセンス登録】



申請ファイルの作成、サーバーの設定、ライセンスファイルの登録を行う画面です。

申請ファイルの作成

【申請ファイルの作成】



ライセンス申請ファイルを作成します。

有効期限

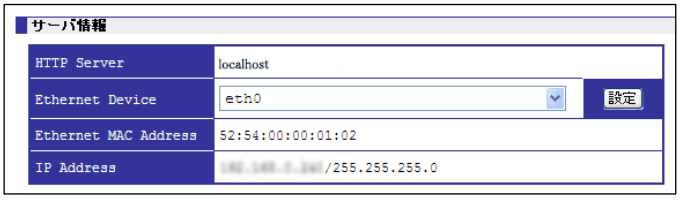
ライセンスの有効期限の開始日時・終了日時を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
作成	サーバー情報と有効期限をもとにして申請ファイルを作成します。

サーバー情報

【サーバー情報】



ORCA Core のサーバー情報を設定します。

サーバー情報をもとにして申請ファイルは作成されます。

HTTP Server

ORCA Core のサーバー名を表示します。

Ethernet Device

ORCA Core の使用する Ethernet Device を選択します。

Ethernet MAC Address

設定されている Ethernet Device の MAC アドレスを表示します。

IP Address

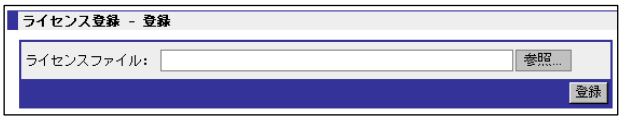
設定されている Ethernet Device に割り当てられた IP アドレスとサブネットマスクを表示します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	選択された Ethernet Device の設定を保存します。

登録

【登録】



ライセンスファイルを登録します。

ライセンスファイル

ライセンスファイルのファイルパスを指定します。

ボタン

ボタン名	解説
登録	登録確認画面を表示します。

登録確認

【登録確認】

ライセンスファイルの内容を確認します。

「有効」でないライセンスファイルを登録しようとすると、画面下部にエラーが表示されます。

登録後は「ライセンス情報」で内容を確認できます。

ボタン

ボタン名	解説
戻る	「ライセンス登録」画面を表示します。
登録	ライセンスファイルを登録します。

ユーザーグループ設定

ユーザーグループ設定メニュー

メニュー名	ページ
テンプレート設定	56
ジョブ情報項目設定	61
ジョブ分類項目設定	63
追加 URL 設定	70

テンプレート設定

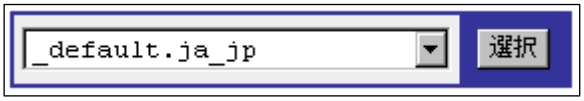
【テンプレート設定】

テンプレートの設定を行う画面です。

テンプレートの選択、追加、ダウンロード、更新、確認を行うことが出来ます。

テンプレートの選択

【テンプレートの選択】



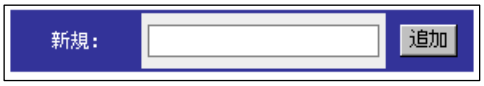
登録されているテンプレート一覧からテンプレートを選択し、登録されているテンプレートファイルの設定画面を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
選択	テンプレート一覧(プルダウン)で選択されたテンプレートの設定画面を表示します。

テンプレートの追加

【テンプレートの追加】



新規にテンプレートを追加します。

新規のテンプレートにファイルは何も登録されていません。

新規

新規テンプレート名を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
追加	入力されたテンプレート名からテンプレートを追加します。 追加したテンプレートはテンプレート一覧に表示されます。

テンプレートのダウンロード

【テンプレートのダウンロード】

表示されているテンプレートのダウンロードを行います。

ボタン

ボタン名	解説
ダウンロード	表示されているテンプレート（ファイル一式）を ZIP 形式でダウンロードします。

テンプレートの更新

【テンプレートの更新】

テンプレートをアップロードし、表示されているテンプレートの内容を更新します。

ボタン

ボタン名	解説
アップロード	指定されたテンプレートファイル（ZIP 形式）をアップロードします。１ファイルを更新したい場合は、その対象ファイルのみ zip 形式にしてアップロードします。

テンプレートの確認とその他ファイルの削除

選択されたテンプレートに登録されているテンプレートファイルの一覧を表示します。
ファイル名をクリックすることで、ファイルのダウンロードや確認が可能です。

HTML テンプレート

通常の PC、スマートフォン、タブレットからのアクセスの際に表示するテンプレートです。

項目	ファイル名	説明
開始セクション	tn_head.html	開始セクションテンプレートファイルとして使用します。
設問セクション	tn_body.html	設問セクションテンプレートファイルとして使用します。
ファイルアップロード画面	tn_fileup.html	ファイルアップロードの設問が含まれるページに適用されます。
終了セクション	tn_foot.html	終了セクションテンプレートファイルとして使用します。
アンケート開始前	tn_er_bs.html	アンケート開始前にアクセスされた場合に表示します。
アンケート終了後	tn_er_ac.html	ステータスの「アンケートの状態」が『終了』の場合と、ジョブ設定で回答期間が満了されている場合（『終了予定日』『閉鎖予定日』『完了予定日』）に表示します。
ビジー停止	tn_er_busy.html	ステータスの「アンケートの状態」が『ビジー停止』中にアクセスされた場合に表示します。
回収停止	tn_er_stop.html	ステータスの「アンケートの状態」が『回収停止』中にアクセスされた場合に表示します。
Not Found	tn_not_found.html	識別の有無が「必須」の時に、必要な識別が入っていない状態でアクセスされた場合と、ステータスの「アンケートの状態」が『閉鎖』もしくは『完了』時にアクセスされた場合に表示します。
Not Support	tn_not_support.html	ORCA で認識できないブラウザでアクセスされた場合などに表示します。

画像保護

項目	ファイル名	説明
画像	Himg.png	画像保護機能を利用した画像にマウスカーソルを合わせると表示する画像です。
スクリプト	tn_massage.xml	アラート時に表示するメッセージファイルです。

メッセージ

項目	ファイル名	説明
メッセージ	tn_message.xml	アラート時に表示するメッセージファイルです。

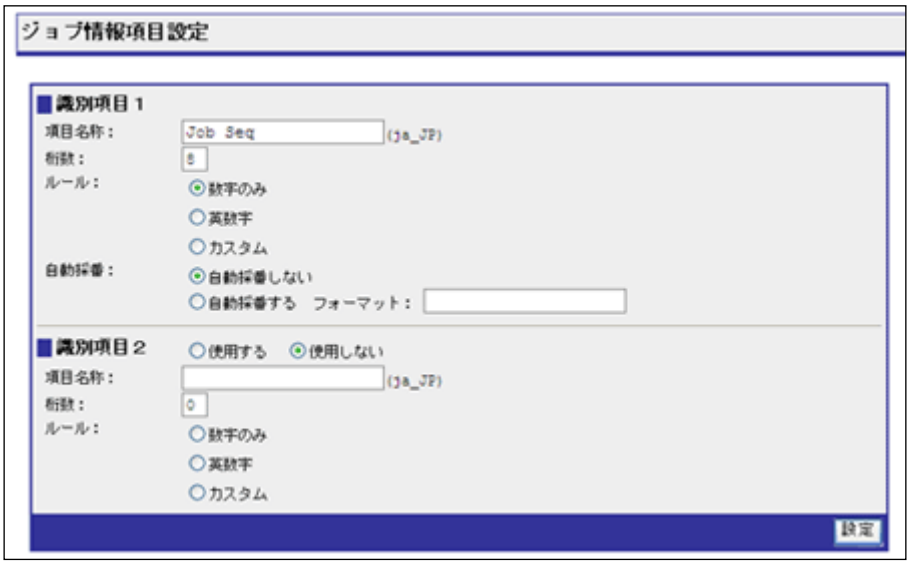
その他素材ファイル

HTML テンプレートで適用したいスタイルシートや画像を登録します。以下はその一例です。

項目	ファイル名	説明
スタイルシート	Ex) style.css	テンプレートに適用したい外部 CSS
ロゴ	Ex) logo.gif	テンプレートに適用したいロゴ画像

ジョブ情報項目設定

【ジョブ情報項目設定】



ジョブに付加する情報の項目を設定する画面です。

識別項目１

ジョブの識別を行うための項目で、ジョブ作成時に必要な項目です。

識別項目２

ジョブの識別を行うための項目です。識別項目１とあわせてジョブの識別に使用します。

デフォルトでは使用されていません。

項目名称

デフォルトの項目名称には「Job Seq」が設定されています。

桁数

識別項目に入力する桁数を 1～99 までの範囲で入力します。

ルール

識別項目の入力ルールを設定します。

ルール	解説
数字のみ	数字の入力のみを許可します。
英数字	半角英数字の入力のみを許可します。
カスタム	ルールを自由に設定します。 カスタムを選択すると表示される入力欄に正規表現でルールを記入します。

自動採番

自動採番の使用を選択します。

使用する場合にはフォーマットを入力します。

自動採番は、新規ジョブでジョブを作成する際に、自動でジョブ情報項目を入力する機能です。

フォーマットは JAVA の String.format に準拠します。

■自動採番のフォーマット例

フォーマット例	解説
%d	1,2,3...のように自動採番します。
%03d	001,002,003...のように自動採番します。
2008-%04d	2008-0001, 2008-0002, 2008-0003 のように自動採番します。
A-%04d	A-0001, A-0002, A-0003 のように自動採番します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

ジョブ分類項目設定

ジョブを分類する項目を設定する画面です。

作成した分類を使用して、ジョブの新規作成、ジョブの検索ができます。

ジョブ分類項目設定タブ

タブ名	ページ
基本設定	64
オプション設定	65
分類項目１編集	66
分類項目２編集	67
分類項目３編集	68
分類項目４編集	69

基本設定

【基本設定】

ジョブ分類項目の基本設定を行う画面です。

分類項目１

分類項目１の「項目名称」の入力と使用・不使用の設定をします。

分類項目２

分類項目２の「項目名称」の入力と使用・使用(分類項目１に従属)・不使用の設定をします。

【新規ジョブの従属設定使用例】

分類項目３

分類項目３の「項目名称」の入力と使用・不使用の設定をします。

分類項目４

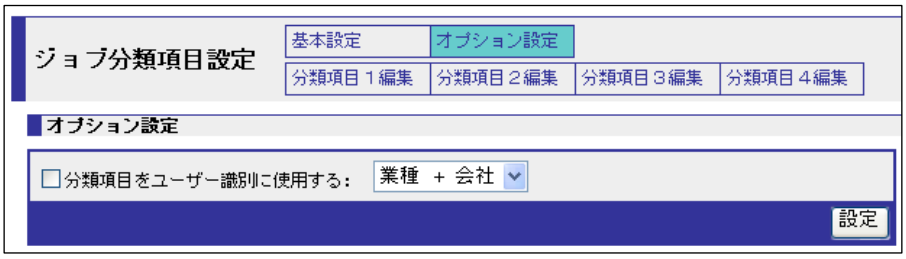
分類項目４の「項目名称」の入力と使用・使用(分類項目３に従属)・不使用の設定をします。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

オプション設定

【オプション設定】



ジョブ分類項目のオプションを設定する画面です。

分類項目をユーザー識別に使用する

チェックすると、分類項目をユーザー識別に使用します。

プルダウンには、「基本設定」で「使用する」に設定された分類項目が表示されます。

従属設定された分類項目は「分類項目１ ＋ 分類項目２」のように表示されます。

【新規ジョブのユーザー識別使用例】

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の選択内容を保存します。

分類項目１編集

【分類項目１編集】

「基本設定」で分類項目１を「使用する」にした場合に設定を行う画面です。

項目名称

「基本設定」で設定された分類項目１の項目名称を表示します。

コード

コード番号を入力します。

名称

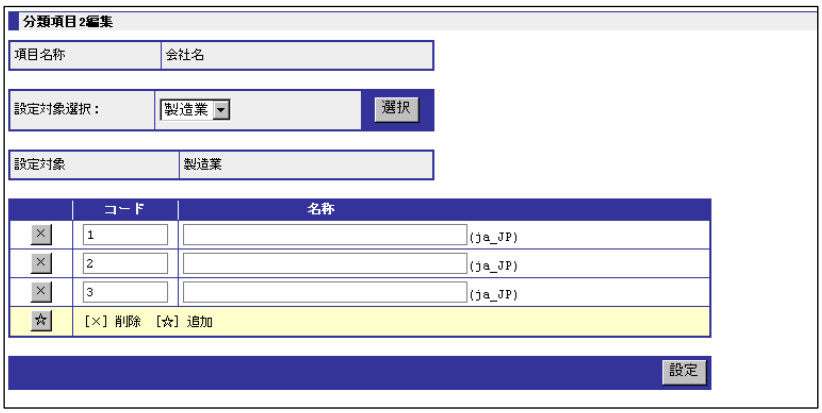
分類名称を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

分類項目２編集

【分類項目２編集】



「基本設定」で分類項目２を「使用する」にした場合に設定を行う画面です。

項目名称

「基本設定」で設定された分類項目２の項目名称を表示します。

設定対象選択

「基本設定」で分類項目２を「使用する(分類項目１に従属)」を選択している場合に表示します。

分類項目１で設定された一覧を表示します。

設定対象

「基本設定」で分類項目２を「使用する(分類項目１に従属)」を選択している場合に表示します。設定対象選択で選択された設定対象を表示します。

コード

コード番号を入力します。

名称

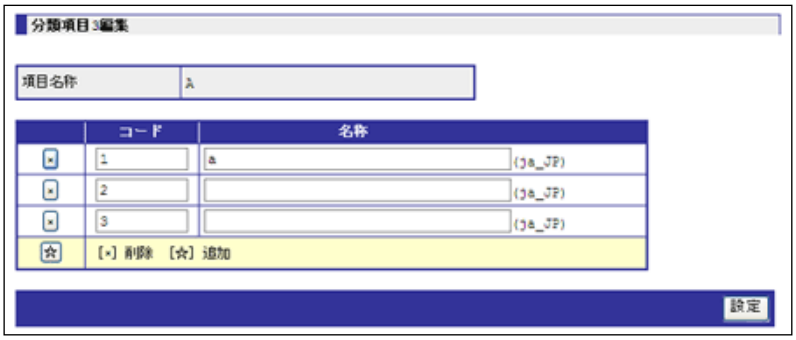
分類名称を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
選択	「基本設定」で「使用する(分類項目１に従属)」を選択している場合に表示します。 選択された「分類項目１」に従属する設定画面を表示します。
設定	画面の入力内容を保存します。

分類項目３編集

【分類項目３編集】



「基本設定」で分類項目３を「使用する」にした場合に設定を行う画面です。

項目名称

「基本設定」で設定された分類項目３の項目名称を表示します。

コード

コード番号を入力します。

名称

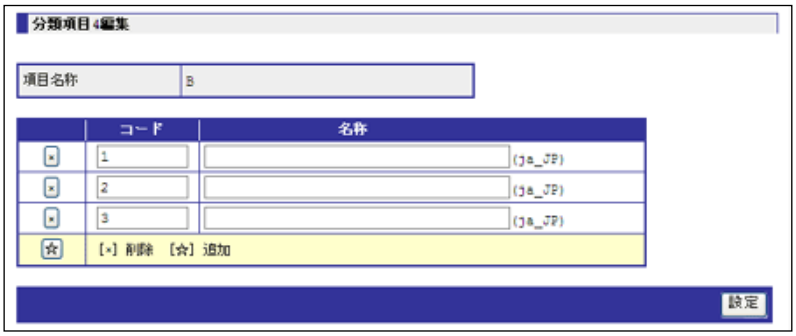
分類名称を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

分類項目４編集

【分類項目４編集】



「基本設定」で分類項目４を「使用する」にした場合に設定を行う画面です。

項目名称

「基本設定」で設定された分類項目４の項目名称を表示します。

設定対象選択

「基本設定」で分類項目４を「使用する(分類項目３に従属)」を選択している場合に表示します。

分類項目３で設定された一覧を表示します。

設定対象

「基本設定」で分類項目４を「使用する(分類項目３に従属)」を選択している場合に表示します。設定対象選択で選択された設定対象を表示します。

コード

コード番号を入力します。

名称

分類名称を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
選択	「基本設定」で「使用する(分類項目３に従属)」を選択している場合に表示します。 選択された「分類項目３」に従属する設定画面を表示します。
設定	画面の入力内容を保存します。

追加 URL 設定

【追加 URL 設定】

追加 URL の作成を行う画面です。

行

行番号を表示します。

名称

追加 URL の名称を入力します。通常行の名称が設定されていない場合は「通常」と表示されます。

フォーマット

アンケートで利用する URL を入力します。各種モニター連携機能を使う場合に設定が必要です。

{0}/{1}/cyze_enq　と入力すると

http://orcademo.cyze.jp/orca/12345678/cyze_enq

（サーバー名：省略）　/{0}/　{1}　/ 設定した文字列：cyze_enq

となります。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

ユーザー設定メニュー

メニュー名	ページ
ユーザーアカウント設定	73
閲覧ユーザーアカウント設定	77

ユーザーアカウント設定

一覧

【一覧】

管理ユーザー(administrator と privilege)のみが行える操作です。

ユーザーアカウントの新規作成/変更/削除などの設定を行う画面です。

ユーザーアカウント設定を開くとユーザーアカウントの一覧を表示します。

種別

新規・編集で設定された「種別」を表示します。

ID

新規・編集で設定された「ID」を表示します。

名称

新規・編集で設定された「名称」を表示します。

ジョブ分類項目

分類項目のオプション（詳細 P.65)で「分類項目をユーザー識別に使用する」にチェックされている場合、新規・編集で設定されたジョブ分類項目を表示します。上記の画像はジョブ分類項目を「所属」とした場合の例です。

有効 / 無効

設定された「有効 / 無効」を表示します。

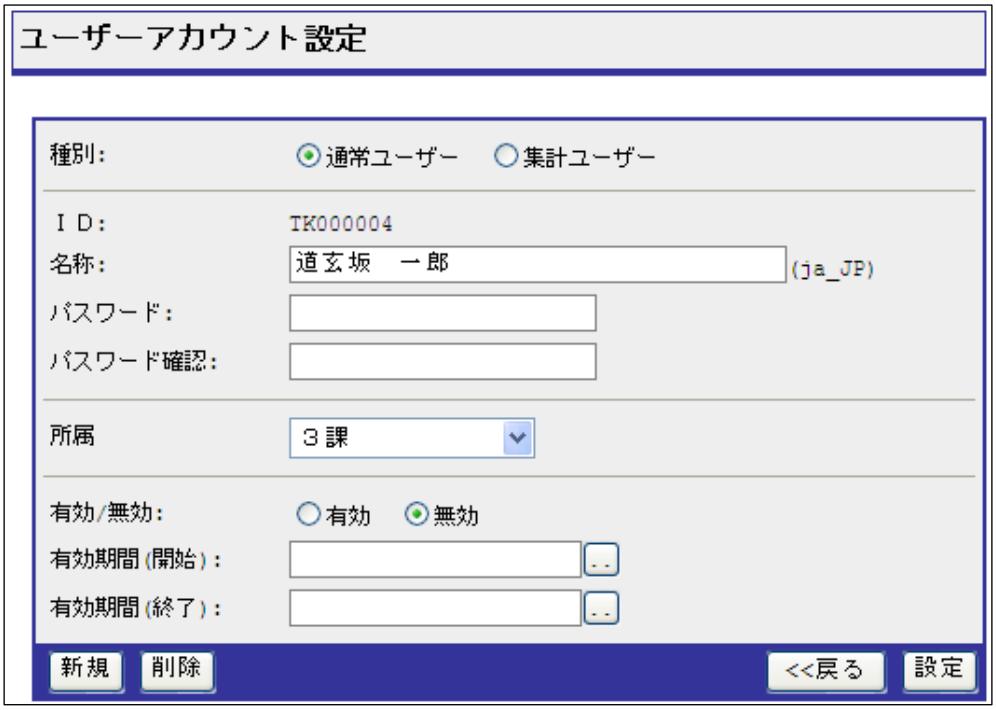
「無効」の場合、ユーザーアカウントの背景色を変更します。

ボタン

ボタン名	解説
新規	ユーザーアカウントの新規作成画面を表示します。
編集	指定行のユーザーの編集画面を表示します。
切替	ユーザーの有効・無効を切り替えます。
ダウンロード	指定された形式で、ユーザーアカウントの一覧をダウンロードします。 ダウンロード形式は ods 形式、xlsx 形式、xls 形式から選択します。

新規・編集

【新規・編集】



ユーザーアカウントの新規・編集を行う画面です。

種別

ユーザーアカウントの種別を設定します。

ステータス	解説
通常ユーザー	管理関連以外の機能を使用できるユーザーです。
集計ユーザー	集計機能のみを使用できるユーザーです。

ID

ログイン時の ID を設定します。

ユーザーグループが「デフォルトグループ」以外の場合、グループコードの接頭に「グループコード」が付与されます。

新規作成後は、編集できません。

名称

ユーザー名を設定します。

パスワード

ログイン時のパスワードを設定します。パスワード設定には以下制限があります。

・全体で 8 文字以上であること
・半角数字（0-9）を 1 文字以上含むこと
・英字を 1 文字以上含むこと
・記号（_!#$%&*/~^?+-）を 1 文字以上含むこと

5 回連続で認証に失敗した場合は 5 分間アカウントロックされます。

パスワード確認

パスワードと同じ内容を入力します。

ジョブ分類項目

分類項目のオプション(詳細 P.65)で「分類項目をユーザー識別に使用する」にチェックされている場合、ジョブ分類項目を選択します。上記の画像はジョブ分類項目を「所属」とした場合の例です。

有効 / 無効

ユーザーアカウントの有効・無効を設定します。

無効のユーザーアカウントでのログインはできません。

有効期間

有効期間の開始と終了を設定します。

有効期間を過ぎると、ユーザーアカウントは自動的に「無効」になります。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	ユーザーアカウント設定の一覧を表示します。
新規	ユーザーアカウントの新規画面を表示します。 編集時のみ表示します。
削除	表示しているユーザーアカウントを削除します。 編集時のみ表示します。
設定	画面の入力内容で新規にユーザーアカウントを作成します。

閲覧ユーザーアカウント設定

閲覧ユーザーアカウント設定タブ

タブ名	ページ
アカウント設定	77
閲覧ユーザーグループ編集	81

アカウント設定

【アカウント設定】

管理ユーザー(administrator と privilege)のみが行える操作です。

ユーザーアカウントの設定を行う画面です。

ユーザーアカウント設定を開くとユーザーアカウントの一覧を表示します。

ID

新規・編集で設定された「ID」を表示します。

氏名

新規・編集で設定された「氏名」を表示します。

グループ名称

新規・編集で設定された閲覧グループを表示します。

有効 / 無効

設定された「有効 / 無効」を表示します。

「無効」の場合、ユーザーアカウントの背景色を変更します。

ボタン

ボタン名	解説
新規	ユーザーアカウントの新規作成画面を表示します。
編集	指定行のユーザーの編集画面を表示します。
切替	ユーザーの有効・無効を切り替えます。
ダウンロード	ユーザーアカウントの一覧をダウンロードします。 ダウンロード形式は ods 形式、xlsx 形式、xls 形式から選択します。

新規・編集

【新規・編集】

閲覧ユーザーアカウントの新規・編集を行う画面です。

ID

ログイン時の ID を設定します。

設定された ID の接尾には「R」が付与されます。

また、ユーザーグループが「デフォルトグループ」以外の場合、グループコードの接頭に「グループコード」が付与されます。

新規作成後は、編集できません。

名称

ユーザー名や氏名等、アカウントの名称を設定します。

パスワード

ログイン時のパスワードを設定します。パスワード設定には以下制限があります。

・全体で 8 文字以上であること
・半角数字（0-9）を 1 文字以上含むこと
・英字を 1 文字以上含むこと
・記号（_!#$%&*/~^?+-）を 1 文字以上含むこと

5 回連続で認証に失敗した場合は 5 分間アカウントロックされます。

パスワード確認

パスワードと同じ内容を入力します。

閲覧ユーザーグループ

閲覧ユーザーグループを選択します。

有効 / 無効

ユーザーアカウントの有効・無効を設定します。

無効のユーザーアカウントでのログインはできません。

有効期間

有効期間の開始と終了を設定します。

有効期間を過ぎると、ユーザーアカウントは自動的に「無効」になります。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	ユーザーアカウント設定の一覧を表示します。
新規	ユーザーアカウントの新規画面を表示します。 編集時のみ表示します。
削除	表示しているユーザーアカウントを削除します。 編集時のみ表示します。
設定	新規の場合、画面の入力内容でユーザーアカウントを作成します。 編集の場合、画面の入力内容を上書き保存します。

閲覧ユーザーグループ編集

【閲覧ユーザーグループ編集】

閲覧ユーザーグループの設定を行う画面です。

行

行番号を表示します。エラーは行番号で指摘されます。

コード

コードを入力します。

グループ名称

グループの名称を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	新規の場合、画面の入力内容でユーザーアカウントを作成します。 編集の場合、画面の入力内容を上書き保存します。

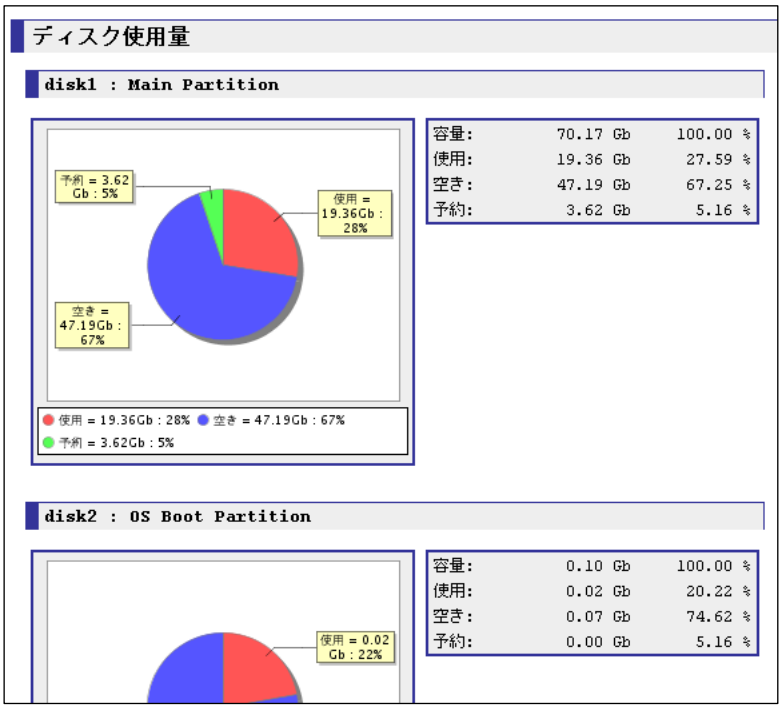
システムモニタ

システムモニタメニュー

メニュー名	ページ
ディスク使用量	83
CPU 負荷平均履歴	84
メモリ使用量履歴	86
JVM メモリ使用量履歴	88
ネットワーク負荷履歴	90
オペレーションログ	95
ジョブスケジュール一覧	95

ディスク使用量

【ディスク使用量】



ORCA Core が稼働するサーバーのディスク使用量を表示する画面です。

ディスクはパーティションごとに表示します。

容量

ディスクの総容量を表示します。

使用

ディスクの使用済み容量を表示します。

空き

ディスクの空き容量を表示します。空き容量が 0 になるとサーバーは停止します。容量が少なくなってきたら完了 JOB を削除して空き容量を増やしてください。

予約

システム予約(ユーザー使用不可領域)容量を表示します。

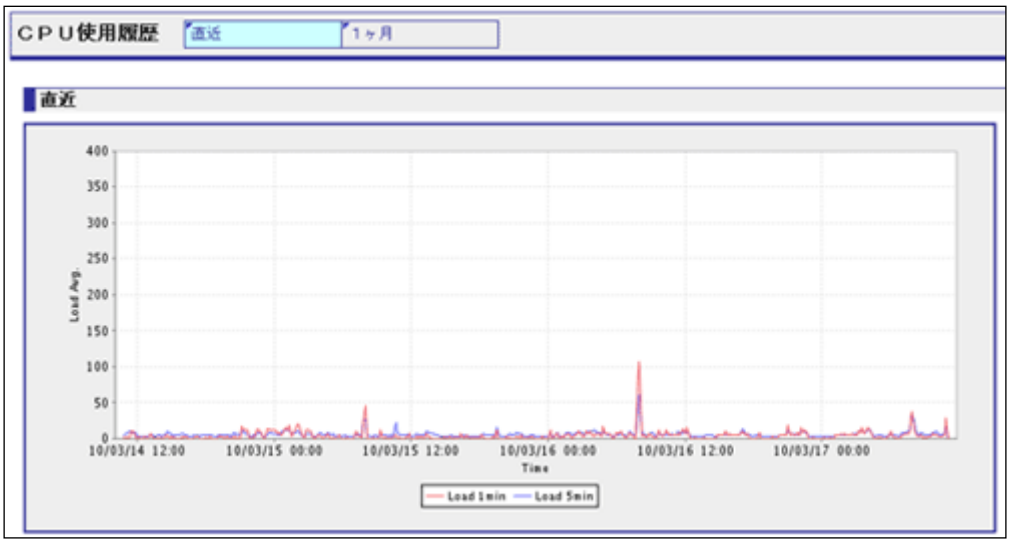
CPU 負荷平均履歴

CPU 負荷平均履歴タブ

タブ名	ページ
直近	84
1ヶ月	85

直近

【CPU 負荷平均履歴 直近】



現時刻から 3 日前までのサーバーの CPU 負荷平均(Load Average)履歴を表示する画面です。

赤線(Load 1min)

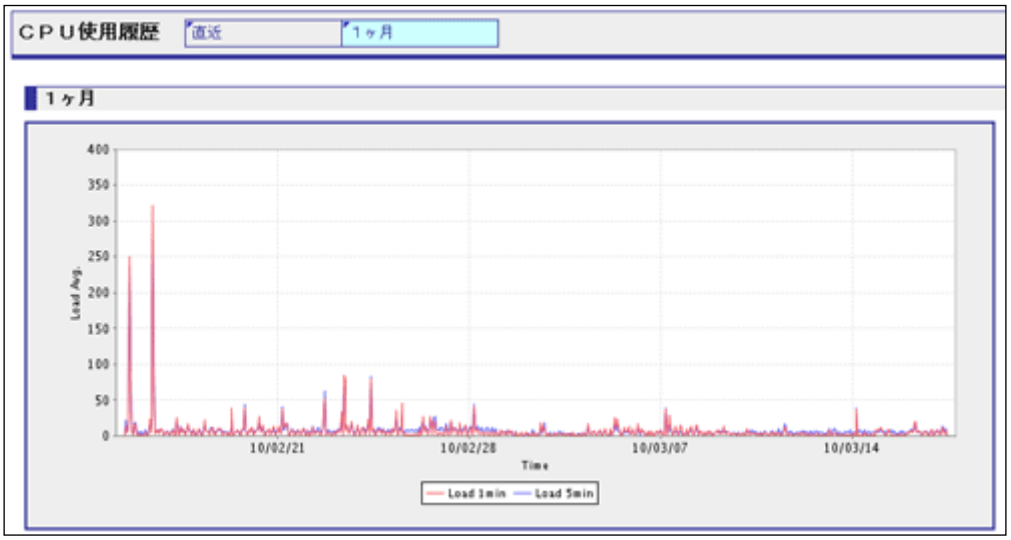
1 分間あたりの CPU 負荷平均履歴

青線(Load 5min)

5 分間あたりの CPU 負荷平均履歴

１ヶ月

【CPU 負荷平均履歴　１ヶ月】



現時刻から 1 ヶ月前までのサーバーの CPU 負荷平均(Load Average)履歴を表示する画面です。

赤線(Load 1min)

１分間あたりの CPU 負荷平均履歴

青線(Load 5min)

５分間あたりの CPU 負荷平均履歴

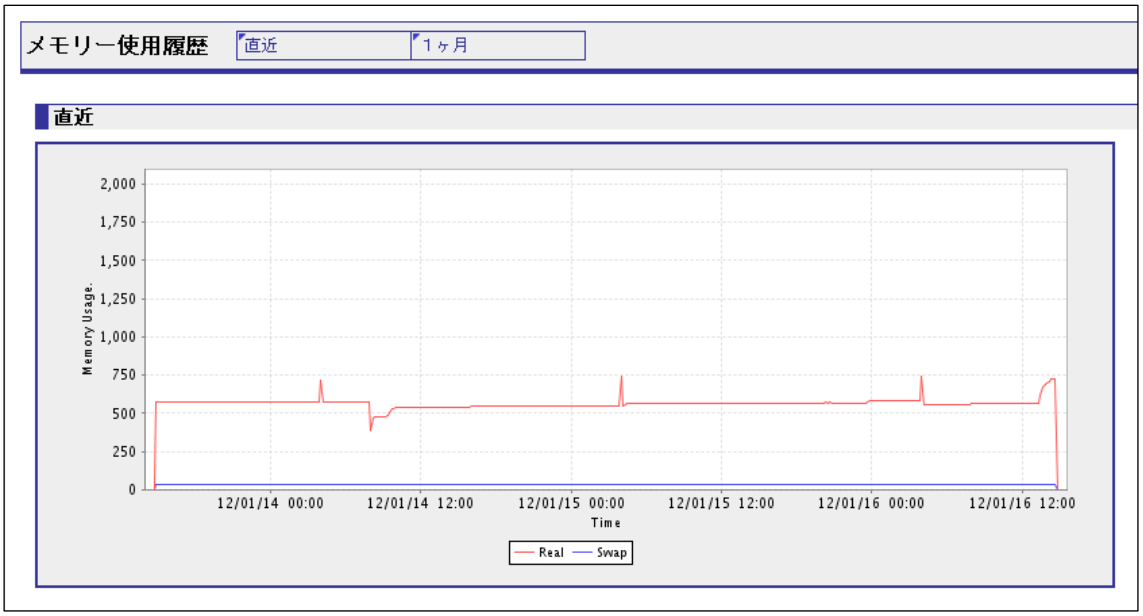
メモリー使用履歴

メモリー使用履歴タブ

タブ名	ページ
直近	86
1ヶ月	87

直近

【メモリー使用履歴 直近】



現時刻から 3 日前までのサーバーの使用したメモリーの使用量履歴を表示する画面です。

ORCA Core 以外も含むサーバーのメモリー使用量を表示します。

赤線(Real)

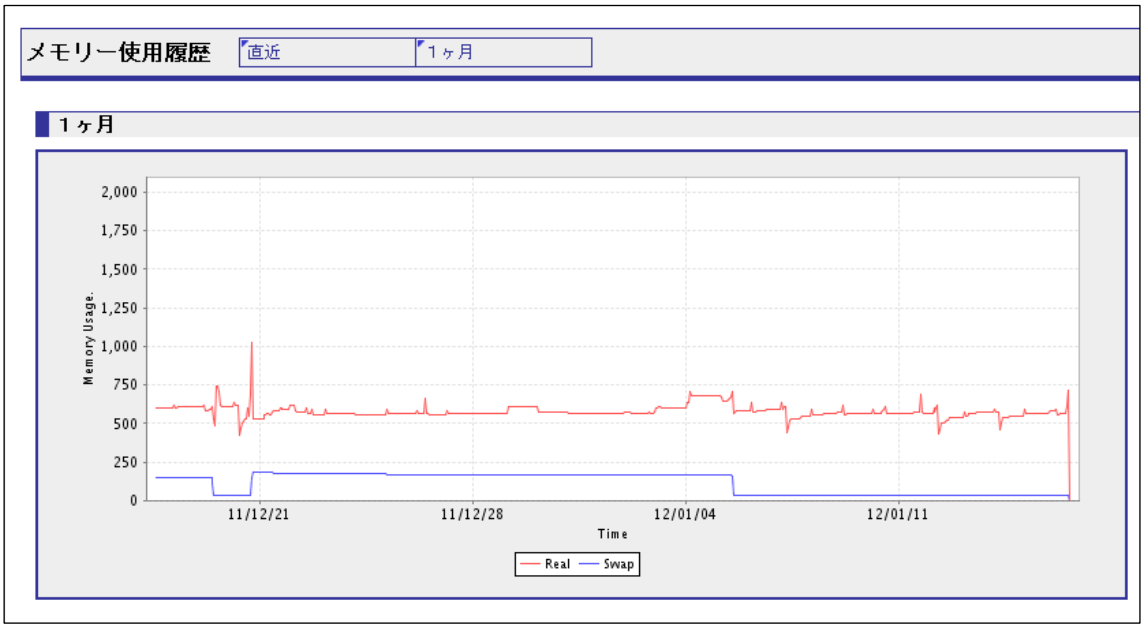
実メモリーのメモリー使用量履歴

青線(Swap)

スワップ(仮想メモリ)のメモリー使用量履歴

１ヶ月

【メモリー使用履歴　１ヶ月】



現時刻から 3 日前までのサーバーの使用したメモリーの使用量履歴を表示する画面です。

ORCA Core 以外も含むサーバーのメモリー使用量を表示します。

赤線(Real)

実メモリーのメモリー使用量履歴

青線(Swap)

スワップ(仮想メモリ)のメモリー使用量履歴

JVM メモリー使用量履歴

JVM メモリー使用量履歴タブ

タブ名	ページ
直近	88
1 ヶ月	89

直近

【JVM メモリー使用量履歴 直近】

現時刻から 3 日前までの JVM の使用したメモリーの使用量履歴を表示する画面です。

ORCA Core が使用したメモリーの使用量を表します。

赤線(Total Memory)

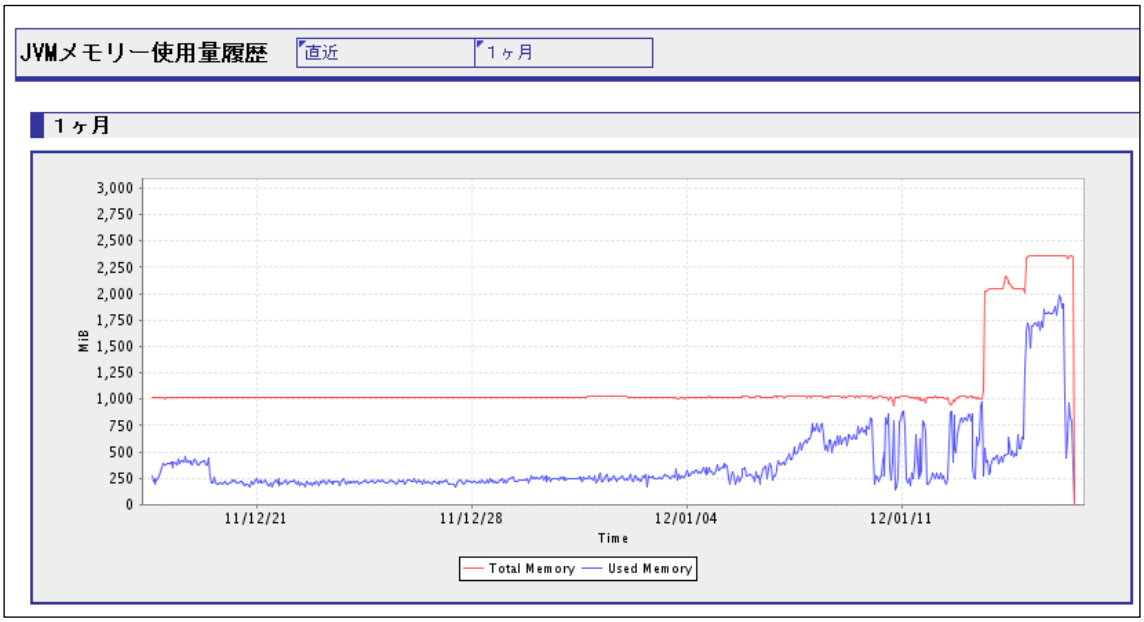
JVM のメモリー割当量履歴(MiBytes)

青線(Used Memory)

JVM のメモリー使用量履歴(MiBytes)

１ヶ月

【JVM メモリー使用量履歴１ヶ月】



現時刻から 1 ヶ月前までの JVM の使用したメモリーの使用量履歴を表示する画面です。

ORCA Core が使用したメモリーの使用量を表します。

赤線(Total Memory)

JVM のメモリー割当量履歴(MiBytes)

青線(Used Memory)

JVM のメモリー使用量履歴(MiBytes)

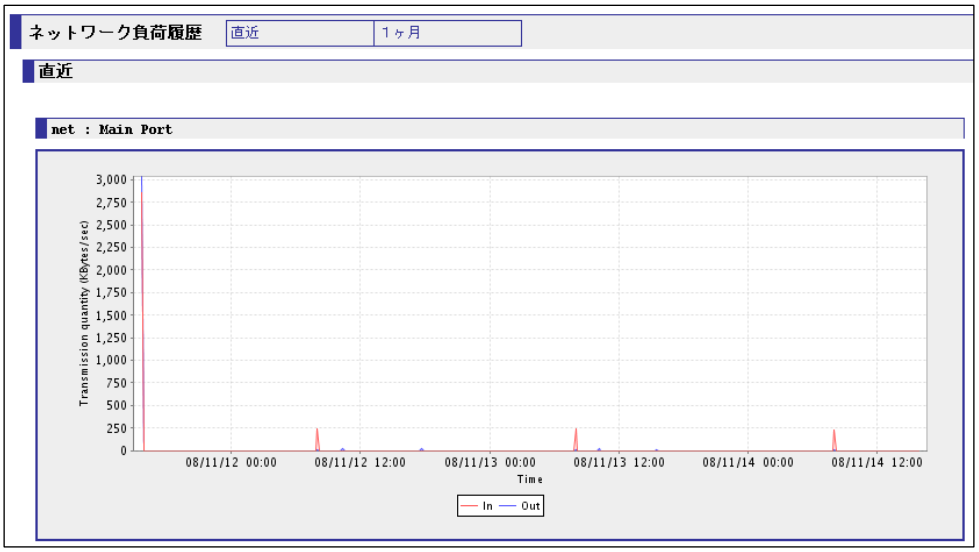
ネットワーク負荷履歴

ネットワーク負荷履歴タブ

タブ名	ページ
直近	90
1ヶ月	91

直近

【ネットワーク負荷履歴 直近】



プログラムアクセス日(本日)から 3 日前までのネットワーク負荷の履歴を表示する画面です。

赤線(In)

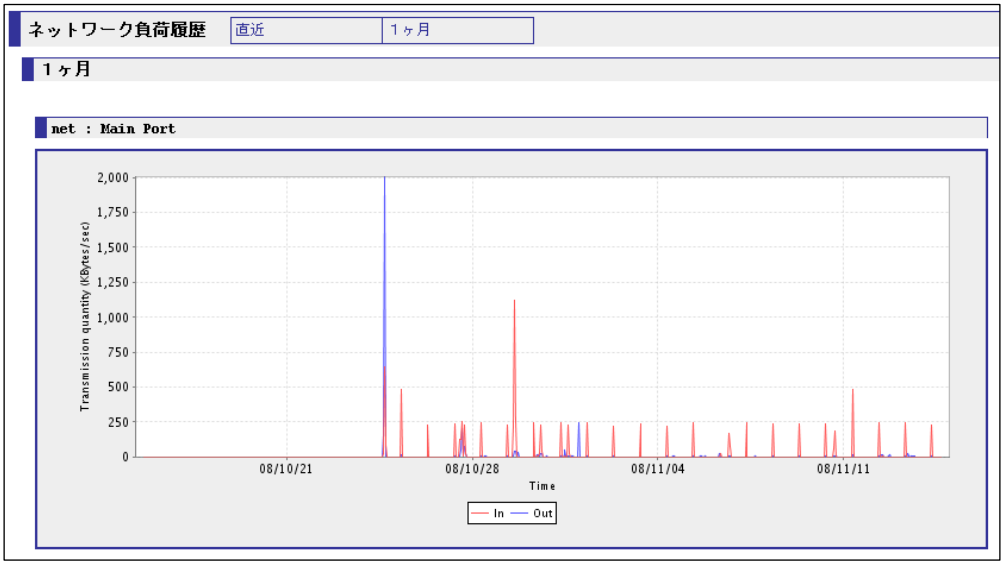
サーバーへ送られた転送量履歴(KBytes/秒)

青線(Out)

サーバーから送られた転送量履歴(KBytes/秒)

１ヶ月

【ネットワーク負荷履歴　１ヶ月】



プログラムアクセス日(本日)から１ヶ月前までのネットワーク負荷の履歴を表示する画面です。

赤線(In)

サーバーへ送られた転送量履歴(KBytes/秒)

青線(Out)

サーバーから送られた転送量履歴(KBytes/秒)

オペレーションログ

【オペレーションログ】

管理画面へのログイン、ログアウト、操作、例外処理の記録をファイルに保存し、ダウンロードする画面です。

期間

対象とする期間の範囲を入力します。

対象グループ

対象とするクループを選択します。

管理ユーザー（admin）と特権ユーザー（priv）がグループの指定をすることができ、一般ユーザーは所属のグループのみが対象となります。

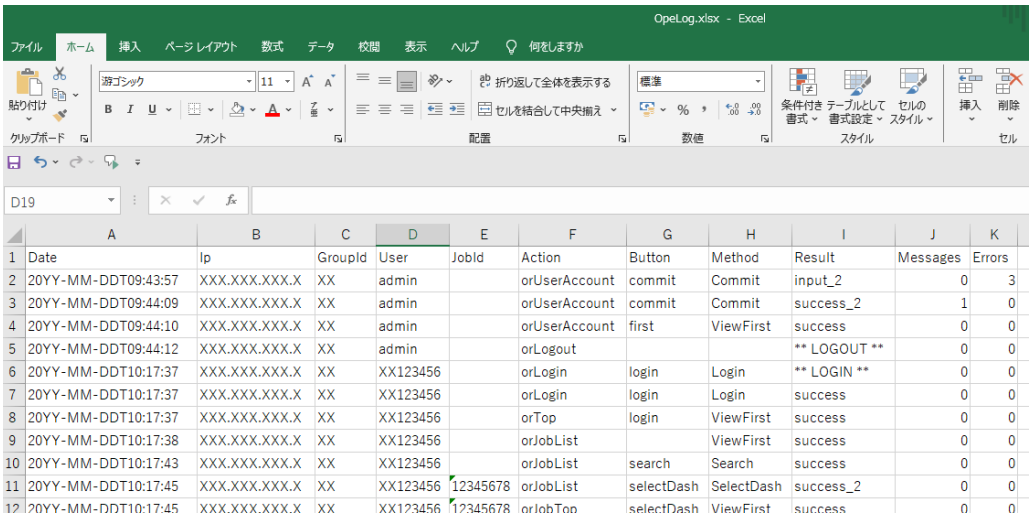
ダウンロード形式

ファイル形式は xlsx 形式とします。

ボタン

ボタン名	解説
ダウンロード	設定した内容のオペレーションログデータをダウンロードします。

【オペレーションログデータ】



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	Date	Ip	GroupId	User	JobId	Action	Button	Method	Result	Messages	Errors
2	20YY-MM-DDT09:43:57	XXX.XXX.XXX.X	XX	admin		orUserAccount	commit	Commit	input_2	0	3
3	20YY-MM-DDT09:44:09	XXX.XXX.XXX.X	XX	admin		orUserAccount	commit	Commit	success_2	1	0
4	20YY-MM-DDT09:44:10	XXX.XXX.XXX.X	XX	admin		orUserAccount	first	ViewFirst	success	0	0
5	20YY-MM-DDT09:44:12	XXX.XXX.XXX.X	XX	admin		orLogout			** LOGOUT **	0	0
6	20YY-MM-DDT10:17:37	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456		orLogin	login	Login	** LOGIN **	0	0
7	20YY-MM-DDT10:17:37	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456		orLogin	login	Login	success	0	0
8	20YY-MM-DDT10:17:37	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456		orTop	login	ViewFirst	success	0	0
9	20YY-MM-DDT10:17:38	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456		orJobList		ViewFirst	success	0	0
10	20YY-MM-DDT10:17:43	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456		orJobList	search	Search	success	0	0
11	20YY-MM-DDT10:17:45	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456	12345678	orJobList	selectDash	SelectDash	success_2	0	0
12	20YY-MM-DDT10:17:45	XXX.XXX.XXX.X	XX	XX123456	12345678	orJobTop	selectDash	ViewFirst	success	0	0

出力したオペレーションログのデータ画面です。

Date

日付、時刻（処理終了時刻）が表示されます。

Ip

アクセス元の IP アドレスが表示されます。

GroupId

ユーザーグループのグループコードが表示されます。

User

ログインユーザーが表示されます。

JobID

Job を操作した場合に JobID が表示されます。

Action

操作の内容を表示します。

Button

ボタン操作の内容を表示します。

Method

メソッド

Result

処理の内容が表示されます。Success と表示されていても、対象オペレーションが成功とは限りません。プログラムとして成功であって、入力エラーで処理はしていないケースがあります。

また同様に、input と表示されていても、対象オペレーションが実施されている場合もあります。

Messages

処理が成功した場合のメッセージ数が表示されます。

「スペックアーカイブファイルを登録しました。」等青色で表示されるメッセージを指します。

以下のような場合は 2 とカウントされます。（登録されたこと、処理された件数、の 2 つが表示されたことになる）

Errors

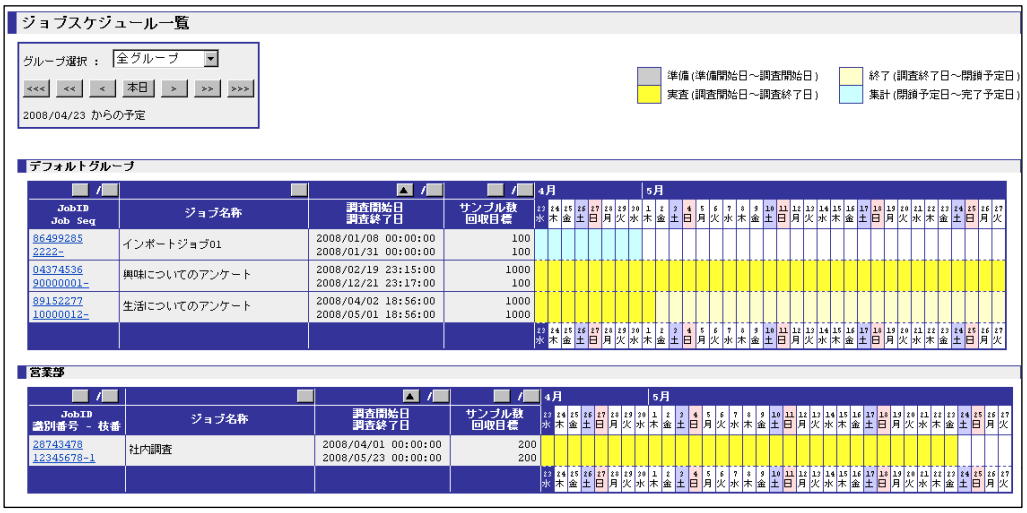
処理が失敗した場合のメッセージ数が表示されます。

「インポートする対象者リストの内容が不正です。」等赤色で表示されるエラーを指します。

以下のような場合は 5 とカウントされます。

ジョブスケジュール一覧

【ジョブスケジュール一覧】



各ジョブの「ジョブ情報」に登録されている「準備開始日」「実査開始日」「調査終了日」「閉鎖予定日」「完了予定日」を確認する画面です。

本日(システム日付)を起点として 34 日分の ORCA Core に登録されているジョブのスケジュールを表示します。日付は「準備」「実査」「終了」「集計」の状態で色分けされます。ジョブがこれらの状態を画面のスケジュール期間内に含んでいない場合は一覧に表示されません。

「マルチユーザーモード」の設定を選択している場合は、グループごとのスケジュールを表示することが出来ます。

グループ選択

スケジュールを表示するグループを選択します。

デフォルトでは「全グループ」を表示します。

マルチユーザーモードを選択している場合のみ表示します。

ボタン

ボタン名	解説
本日	システム日付の現在日からのスケジュール一覧を表示します。
<<<	現在表示している開始日から 1 ヶ月前のスケジュール一覧を表示します。
<<	現在表示している開始日から 1 週間前のスケジュール一覧を表示します。
<	現在表示している開始日から 1 日前のスケジュール一覧を表示します。
>	現在表示している開始日から 1 日後のスケジュール一覧を表示します。
>>	現在表示している開始日から 1 週間後のスケジュール一覧を表示します。
>>>	現在表示している開始日から 1 ヶ月後のスケジュール一覧を表示します。

ホワイトボード編集

【ホワイトボード編集】

トップ画面に表示するホワイトボードを編集する画面です。

ホワイトボードは、告知などを行う「伝言版」として使用します。

管理者ユーザーと特権ユーザーが編集可能です。

共通ホワイトボード編集

トップ画面に表示される上部のホワイトボードを編集します。

閲覧ユーザーには表示しません。

閲覧者用ホワイトボード編集

トップ画面に表示される下部のホワイトボードを編集します。

閲覧ユーザー用のホワイトボードとして利用します。

文字装飾操作

ホワイトボードの編集画面の右肩にあるアイコンは、文字装飾用のボタンです。

装飾したい文字を範囲指定して、アイコンをクリックすることで文字装飾を行うことができます。

アイコ	解説
	選択した文字を「太字」にする HTML タグを挿入します。
	選択した文字を「イタリック体」にする HTML タグを挿入し
	選択した文字を「下線」つきにする HTML タグを挿入しま
	選択した文字を「ハイパーリンク」にするための、小ウィンドウを表示します。 小ウィンドウにリンク先を入力後、OK を押すと挿入されま
	選択した文字を「引用」にする HTML タグを挿入します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

パスワード変更

【パスワード変更】

パスワードの変更を行う画面です。

ログイン ID

「ユーザーアカウント設定」(詳細 P.73)で設定したログイン ID が表示されます。

変更はできません。

ログイン名称

「ユーザーアカウント設定」(詳細 P.73)で設定したログイン名称を表示します。

変更はできません。

旧パスワード

変更したい現在のパスワードを入力します。

パスワード

新しいパスワードを入力します。Ver2.0 よりパスワード設定には以下制限があります。

・全体で 8 文字以上であること
・半角数字（0-9）を 1 文字以上含むこと
・英字を 1 文字以上含むこと
・記号（_!#$%&*/~^?+-）を 1 文字以上含むこと

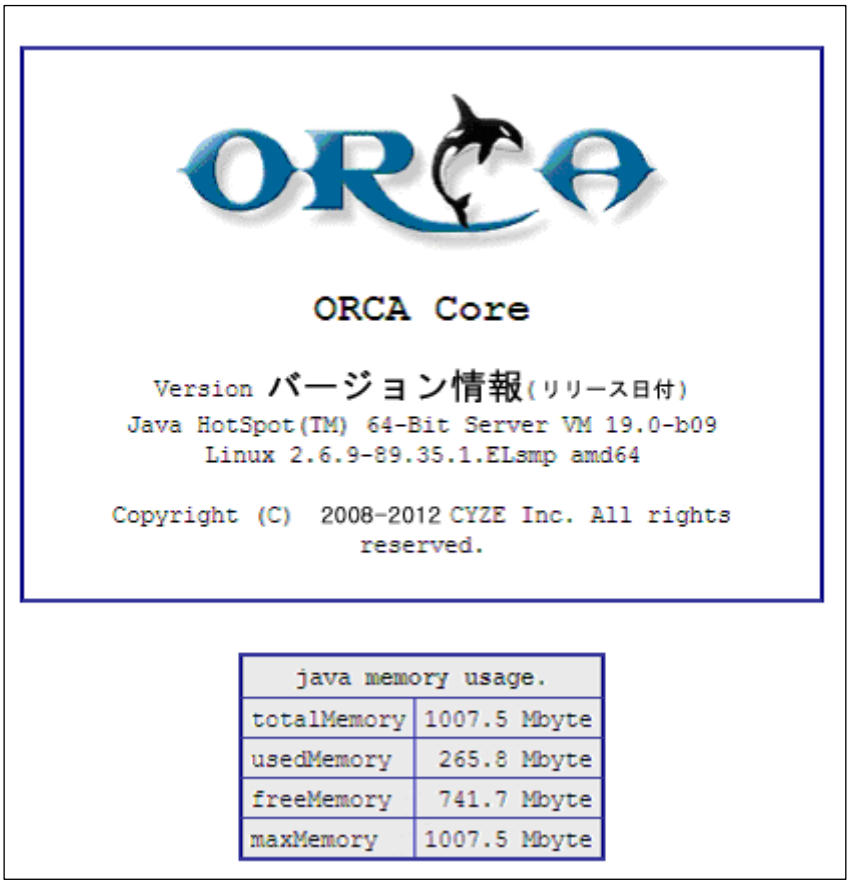
5 回連続で認証に失敗した場合は 5 分間アカウントロックされます。

パスワード入力確認

新しいパスワードと同じ内容を入力します。

バージョン情報

【バージョン情報】



ORCA のバージョン情報と、使用している Java のバージョンとメモリーの情報を表示します。

ログアウト

ログアウト

ORCA Core からログアウトし、ログイン画面を表示します。

セッション・タイムアウト

【セッション・タイムアウト】

ログイン後、一定時間が経過するとセッション時間がきれて自動的にログアウトします。
その際に表示される画面です。

ボタン

ボタン名	解説
Go Login	ログイン画面を表示します。

ジョブの操作・設定画面

ジョブトップ

ジョブトップ

【ジョブトップ】

ジョブのトップ画面です。

ジョブメニュー、ジョブのサマリー、ジョブ・ホワイトボードを表示します。

ジョブメニューは、ORCA トップ画面のメニューとは異なるジョブ用のメニューです。

ジョブトップメニュー

メニュー名	ページ
表示	105
操作	128
集計	166
ジョブトップ	102
ジョブ一覧	24
トップ	18
ログアウト	101

ジョブ名称

設定されたジョブ名称を表示します。

設定をクリックするとジョブ情報変更(詳細 P.129)を表示します。

ジョブ情報

現在設定されているジョブ情報を表示します。

詳細をクリックするとジョブ情報(詳細 P.106)を表示します。

期間

調査開始日と調査終了日を表示します。

設定をクリックするとジョブ情報変更(詳細 P.129)を表示します。

回答 URL

通常の回答 URL と追加 URL 設定で表示された回答 URL を表示します。

詳細をクリックすると通常の回答 URL、追加 URL、カテゴリクォータ URL(詳細 P.107)を表示します。

ステータス

設定されているジョブのステータスを表示します。

設定をクリックするとステータス変更(詳細 P.146)を表示します。

スペック登録状況

最新のスペック登録時刻、現在登録されているスペックアーカイブファイル、直近に登録されたスペックアーカイブファイルと、スペックファイルのオリジナル名称、使用しているテンプレート名称を表示します。

設定をクリックするとスペック登録(詳細 P.132)を表示します。

回答終了状況

終了 ID が９９以下の終了クォータを表示します。

詳細をクリックするとクォータ別回収状況(詳細 P.109)を表示します。

クイックアクセス

比較的使用頻度の高いメニューを集めたリンク集です。

クイックアクセス名称	説明
単純集計	単純集計(詳細 P.201)へのリンクです。
ダウンロード	ダウンロード(詳細 P.208)へのリンクです。
クォータ回収状況	表示のクォータ別回収状況(詳細 P.109)へのリンクです。
日別回収状況	表示の日別回収状況(詳細 P.111)へのリンクです。
カテゴリクォータ	クォータ編集のカテゴリクォータ(詳細 P153)へのリンクです。
設問クォータ	クォータ編集の設問クォータ(詳細 P.156)へのリンクです。
終了クォータ	クォータ編集の終了クォータ(詳細 P.159)へのリンクです。
サマリー	アクセス状況のサマリー(詳細 P.115)へのリンクです。

ジョブ・ホワイトボード

ジョブ・ホワイトボード編集で設定した内容が表示されます。

上部枠に「共通」、下部枠に「閲覧者」の設定が反映されます。

編集をクリックするとジョブ・ホワイトボード(詳細 P.164)を表示します。

表示

表示メニュー

メニュー名	ページ
ジョブ情報	106
回答 URL	107
クォータ別回収状況	109
日別時間帯別回収状況	111
アクセス状況	114
スポット集計	125

ジョブ情報

【ジョブ情報・期間】

選択されている現在のジョブ情報を表示します。

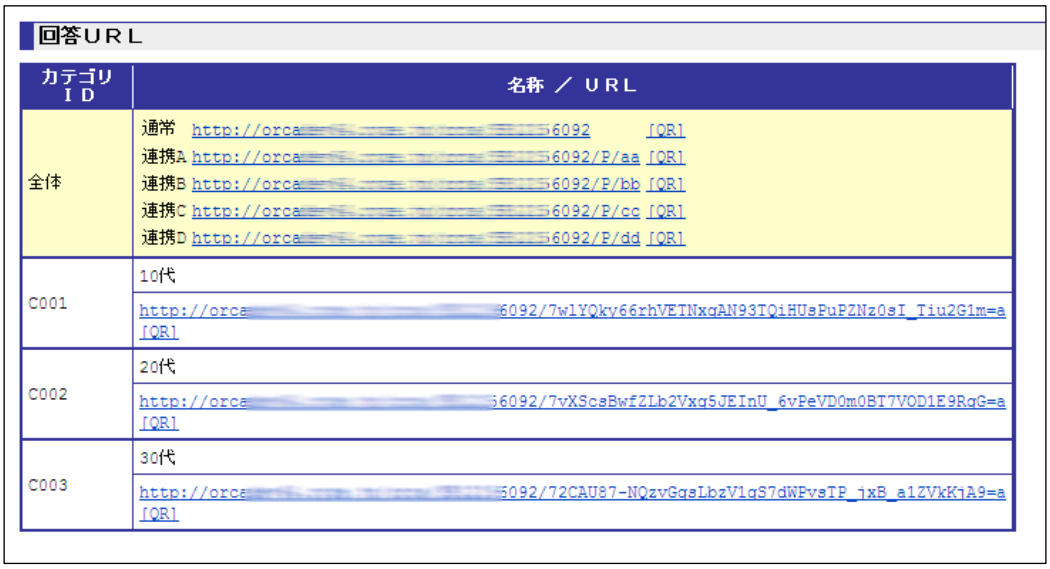
ジョブ情報

現在設定されているジョブ情報を表示します。

インポートされたジョブの場合は、インポート情報（以前の JOBID や Job Seq、ジョブ名称）が自動的に記載されます。

回答 URL

【回答 URL】



設定されているカテゴリの一覧と、カテゴリごとの回答 URL を表示します。

カテゴリ ID

設定されているカテゴリ ID を表示します。

名称

設定されているカテゴリ名称を表示します。

URL

全体には通常の URL と、ID 連携用の URL が表示されます。

全体の下にはカテゴリ ID ごとに作成された回答 URL が表示されます。

回答 URL は基本設定で設定された回答 URL の値をもとにして作成されます。

回答 URL にアクセスすると回答画面を表示します。

[QR]

回答 URL の QR コード（2 次元バーコード）画像を表示する小ウィンドウを表示します。

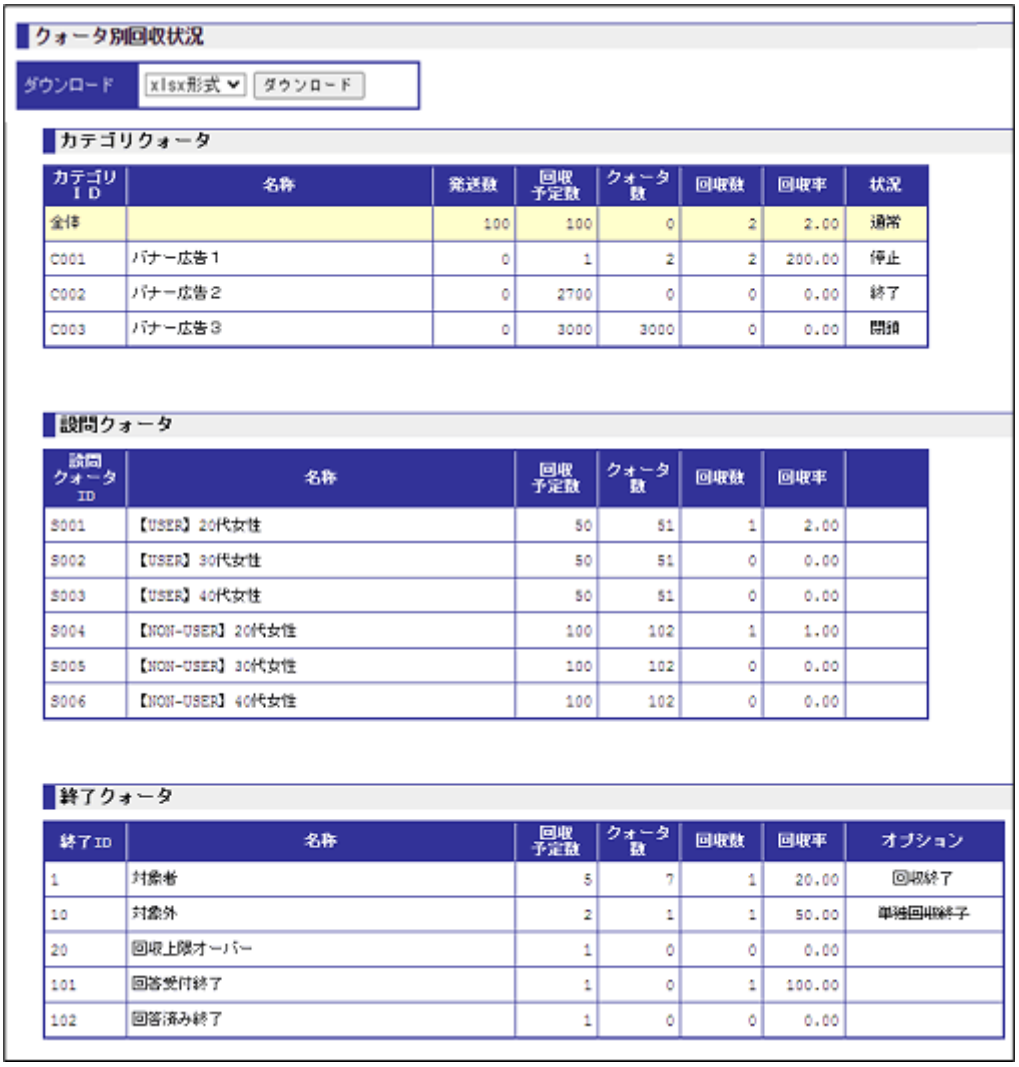
【バーコード】

画像下の「大」、「中」、「小」をクリックすることで画像のサイズを切り替えます。

QR コードには、画面下記の URL が含まれています。

クォータ別回収状況

【クォータ別回収状況】



設定されているカテゴリの一覧と、カテゴリごとの回収状況を表示する画面です。

ダウンロード

画面に表示されているカテゴリクォータを選択された形式(xlsx 形式)でダウンロードします。

ダウンロードされたファイルは、クォータ別にシートが分かれています。

カテゴリクォータ

カテゴリクォータの回収状況を表示します。

「カテゴリ ID」、「名称」、「発送数」、「回収予定数」、「クォータ数」は、カテゴリクォータの設定（P. 153）で設定した内容が反映されます。

「回収数」および「回収率」は、各カテゴリクォータの現在の回収数・回収率を表します。

「状況」は、現在の各カテゴリのステータスです。回収受付を行っている場合は「通常」が表示されていなければなりません。「状況」はステータス変更（P.146）の画面で変更すると反映されます。回収上限に達したか否かによって自動的に変更されるものではありません。

設問クォータ

設問クォータの回収状況を表示します。

「設問クォータ ID」、「名称」、「回収予定数」、「クォータ数」は、設問クォータの設定（P.156）で設定した内容が反映されます。

「回収数」および「回収率」は、各設問クォータの現在の回収数・回収率を表します。

終了クォータ

終了クォータの回収状況を表示します。

「終了 ID」「名称」はスペックアーカイブファイルに設定された終了セクションの内容が、スペックアーカイブファイル登録時（P.132）に反映されます。

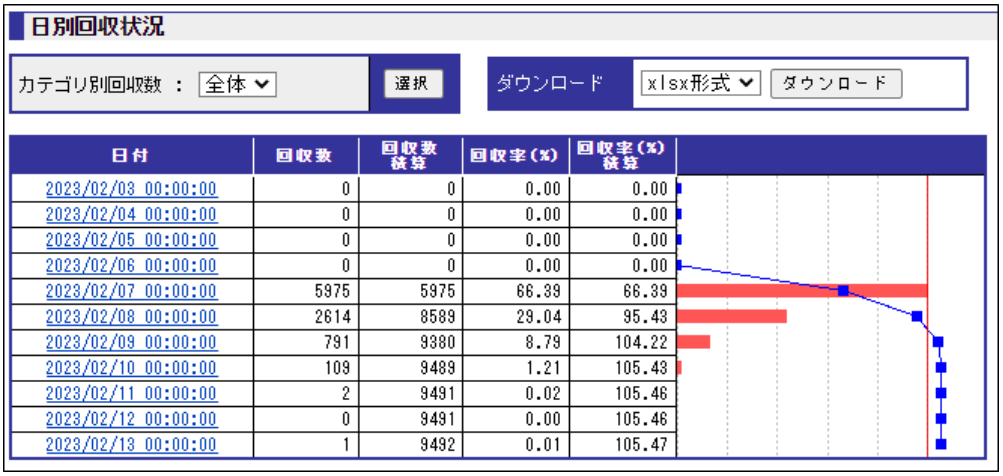
「回収予定数」「クォータ数」「オプション」は、終了クォータの設定（P.159）で設定した内容が反映されます。

終了クォータを設定すると、オプションに「回収終了」または「単独回収終了」という表示が現れます。対象の終了クォータが、上限数に達すると「~~回収終了~~」または「~~単独回収終了~~」という表示に切り替わり、カテゴリステータスが「終了」に自動で切り替わります。終了クォータ達成後、再度回収を継続する場合は、終了クォータ設定画面でクォータ数を変更するとともに、ステータス変更画面のカテゴリステータスの状況を「終了」から「通常」に変更する必要があります。

「回収数」および「回収率」は、各終了クォータの現在の回収数・回収率を表します。

日別回収状況

【日別回収状況】



日付	回収数	回収数積算	回収率(%)	回収率(%)積算
2023/02/03 00:00:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/04 00:00:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/05 00:00:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/06 00:00:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 00:00:00	5975	5975	66.39	66.39
2023/02/08 00:00:00	2614	8589	29.04	95.43
2023/02/09 00:00:00	791	9380	8.79	104.22
2023/02/10 00:00:00	109	9489	1.21	105.43
2023/02/11 00:00:00	2	9491	0.02	105.46
2023/02/12 00:00:00	0	9491	0.00	105.46
2023/02/13 00:00:00	1	9492	0.01	105.47

日別の回収状況を表示します。

カテゴリ別回収数

カテゴリの一覧を表示します。

デフォルトは全体が選択された状態を表示します。

ダウンロード

日別アクセス状況を指定された形式(xlsx 形式)で、調査開始日～調査終了日の範囲で画面に表示されているデータをダウンロードします。

カテゴリが複数ある場合は、すべてのカテゴリをカテゴリ順に列を増やして出力します。

日付

準備開始日から最終回答終了日もしくは調査終了日までの日付を表示します。

日付をクリックすると、日付の時間別回収状況を表示します。

回収数

日単位の回収数を表示します。

回収数積算

日付までの回収数の積算を表示します。

回収率(%)

日単位の回収率を表示します。母数はジョブ情報の回収予定数（P.23）です。

回収率(%)積算

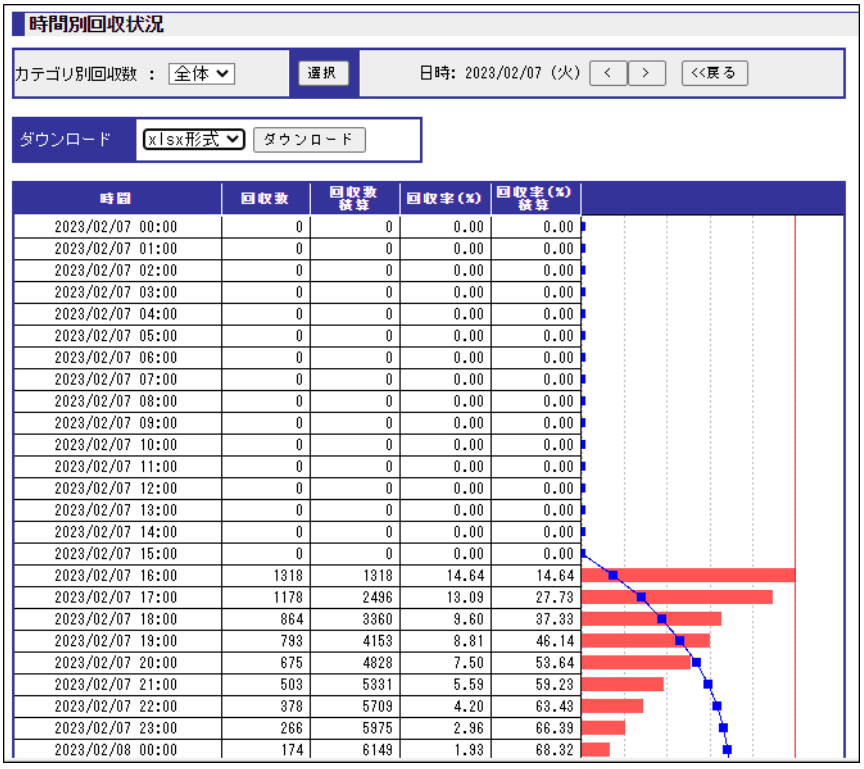
日付までの回収率の積算を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
選択	選択したカテゴリの回収状況を表示します。 グラフは全体とカテゴリを含んだグラフを再表示します。
ダウンロード	指定された形式でファイルをダウンロードします。

時間別回収状況

【時間別回収状況】



時間	回収数	回収数積算	回収率(%)	回収率(%)積算
2023/02/07 00:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 01:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 02:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 03:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 04:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 05:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 06:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 07:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 08:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 09:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 10:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 11:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 12:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 13:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 14:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 15:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 16:00	1318	1318	14.64	14.64
2023/02/07 17:00	1178	2496	13.09	27.73
2023/02/07 18:00	864	3360	9.60	37.33
2023/02/07 19:00	793	4153	8.81	46.14
2023/02/07 20:00	675	4828	7.50	53.64
2023/02/07 21:00	503	5331	5.59	59.23
2023/02/07 22:00	378	5709	4.20	63.43
2023/02/07 23:00	266	5975	2.96	66.39
2023/02/08 00:00	174	6149	1.93	68.32

時間別の回収状況を表示します。

カテゴリ別回収数

カテゴリの一覧を表示します。

デフォルトは全体が選択された状態を表示します。

ダウンロード

時間別アクセス状況を指定された形式(xlsx 形式)で、調査開始日～調査終了日の範囲で画面に表示されているデータをダウンロードします。

カテゴリが複数ある場合は、すべてのカテゴリをカテゴリ順に列を増やして出力します。

時間

指定された日付を、1 時間単位で表示します。

回収数

１時間単位の回収数を表示します。

回収数積算

表示時間までの回収数の積算を表示します。

回収率(%)

１時間単位の回収率を表示します。母数はジョブ情報の回収予定数（P.23）です。

回収率(%)積算

表示時間までの回収率の積算を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
＜	日付が 1 日戻ります。
＞	日付が 1 日進みます。
＜＜戻る	日別回収状況を表示します。
選択	選択されたカテゴリの回収数を表示します。
ダウンロード	指定された形式でファイルをダウンロードします。

アクセス状況

回答者のアクセス状況を表示する画面です。

この画面に最後にアクセスした時点から、アクセス時点での情報を更新します。更新頻度が低く、回収数が多い場合は、更新に時間がかかり、またサーバー負荷も高くなる可能性があります。

実査中でサーバーの負荷が高い時にはこの画面にはアクセスしないことをお勧めします。

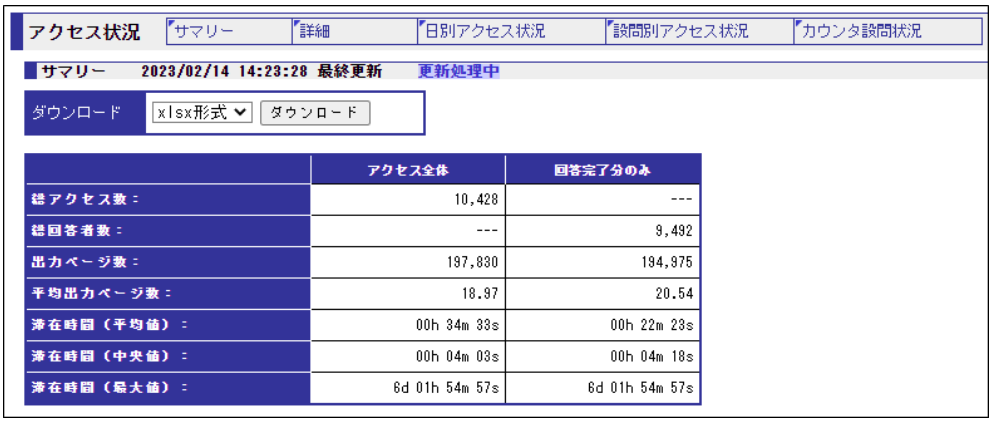
日時ごとの回収数を確認したい場合は、日別時間別回収状況（P.120）をご覧ください。

アクセス状況タブ

タブ名	ページ
サマリー	115
詳細	116
日別アクセス状況	120
設問別アクセス状況	123
カウンタ設問状況	124

サマリー

【サマリー】



アクセス状況のサマリーを表示します。この画面を開いた時点で、表示するための処理が開始されます。最終更新の時刻から差分があれば、差分を表示するための処理が開始されます。

「更新処理中」という文字が出ている間は差分を更新処理していることになります。アクセスが一件もない場合は、最終更新の時刻に　**----/--/-- --:-:-- 最終更新**　と表示されたままとなります。

ダウンロード

サマリーを指定された形式(xlsx 形式)のファイルでダウンロードします。

アクセス全体

回答の途中キャンセルを含む、回答 URL へのアクセス全体を表示します。

回答完了分のみ

アクセスの中でも回答完了のみを表示します。

総アクセス数

回答 URL への全てのアクセス数を表示します。

総回答者数

アンケートの回答完了分の数のみ表示します。

出力ページ数

回答者の表示したアンケート画面のページ数総計を表示します。

平均出力ページ数

回答者一人当たりの表示したアンケート画面のページ数平均を表示します。

滞在時間（平均値）

回答者のアンケート平均滞在時間を表示します。

滞在時間（中央値）

回答者のアンケート滞在時間の中央値を表示します。

滞在時間（最大値）

回答者のアンケート最大滞在時間を表示します。

詳細

【詳細】

回答者のアクセス情報など詳細な情報を表示します。

Range

画面に表示されている ACCESS SEQ の範囲です。

Total

アクセスの総数です。

ダウンロード

回答者すべての詳細(画面表示)を指定された形式(xlsx 形式)のファイルでダウンロードします。60,001 件以上の場合には 60,000 件ごとに区切ってダウンロードします。アクセスシーケンスの範囲をドロップダウンで選択します。

ACCESS SEQ

回答者のアクセスシーケンスです。

ACCESS SEQ は回答者のアクセス順序に従って 1 から順に付与される番号で、回答データ 1 列目に付与される ANS ID とは異なります。

データクリア（P. 161）行われるとデータクリアされる前の最終番号の次の番号から、順に番号が付与されます。

リンクをクリックすると個票表示（P. 206）をすることができます。

State

回答者の回答状態を表示します。

ステータス	解説
active	15 分以内にアクセスがあった回答者です。 回答継続の状態をあらわします。
dead	15 分以上アクセスが無かった回答者です。 回答中断の状態をあらわします。
done	回答完了した回答者です。 回答完了の状態をあらわします。

start

回答者のアンケート開始時刻を表示します。

last

回答者が最後にアンケートにアクセスした時刻を表示します。

回答完了した場合は、回答完了時刻を表示します。

proc

回答者のアンケート開始からの経過時間を表示します。

Phase

回答者がアンケートのどのページが表示されているかを表示します。

QXXX は設問セクションの設問番号を表します。BANK の場合は、BANK の先頭の設問番号が表示されます。

LXXX は、回答が完了された終了セクションの終了番号を表します。

Pages

回答者の表示したアンケートのページ数を表示します。

開始ページ、終了ページも１ページとして換算します。

Category

回答者の属しているカテゴリを表示します。

流入経路	解説
対象者情報	対象者情報に「カテゴリ」として登録された値を表示します。
各種モニター連携機能	URL パラメータにより取得されたアンケート ID を表示します。

Answer Id(MK)

回答者を特定する値を表示します。

流入経路	解説
対象者情報	取得元のテーブル名とテーブル内の行番号を表示します。
各種モニター連携機能	URL パラメータにより取得された回答者 ID を表示します。

Answer Id(list)

対象者情報に回答者 ID として登録された値を表示します。

流入経路	解説
対象者情報	取得元の回答者 ID を表示します。
各種モニター連携機能	ブランクとなります。

MAIL KEY

回答者のメールキーを表示します。

URL Parameter

回答者の URL パラメータを表示します。

User Agent

回答者のユーザーエージェントを表示します。

UA-CH

User-Agent Client Hints を表示します。

UA-CH Platform

User-Agent Client Hints のプラットフォームを表示します。

UA-CH PlatformVersion

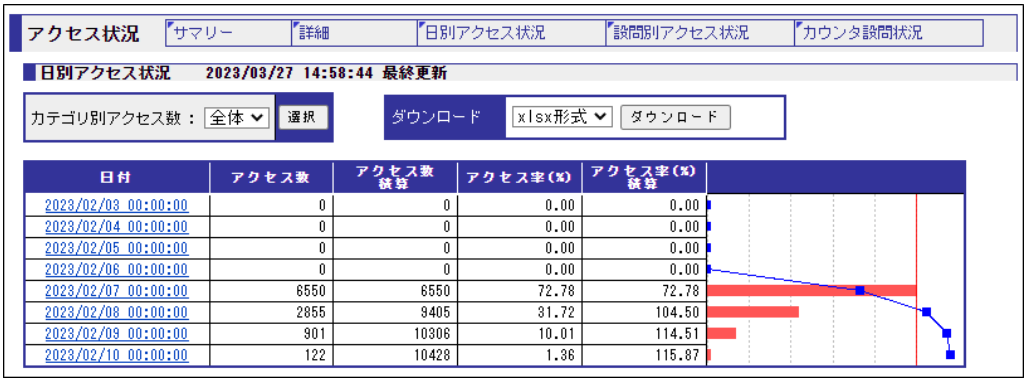
User-Agent Client Hints のプラットフォームのバージョンを表示します。

ボタン

ボタン名	解説
head	ACCESS SEQ が 1 から 100 までの情報を表示します。 アンケート開始時のアクセス情報となります。
<10000 <1000 <100 <20	現在表示されている回答者の最大の ACCESS SEQ から値分の件数戻ります。
10000> 1000> 100> 20>	現在表示されている回答者の最大の ACCESS SEQ から値分の件数進みます。
tail	ACCESS SEQ が 1 から 100 までの情報を表示します。 アンケート開始時のアクセス情報となります。

日別アクセス状況

【日別アクセス状況】



日別のアクセス状況を表示します。

カテゴリ別アクセス数

カテゴリを表示します。

デフォルトは全体が選択された状態です。

ダウンロード

日別アクセス状況を指定された形式(xlsx 形式)で、調査開始日～調査終了日の範囲で画面に表示されているデータをダウンロードします。

カテゴリが複数ある場合は、すべてのカテゴリをカテゴリ順に列を増やして出力します。

日付

準備開始日から最終回答終了日もしくは調査終了日までの日付を表示します。

日付をクリックすると、日付の時間別アクセス状況を表示します。

アクセス数

日単位の回収数を表示します。

アクセス数積算

日付までの回収数の積算を表示します。

アクセス率(%)

日単位の回収率を表示します。母数はジョブ情報のサンプル数（P.23）です。

アクセス率(%)積算

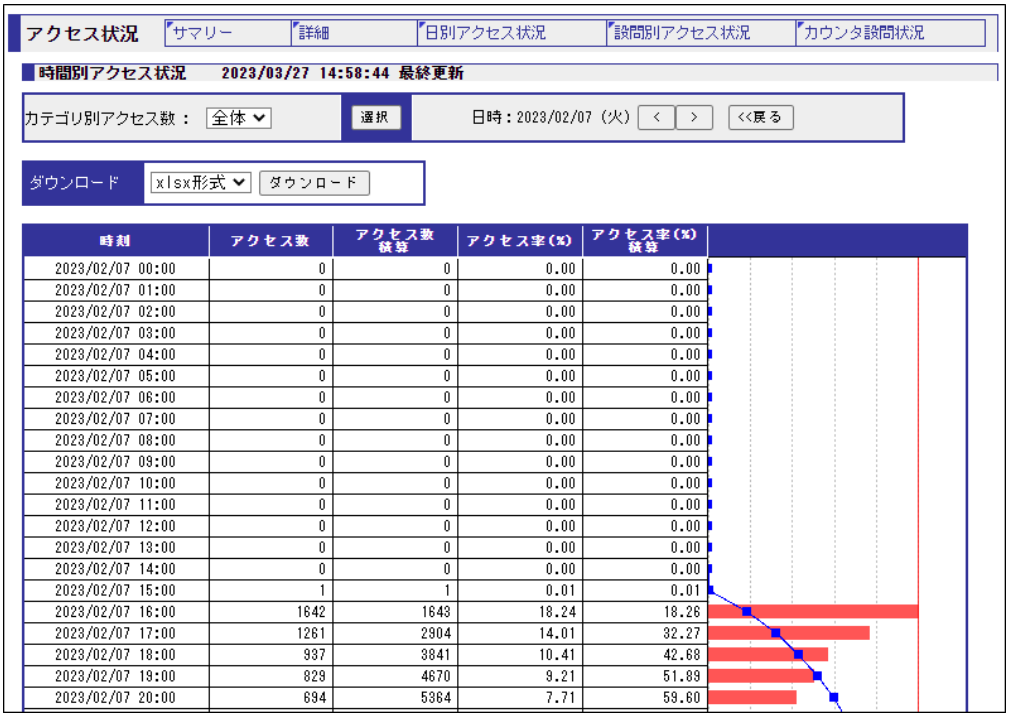
日付までの回収率の積算を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
選択	選択したカテゴリのアクセス状況を表示します。 グラフは全体とカテゴリを含んだグラフを再表示します。

時間別アクセス状況

【時間別アクセス状況】



時刻	アクセス数	アクセス数 積算	アクセス率(%)	アクセス率(%) 積算
2023/02/07 00:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 01:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 02:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 03:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 04:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 05:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 06:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 07:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 08:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 09:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 10:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 11:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 12:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 13:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 14:00	0	0	0.00	0.00
2023/02/07 15:00	1	1	0.01	0.01
2023/02/07 16:00	1642	1643	18.24	18.26
2023/02/07 17:00	1261	2904	14.01	32.27
2023/02/07 18:00	937	3841	10.41	42.68
2023/02/07 19:00	829	4670	9.21	51.89
2023/02/07 20:00	694	5364	7.71	59.60

時間別のアクセス状況を表示します。

カテゴリ別アクセス数

カテゴリを表示します。

デフォルトは全体が選択された状態です。

ダウンロード

時間別アクセス状況を指定された形式(xlsx 形式)で、調査開始日～調査終了日の範囲で画面に表示されているデータをダウンロードします。

カテゴリが複数ある場合は、すべてのカテゴリをカテゴリ順に列を増やして出力します。

時刻

指定された日付を、1 時間単位で表示します。

アクセス数

１時間単位の回収数を表示します。

アクセス数積算

表示時間までの回収数の積算を表示します。

アクセス率(%)

１時間単位の回収率を表示します。母数はジョブ情報のサンプル数（P.23）です。

アクセス率(%)積算

表示時間までの回収率の積算を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
＜	日付が 1 日戻ります。
＞	日付が 1 日進みます。
＜＜戻る	日別回収状況を表示します。
選択	選択されたカテゴリのアクセス数を表示します。

設問別アクセス状況

【設問別アクセス状況】

登録されている設問のアクセス状況を表示します。アクセスがあったページのみが表示されます。（一度もアクセスのないページは表示されません。）

ダウンロード

設問別アクセス状況を指定された形式(xlsx 形式)のファイルでダウンロードします。

設問

設問番号を表示します。新アイテムで作成された設問も表示します。

S は開始セクション（アンケートの扉ページ）を表します。

QXXX は設問セクションの設問番号を表します。BANK の場合は、BANK の先頭の設問番号が表示されます。

LXXX は、回答が完了された終了セクションの終了番号を表します。

設問名称

設問名称を表示します。

アクセス数

設問に対してのアクセス数を表示します。

回答数

設問に対しての回答数を表示します。

ドロップ数

設問に対してのドロップ（途中で回答をやめた）数を表示します。

アクセス数から回答者数を引いた数です。表の右に表示される棒グラフはこの値を参照しています。

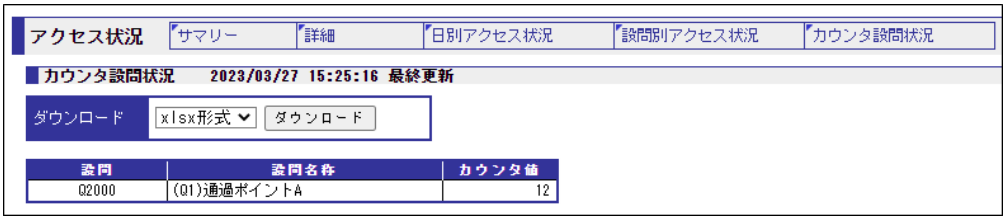
ドロップ率

設問に対してのドロップ（途中で回答をやめた）率を表示します。

ドロップ数からアクセス数を割った数です。

カウンタ設問状況

【カウンタ設問状況】



自動回答のカウンター一覧と、現在のカウンタ値を表示する画面です。

カウンタ設問が設定されたスペックを登録後、カウントアップされると自動的に表示されます。

（一度も通過されていない場合は表示されません。）

ダウンロード

カウンタ設問状況を指定された形式(xlsx 形式)のファイルでダウンロードします。

設問

設問番号を表示します。

設問名称

設問名称を表示します。

カウンタ値

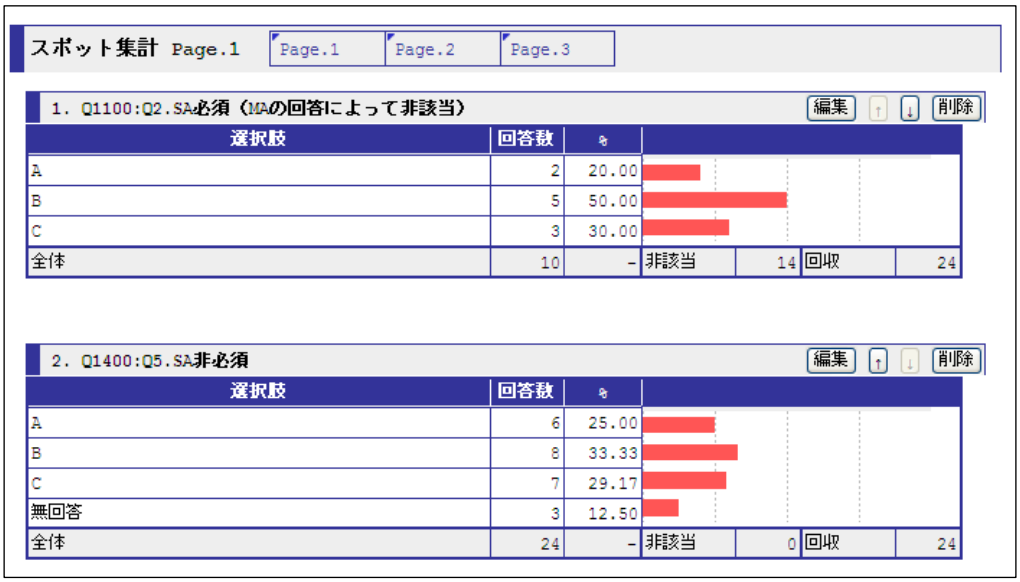
自動回答(カウンタ)のタイプが「通過」の場合は、自動回答(カウンタ)の設問を通過した回答者の人数を表示します。

設問ごとに 1 人 1 回カウントアップします。つまり、同じ人がジャンプで戻って通過しても、2 回目はカウントアップされません。

また、タイプが「完了」の場合は、自動回答(カウンタ)の設問を通過した回答者のうち回答が完了した人数を表示します。

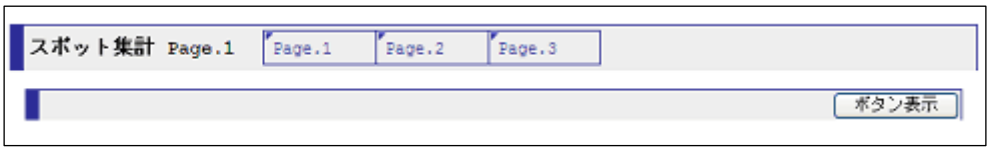
スポット集計

【スポット集計】



回収状況を確認したい設問を特定して集計し、数値やグラフ(単純集計表)を表示します。

確認したい設問の組み合わせを 3 ページまで作成できます。



スポット集計初期画面です。「ボタン表示」を押すと「追加」というボタンが表示されるようになります。「追加」を押すと、設定ができます。

Page.1～3

それぞれのページに、スポット集計の設定を持つことが出来ます。

選択肢

「設定追加」で既存の設問を追加された設問の選択肢名称を表示します。

評価

「設定追加」で ORCA Script を追加された設問のタイトルを表示します。

回答数

回収数の中で有効だった回答の数を表示します。

%

回答数全体における選択肢ごとの割合を表示します。

無回答

回答が必須でない場合の、無回答の数を表示します。

全体

回収数から非該当をのぞいた数を表示します。

非該当

該当設問が表示されなかった回答者の数を表示します。

ジャンプなどで設問自体が表示されなかった場合に非該当として計上されます。

回収

回答完了した回答者の数を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
編集	作成されたスポット集計の編集画面を表示します。
↑・↓	作成されたスポット集計の表示位置を上・下に移動します。
削除	作成されたスポット集計を削除します。
追加	スポット集計を新規作成します。
ボタン表示	非表示になっているボタンを表示します。
ボタン非表示	画面のボタンを「ボタン表示」のみにして、残りのボタンを非表示にします。

設定追加

【設定追加】

スポット集計用の設問を追加する画面です。

設問より選択

集計内容の設問から選択してスポット集計の設問を作成します。

対象セクション	集計対象となるセクションを選択します。
対象設問	対象セクションに対応した設問が表示されます。 集計対象の設問を選択します。

ORCA Script を使用する

ORCA Script を使用してスポット集計用の設問を作成します。

タイトル	スポット集計のタイトルを設定します。
スクリプト	ORCA Script を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	スポット集計のトップ画面を表示します。
設定	画面の選択・入力内容を保存します。

操作

操作メニュー

メニュー名	ページ
ジョブ情報変更	129
スペック登録	132
回答生成実行	138
ステータス変更	146
クォータ編集	153
対象者情報設定	160
データクリア	161
エクスポート	161
削除	162
ジョブ・ホワイトボード	164
ダッシュボードへの追加	165

ジョブ情報変更

【ジョブ情報変更】

登録されているジョブ情報の変更を行う画面です。

JobID

JobID を表示します。変更は出来ません。

Job Seq（ジョブ情報項目-識別項目 1）

ジョブ情報項目の識別項目を変更できます。

上の画面は、「ジョブ情報項目設定」(詳細 P.61)の識別項目 1 の項目名称を「Job Seq」と設定した状態です。

ジョブタイプ

ジョブタイプを表示します。「通常」と表示されます。現段階では、特に意味はありません。

名称

ジョブの名称を設定します。

ユーザー

ジョブのユーザーを選択します。

ジョブ分類項目

ジョブ分類項目を選択します。

上の画面は、「ジョブ分類項目設定」(詳細 P.63)の分類項目 1 の項目名称を「sec」、分類項目 2 の項目名称を「cat」、分類項目 3 の項目名称を「grp」と設定した状態です。

詳細

ジョブの情報を入力します。

準備開始日

ジョブの準備開始日を入力します。

初期表示では、新規ジョブ作成時に設定された調査開始日とシステム日付(本日)の早いほうが設定されています。設定されているとジョブスケジュール一覧に表示されます。

調査開始日

アンケートの調査開始日を入力します。開始日以前にアンケート URL にアクセスがあった場合、「アンケート開始前（tn_er_bs.html）」のテンプレートが表示されます。

調査終了日

アンケートの調査終了日を入力します。終了日以後にアンケート URL にアクセスがあった場合、「アンケート開始前（tn_er_ac.html）」のテンプレートが表示されます。

閉鎖予定日

ジョブの閉鎖予定日を入力します。設定されているとジョブスケジュール一覧に表示されます。（ステータス(P.146)への影響はありません。）

完了予定日

ジョブの完了予定日を入力します。設定されているとジョブスケジュール一覧に表示されます。（ステータス(P.146)への影響はありません。）

サンプル数

サンプル数を入力します。アクセス率の母数になります。

回収予定数

回収予定数を入力します。回収率の母数になります。

スクリーニング

スクリーニング調査の場合、チェックをいれます。ジョブ一覧に「通常/S」と表示されます。アンケート画面への影響はありません。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面に入力された内容を保存します。

スペック登録

ORCA Editor で作成した、スペックアーカイブファイルを登録する画面です。

スペック登録タブ

タブ名	ページ
登録	132
式チェック	135
履歴	135
追加素材	137

登録

【登録】

スペックアーカイブファイルを登録する画面です。

デフォルトでは分割アップロードが有効になっています。

登録時にエラーが発生して登録できない場合は、ORCA Editor でエラーのでない状態に修正しなければなりません。

新規スペックアーカイブ

スペックアーカイブファイルのファイルパスを「ファイルを選択」ボタンから指定します。

スペックアーカイブファイルのアップロードが正常に処理されない場合は、「問題がある場合は、ここをクリック～」の「ここ」の部分をクリックし、分割アップロードから通常アップロードに切り替えてアップロードを試みてください。なお、通常アップロードの場合、スペックファイル名のチェック（P.134）は行われません。

現在の登録状況　スペックアーカイブファイル

表示されているジョブに登録されているスペックアーカイブファイルとその登録時刻を表示します。

ファイル名をクリックすることでダウンロードできます。

オリジナル名：このスペックアーカイブファイルをアップロードしたときのファイル名

サイズ(byte)：このスペックアーカイブファイルのサイズ

チェックサム(MD5)：このスペックアーカイブファイルのチェックサム（※ORCA Editor で作成した際に表示されるチェックサム（MD5）と比較し、登録されているファイルとの同一性を確認する場合に使用します)

現在の登録状況　スペックファイル

表示されているジョブに登録されているスペックファイルとその登録時刻を表示します。

ファイル名をクリックすることでダウンロードできます。

オリジナル名：このスペックアーカイブファイルを作成したときのスペックファイルのファイル名

現在の登録状況　素材ファイル

表示されているジョブに登録されているスペックアーカイブファイルの素材ファイルと登録時刻を表示します。素材ファイルが必要な場合は、スペックアーカイブファイルをダウンロードし、ORCA Editor で展開してください。（ORCA Editor の使用方法は、ORCA Editor のマニュアルをご参照ください。）

ボタン

ボタン名	解説
アップロード	新規スペックアーカイブで指定されたスペックアーカイブファイルをアップロードします。

スペックファイル名の差分チェック

【スペックファイル名の差分チェック】

直前に登録されたスペックファイル名とアップロードしようとしているスペックファイル名に差分がある場合、確認画面が表示されます。

差分は赤太字大き目のフォントで強調表示されます。

新規の場合、スペックファイル名の変更がない場合、素材のみの場合はこの画面は表示されません。

ボタン

ボタン名	解説
更新	新スペックファイルで指定したスペックアーカイブファイルをアップロードします。
キャンセル	ファイルのアップロードを中止し、スペック登録画面に戻ります。

スペックアーカイブファイル　アップロード後

正常にスペックアーカイブファイルがアップロードされると青字で「スペックアーカイブファイルを登録しました」と表示されます。

エラーがある場合は赤字でエラー内容が表示されスペックアーカイブファイルはアップロードされません。

式チェック

【式チェック】

スペックアーカイブファイルと、すでに Core に設定されている情報（設問クォータ設定・サンプル除去設定・新アイテム作成など）に、齟齬がないかチェックする機能です。

問題がある場合は、赤字でエラー内容が表示されます。

履歴

【履歴】

スペックアーカイブファイルの登録履歴を表示する画面です。

過去に登録したスペックアーカイブファイルのダウンロードや、アップロードした履歴の削除をすることが出来ます。

ファイル名

登録されたスペックアーカイブファイル名を表示します。

ファイル名をクリックすることでダウンロード出来ます。

種類

登録されたスペックアーカイブファイルの種類を表示します。

種類	解説
標準	スペックと素材を含むアーカイブファイルです。 拡張子は.orca です。
スペックのみ	素材を除外したスペックのみのアーカイブファイルです。 拡張子は.s.orca です。
素材のみ	スペックを除外した素材のみのアーカイブファイルです。 拡張子は.m.orca です。

オリジナルファイル名

アップロードしたスペックアーカイブファイルのファイル名が表示されます。

スペックファイル名

アップロードしたスペックアーカイブファイルを作成したときのスペックファイルのファイル名が表示されます。

テンプレート名

スペック内で使用しているテンプレート名称が表示されます。

日付

スペックアーカイブファイルがアップロードされた日付が表示されます。

サイズ(byte)

スペックアーカイブファイルのファイルサイズが表示されます。

チェックサム(MD5)

登録されたスペックアーカイブファイルのチェックサムが表示されます。

ボタン

ボタン名	解説
削除	チェックされたスペックアーカイブファイルを削除します。

追加素材

【追加素材】

追加の素材を登録する画面です。

素材をそのまま追加、または複数の素材の場合は zip ファイルに圧縮して登録します。

追加素材名

登録された追加素材名を表示します。

日付

追加素材がアップロードされた日付を表示します。Zip ファイルで複数の素材をアップロードした場合は、それぞれの素材の更新日が表示されます。

ボタン

ボタン名	解説
削除	チェックされた追加素材を削除します。

回答生成（オプション機能）

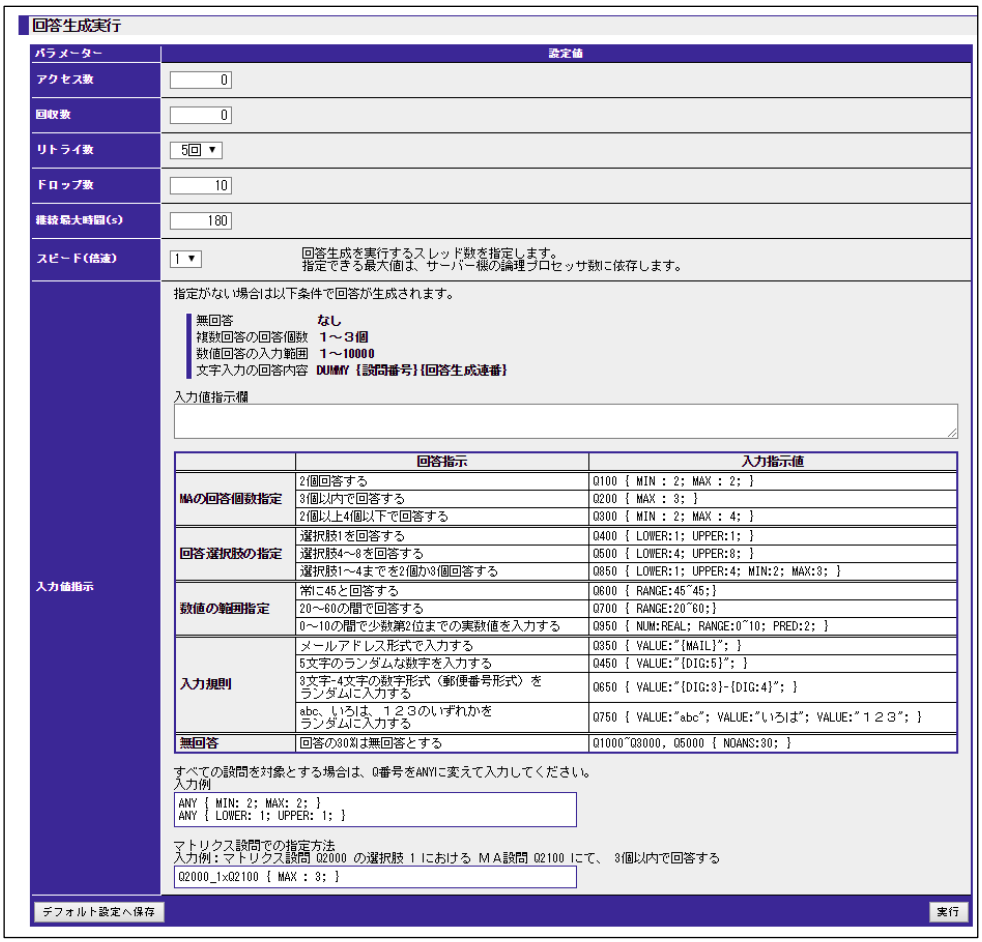
作成したジョブの回答を、機械的に生成し、取得する機能です。

この機能はオプション機能です。

同時実行数は 3JOB で、4JOB 目からは、先に実行された処理が完了した後、実行されます。

回答生成実行

【回答生成実行画面】



回答生成を実行する画面です。

アクセス数

設定した数だけ回答開始を実行します。

0 を指定した場合は、他の条件により停止するまで、回答が開始されます。

回収数

設定した数に達した場合、処理を終了します。

0 を指定した場合は、他の条件により停止するまで、回収が行われます。

リトライ数

同じページを表示する回数の上限値です。

各設問の設定や ORCA Script の設定のミスにより先に進めないスペックになっている場合、進めない設問で「繰り返し数」の設定値まで回答をトライします。上限を超えても進めない場合は脱落（ドロップ）となります。

上限値は 5 回、10 回、20 回、40 回、80 回より選択します。

ドロップ数

リトライ数の上限に達して脱落（ドロップ）したサンプルの上限値です。

上限値に達すると回答生成処理が停止されます。

初期設定値は 10 サンプルです。

継続最大時間(s)

実行開始から、指定した時間(秒)経過した時点で、処理を停止します。

初期設定値は 180 秒(3 分)です。最大は 36000 秒(10 時間)です。

スピード（倍速）

回答スピードを設定します。倍速値はサーバーの能力に応じて自動的に決定されます。

入力値指示

回答される値を設定します。

以下のように記述します。

設問セレクタ {プロパティ 1:値 1;　プロパティ 2:値 2;　... }

設問セレクタ

1 問のみ設定	設問番号のみ入力します。 例) Q100 { RANGE:10~30; }
マトリクス設問の設定	MT の設問番号、選択肢番号 x 子の設問番号で回答を指定します。 例) Q2000_1xQ2100 { MAX : 3; }
複数問設定	設問番号をコンマ(,)区切りで入力します。 例) Q100, Q200, Q300 { RANGE:10~30; }
範囲指定	設問番号を、チルダ(~)をはさんで入力します。 例) Q100~Q1000 { RANGE:10~30; }
ミックス	複数問指定と範囲指定は同時に入力することができます。 例) Q100, Q200, Q1000~Q2000, Q5000 { RANGE:10~30; }
全部	ANY と入力すると全ての設問の指定を意味します。

プロパティ

NOANS	無回答となる割合(%)を設定します。 記載がない場合は、NOANS:0; となります。(100%回答となります) 例) Q100 { NOANS:50; } 「Q100 は、50%で任意回答とする」
MIN MAX	MA 設問に対し、選択個数下限と選択個数上限を指定します。 記載がない場合は、MIN:1;MAX:3; となります。 ただし、排他の選択肢を選ぶこととなった場合は、この指定を無視し排他選択肢以外の選択肢を回答としません。 例) Q300 { MIN : 2; MAX : 4; } 「2 個以上 4 個以下で回答する」
LOWER UPPER	SA/MA 設問に対し、選択肢の範囲を限定して回答を実施します。 記載がない場合は、その SA/MA 設問に表示される選択肢の最小、最大となります。 例) Q100 { LOWER:3; UPPER:5 } 「Q100 は、3〜5 の選択肢だけ回答する」
RANGE	数値回答設問に対し、回答する数値の範囲を指定します。 チルダ(~)をはさんで入力します。

<table>
<tr><td></td><td>記載がない場合は、RANGE:0~100000 です。その数値回答設問が入力範囲を指定している場合はその値が使用されます。
例) Q100 { RANGE:20~50; }
「Q100 は、20～50 の数値だけ回答する」</td></tr>
<tr><td>NUM
PRED</td><td>数値回答設問に対し、回答する数値を小数とするか、整数とするかまた、小数部の桁数を指定します。
記載がない場合は、その数値回答設問が小数値の入力を許可している場合は、NUM:REAL; PRED:1;で、それ以外は、NUM:INT;です。
PRED は、0～9 で指定します。
例) Q100 { NUM:REAL; PRED:2; }
「Q100 は、小数 2 桁で回答する」</td></tr>
<tr><td>STEP</td><td>数値回答設問に対し、回答する整数値の間隔を指定します。
記載が無い場合は、STEP:1;です。
例) Q100 { RANGE:20~50; STEP:5; }
「Q100 は、20～50 の範囲で、5 きざみで回答する」</td></tr>
<tr><td>VALUE</td><td>文字回答設問に対し、回答する文字列値を指定します。
複数指定した場合、指定されたものからランダムで回答を設定します。(出現率を変えたい場合は、同じ値を複数入力してください)
以下を指定することができます。
<table>
<tr><td>{SEQ}</td><td>回答生成時の連番</td></tr>
<tr><td>{QNO}</td><td>設問番号</td></tr>
<tr><td>{QPHASE}</td><td>設問フェーズ文字列</td></tr>
<tr><td>{MAIL}</td><td>ダミーメールアドレス風文字列 。回答生成時の連番をふくんだアドレスとなります。
例)dummyXXXX@example.com
(XXXX の部分が回答生成時の連番となります)</td></tr>
<tr><td>{DIG:x}</td><td>x 文字の数字</td></tr>
<tr><td>{ALP:x}</td><td>x 文字の英字</td></tr>
<tr><td>{ALPU:x}</td><td>x 文字の英大文字</td></tr>
<tr><td>{ALPL:x}</td><td>x 文字の英小文字</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

	{ALNUM:x} x 文字の英数文字 記載がない場合は、VALUE: DUMMY {QPHASE} {SEQ}:となります。 SA/MA 設問の追加入力欄にも設定可能です。この場合、同じ設問の追加入力欄ごとに異なる設定はできません。{QPHASE}を指定しない場合は、同じ設問の追加入力欄は全て同一の回答となります。 例) Q100 { VALUE:"123"; VALUE:"456"; VALUE:"789"; } 「Q100 の回答には、「123」、「456」、「789」をランダムで回答する」 例) Q100 { VALUE:"{DIG:3}-{ DIG:4}"; } 「Q100 の回答には、郵便番号のような入力をする。」

複数の**入力指示値**を入力した場合は、プロパティごとに下の方に入力したものが有効となります。したがって ANY の指定は上の方に入力してください。

ボタン

ボタン名	解説
実行	回答生成を実行します。
デフォルト設定へ保存	入力値指示欄の設定を保存します。設定以降に作成された新規ジョブから適用されます。

実行中

【処理実行画面】

ステート

回答生成の動作状況が表示されます。

実行中は赤字で表示されます。

処理受付時刻

処理を受け付けた時刻が表示されます。

処理開始時刻

処理を開始した時刻が表示されます。

処理終了時刻

処理が終了した時刻が表示されます。実行中には表示されません。

処理経過時間（s）

経過時間が秒数で表示されます。一定秒ごとにページがリロードされ、経過時間の表示が進みます。

アクセス数

回答開始した数が表示されます。

回収数

回答完了数が表示されます。

ドロップ数

脱落したサンプル数が表示されます。

※継続最大時間に達して止まった場合には、その時間に回答途中のサンプルが脱落と扱われるためカウントされることとなります。

ボタン

ボタン名	解説
キャンセル	回答生成を中止します。

完了

【処理完了画面】

ステート

回答生成の動作状況が表示されます。

完了時は黒字で表示されます。

処理受付時刻

処理を受け付けた時刻が表示されます。

処理開始時刻

処理を開始した時刻が表示されます。

処理終了時刻

処理が終了した時刻が表示されます。

処理経過時間（s）

経過時間が秒数で表示されます。

アクセス数

回答アクセス数が表示されます。

回収数

回答完了数が表示されます。

ドロップ数

脱落したサンプル数が表示されます。

回答アクセス数＝回答完了数+脱落サンプル数　となります。

回答生成実行メッセージ

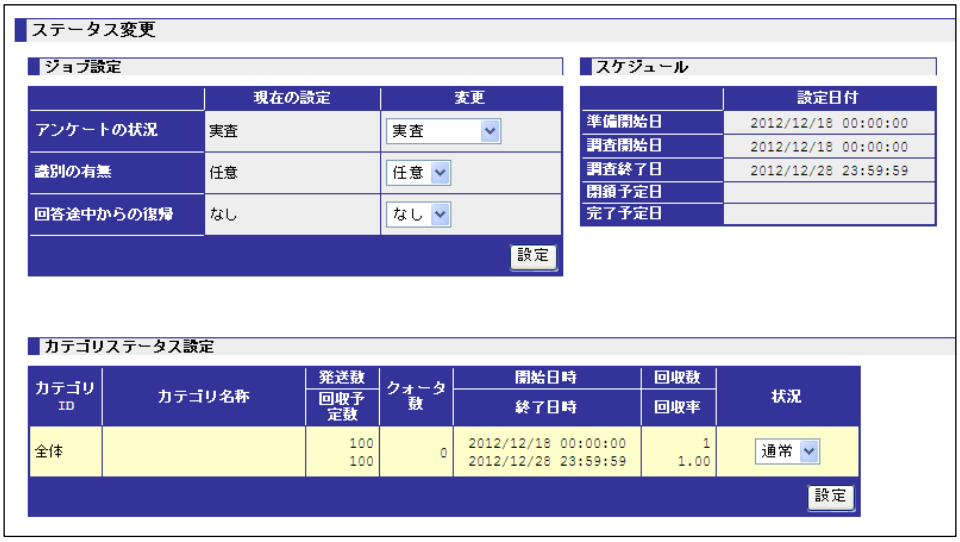
画面下部に回答生成実行時のメッセージが表示されます。

ボタン

ボタン名	解説
閉じる	完了画面を閉じます。

ステータス変更

【ステータス変更】



ジョブ設定、カテゴリステータスのステータスを変更する画面です。

ジョブ設定

【ジョブ設定】

ジョブに登録されているアンケートに関しての全体的な設定を行います。

現在の設定

現在のステータスを表示します。

変更

ステータスをプルダウンから選択します。

アンケートの状況

現在のステータスを表示・設定します。

なお、「終了」、「閉鎖」、「完了」のステータスについては、

調査終了日以前の日付の場合のみ「※調査終了日以前注意」の文言が末尾に表示されます。

例：「終了※調査終了日以前注意」

ステータス	解説
準備	ジョブ作成直後のスペックアーカイブを登録していない状態をあらわします。 スペックアーカイブファイルを登録すると自動的に「実査」に変更されます。 「準備」中にアンケートにアクセスすると、スペックアーカイブファイルの設定に関わらず、「履歴モード」で回答することができます。 また、終了画面にて、回答を登録するか設問画面に戻るか選択することができます。
実査	アンケート受付が可能である状態をあらわします。 スペックアーカイブファイルを登録するとステータスが「実査」になります。
ビジー停止	現在回答中の回答者には回答を継続し、新たな回答受付を停止する状態をあらわします。 アンケート開始後に発生した問題に対処するために、一時的に回答の受付を停止したい場合に使用します。 「ビジー停止」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「ビジー停止」を表示します。
終了	アンケートが終了した状態をあらわします。 「終了」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「アンケート終了後」を表示します。
閉鎖	アンケートが閉鎖した状態をあらわします。 「閉鎖」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「Not Found」を表示します。
完了	ジョブが完了していることをあらわします。 「完了」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「Not Found」を表示します。

識別の有無

現在のステータスを表示・設定します。

識別とは、アンケートにアクセスした際に回答者を識別できる仕組みのことです。

ORCA で識別を行うには、「カテゴリ別の回答 URL」、「対象者情報設定の認証用 URL（ログイン画面）」、「対象者情報設定の個人認証付 URL」のいずれかの URL にアクセスする必要があります。

ステータス	解説
任意	回答 URL の識別の有・無にかかわらず、アンケートを表示します。
必須	回答 URL の識別が無い場合にアンケートを表示しません。 認証のない回答 URL にアクセスした場合、テンプレートの「Not Found」を表示します。

回答途中からの復帰

現在のステータスを表示・設定します。

回答途中からの復帰は、アンケートの回答を中断してしまった回答者が、再度アンケートにアクセスした場合に中断した回答から回答を行える機能です。

設定を有効にするには、個人識別である「対象者情報設定の認証用 URL（ログイン画面）」、「対象者情報設定の個人認証付 URL」のいずれかの URL にアクセスしてアンケートを行っている必要があります。

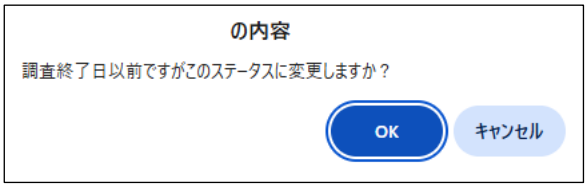
ステータス	解説
なし	回答者はアンケートの回答が完了するまで、毎回アンケートの最初から回答を行います。
あり	回答者はアンケートの回答が完了するまで、何度中断しても、中断した回答から回答を行うことができます。

ボタン

ボタン名	解説
設定	ジョブ設定の選択内容を保存します。

調査終了日以前に「終了」「完了」「閉鎖」にステータスを変更した際のアラート

調査終了日以前の日付にてステータスを「終了」「完了」「閉鎖」に設定すると「調査終了日以前ですがこのステータスに変更しますか？」のアラートが表示されます。

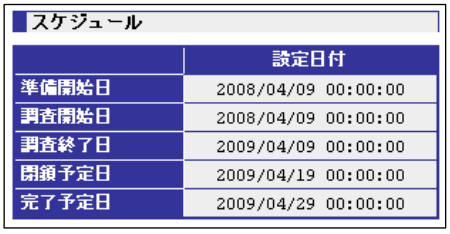


ボタン

ボタン名	解説
OK	アンケートステータスの状況をジョブ設定画面のアンケートステータスにてプルダウン選択した内容に変更します。
キャンセル	アンケートステータスの変更を中止し、ジョブ設定画面に戻ります。

スケジュール

【スケジュール】



スケジュール

	設定日付
準備開始日	2008/04/09 00:00:00
調査開始日	2008/04/09 00:00:00
調査終了日	2009/04/09 00:00:00
閉鎖予定日	2009/04/19 00:00:00
完了予定日	2009/04/29 00:00:00

ジョブに設定されているスケジュールを表示します。

準備開始日

ジョブの準備開始日を表示します。

調査開始日

アンケートの調査開始日を表示します。

調査終了日

アンケートの調査終了日を表示します。

閉鎖予定日

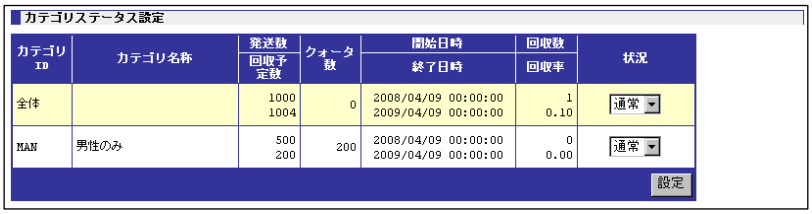
ジョブの閉鎖予定日を表示します。

完了予定日

ジョブの完了予定日を表示します。

カテゴリステータス設定

【カテゴリステータス設定】



カテゴリごとの状況を設定します。

カテゴリステータス設定一覧

現在登録されているカテゴリ一覧と全体を表示します。

状況

カテゴリごとの状況（ステータス）を設定します。

ステータス	解説
通常	アンケートの回答受付を行っている状態です。
停止	アンケートの回収を停止している状態です。 「停止」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「回答停止」を表示します。 「全体」での設定は、上部のジョブ設定よりも優先されます。
終了	アンケートの回収を終了している状態です。 「終了」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「アンケート終了後」を表示します。 「全体」での設定は、上部のジョブ設定よりも優先されます。
閉鎖	アンケートの回収を閉鎖している状態です。 「閉鎖」中にアンケートにアクセスした回答者には、テンプレートの「Not Found」を表示します。 「全体」での設定は、上部のジョブ設定よりも優先されます。

ボタン

ボタン名	解説
設定	カテゴリステータス設定の状況の選択内容を保存します。

クォータ編集

クォータを編集する画面です。

クォータとは、回収数の制限をもうけ、その制限を超えた場合にクォータ制御（通常はアンケートの終了）を行う機能のことです。

クォータ編集タブ

タブ名	ページ
カテゴリ	153
設問	156
終了	159

カテゴリ

【カテゴリ】

カテゴリクォータを設定する画面です。

カテゴリクォータは、設定したカテゴリごとにクォータ数を設定して、回答者数を制御する機能です。

クォータ数に達したカテゴリは、新たな回答の受付を停止します。クォータ数に達したアンケートにアクセスした回答者にはテンプレートの「アンケート終了後」を表示します。

ただし、クォータの制御（新たな回答受付の停止）を行った後も回答中の回答者の回答は継続されますので、最終的な回答者数は実際のクォータ数以上になるケースがあります。

カテゴリの設定では「全体」もカテゴリとして扱われます。

カテゴリ ID

カテゴリ ID を入力します。

入力フォーマットは、半角英大文字 1 字 + 半角英大文字、半角数字、「_(アンダーバー)」、「-（ハイフン)」を 1 から 15 文字で入力します。

【入力例】

A123456789012345

C_1A

D-Z1234567890123

名称

カテゴリ名称を入力します。

発送数

カテゴリの発送数を入力します。アンケート依頼メールの配信数などを入力してください。

この値はクォータ制御に影響はありません。

回収予定数

カテゴリの回収予定数を入力します。回収結果表示時には回収数に対する分母となります。

クォータ数

カテゴリのクォータ数を表示します。

クォータ制御するための値は、クォータ数の値です。他の値はクォータ制御に影響を与えません。0 が入力されている場合は上限を設けないことになります。

開始日時・終了日時

クォータの有効な開始・終了日時を設定します。設定は任意です。

クォータ数に回収数が達していない場合でも、開始日時前、開始日時後にはアンケートにアクセスできなくなります。

ファイルで入力

カテゴリクォータの設定は xlsx 形式のファイル形式を使用して行います。

設定ファイルアップロードすることで設定を更新することができます。

■ファイル形式

1 行目には、以下の列項目の解説を入力し、2 行目以降にカテゴリクォータの設定を入力します。

また、設定する部位のセル形式をすべて文字列にします。

列	解説
1 列目	カテゴリ ID（必須）
2 列目	名称（必須）
3 列目	発送数（必須）
4 列目	回収予定数（必須）
5 列目	クォータ数（必須）
6 列目	開始日時（任意）
7 列目	終了日時（任意）

【カテゴリクォータ設定例】

	A	B	C	D	E	F	G
1	カテゴリID	名称	発送数	回収予定数	クォータ数	開始日時	終了日時
2	C1000001	カテゴリ01	200	100	100	2008/04/01 00:00:00	2008/05/01 00:00:00
3	C1000002	カテゴリ02	100	50	50	2008/04/01 00:00:00	2008/05/01 00:00:00

ダウンロード

カテゴリクォータのダウンロードは xlsx 形式となります。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の設定内容を保存します。
アップロード	指定されたカテゴリクォータの設定ファイルをアップロードし、画面に反映します。 アップロードした時点では設定は保存されていません。
ダウンロード	設定されたカテゴリクォータの内容を、選択したファイル形式でダウンロードします。

設問

【設問】

設問クォータを設定する画面です。

設問クォータは、設定した設問にクォータ数を設定して、回答者数を制御する機能です。

クォータ数に達した設問クォータは、新たな回答の受付を停止します。クォータ数に達したアンケートにアクセスした回答者にはテンプレートの「アンケート終了後」を表示します。

ただし、クォータ制御（新たな回答受付の停止）を行った後も回答中の回答者の回答は継続されますので、最終的な回答者数は実際のクォータ数以上になるケースがあります。

設問クォータ ID

設問クォータ ID を入力します。

設問クォータ ID は、半角英大文字 1 字 + 半角英大文字、半角数字、「_(アンダーバー)」、「-（ハイフン)」を 1 から 15 文字で入力します。（正規表現で^[A-Z][0-9A-Z_-]{1,15}$）

【入力例】

A123456789012345

C_1A

D-Z1234567890123

名称

設問クォータの名称を入力します。

回収予定数

設問クォータの回収予定数を入力します。回収結果表示時には回収数に対する分母となります。

クォータ数

設問クォータのクォータ数を表示します。

クォータ制御するための値は、クォータ数の値です。他の値はクォータ制御に影響を与えません。0 が入力されている場合は上限を設けないことになります。

スクリプト

条件を ORCA Script で入力します。「入力」ボタンを押して編集・追加します。

条件に一致した回答者が設問クォータの該当回答者としてカウントされます。

ファイルで入力

設問クォータの設定は xlsx 形式のファイル形式を使用して行います。

設定ファイルをアップロードすることで設定を更新することができます。

■ファイル形式

1 行目には、以下の列項目の解説を入力し、2 行目以降に設問クォータの設定を入力します。

また、設定する部位のセル形式をすべて文字列にします。

列	解説
1 列目	設問クォータ ID（必須）
2 列目	名称（必須）
3 列目	回収予定数（必須）
4 列目	クォータ数（必須）
5 列目	スクリプト（必須）

【設問クォータ設定例】

	A	B	C	D	E
1	設問クォー	名称	回収予定数	クォータ数	スクリプト
2	Q1000001	男性20代	100	100	Q1000.C[1] and Q1100.V >= 20 and Q1100.V < 30;
3	Q1000002	女性20代	50	50	Q1000.C[2] and Q1100.V >= 20 and Q1100.V < 30;

ダウンロード

設問クォータのダウンロードは xlsx 形式となります。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の設定内容を保存します。
アップロード	指定された設問クォータの設定ファイルをアップロードし、画面に反映します。 アップロードした時点では設定は保存されていません。
ダウンロード	設定された設問クォータの内容を、選択したファイル形式でダウンロードします。

終了

【終了】

終了クォータを設定する画面です。

終了クォータは、現在のスペックアーカイブファイルの終了セクションに登録されている終了ページにクォータ数を設定して、回答者数を制御する機能です。

クォータ数に達した終了クォータは、オプションの選択にしたがったクォータ制御を行います。

クォータ制御によりアンケートが停止した場合は、新たな回答の受付を停止します。クォータ数に達したアンケートにアクセスした回答者にはテンプレートの「アンケート終了後」を表示します。

ただし、クォータの制御（新たな回答受付の停止）を行った後も回答中の回答者の回答は継続されますので、最終的な回答者数は実際のクォータ数以上になるケースがあります。

また、一度終了クォータへ達成後、再度回収を継続する場合は、終了クォータ設定画面でクォータ数を変更するとともに、ステータス変更画面のカテゴリステータスの状況を「終了」から「通常」に変更する必要があります。

終了 ID

設定された終了番号を表示します。

名称

設定された終了名称を表示します。

回収予定数

終了クォータに回収予定数を入力します。

クォータ数

設問クォータのクォータ数を表示します。デフォルトは0です。0の場合は、クォータ制御は行われません。クォータ制御するための値は、クォータ数の値です。他の値はクォータ制御に影響を与えません。

オプション

クォータ制御（クォータ数に達した際にアンケートを制御する動作）の方法を選択します。

ステータス	解説
通常	クォータ数に達してもクォータ制御を行いません。
回収終了	「回収終了」を選択しているすべての終了クォータが、クォータ数に達した場合、カテゴリステータスが自動的に「終了」に変更され、アンケートを終了させます。 「単独回収終了」と違い、「回収終了」を選択しているすべての終了クォータがクォータ数に達する必要があるため、一部の終了クォータの回収数が設定されたクォータ数を大きく上回るケースがあります。
単独回収終了	「単独回収終了」が選択されている終了クォータが、クォータ数に達した場合、カテゴリステータスが自動的に「終了」に変更され、アンケートを終了させます。

ボタン

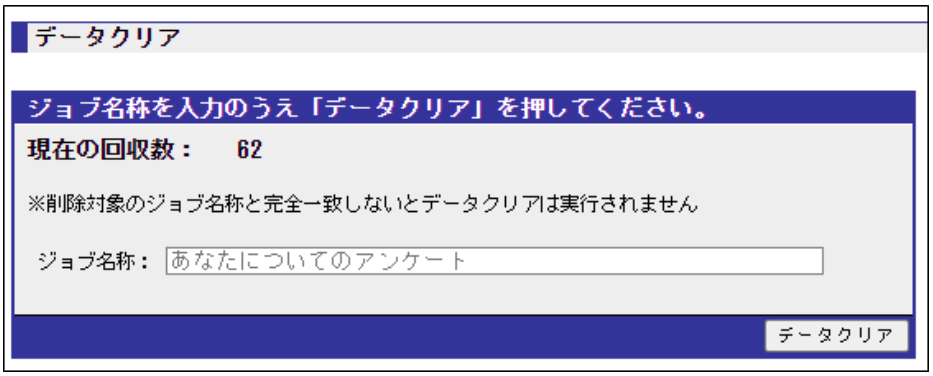
ボタン名	解説
設定	入力された内容を保存します。

対象者情報設定

→ P.215 を参照

データクリア

【データクリア】



回答データをクリア（消去）する画面です。

ジョブの回答データすべてをクリアします。

ジョブ名称

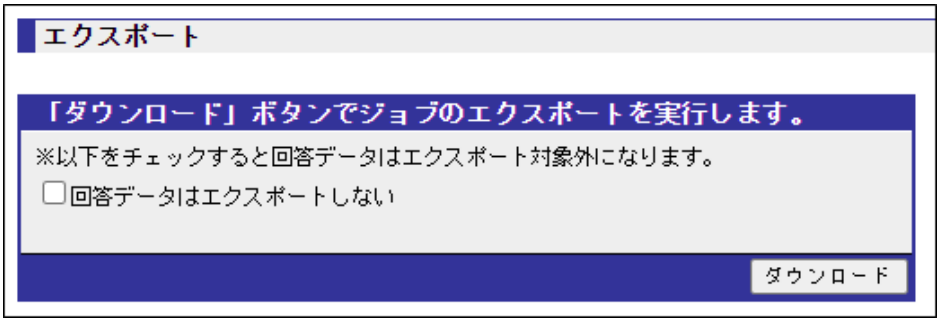
データクリアを行うジョブの名称を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
データクリア	入力欄の値とジョブ名称が一致する場合のみ、登録された回答データをクリア（消去）します。

エクスポート

【エクスポート】



ジョブをエクスポートする画面です。
登録されているジョブと、ジョブに含まれるすべてのデータをエクスポートします。「回答データはエクスポートしない」にチェックがある場合は、エクスポートファイルに回答データは含まれません。

回答データはエクスポートしない

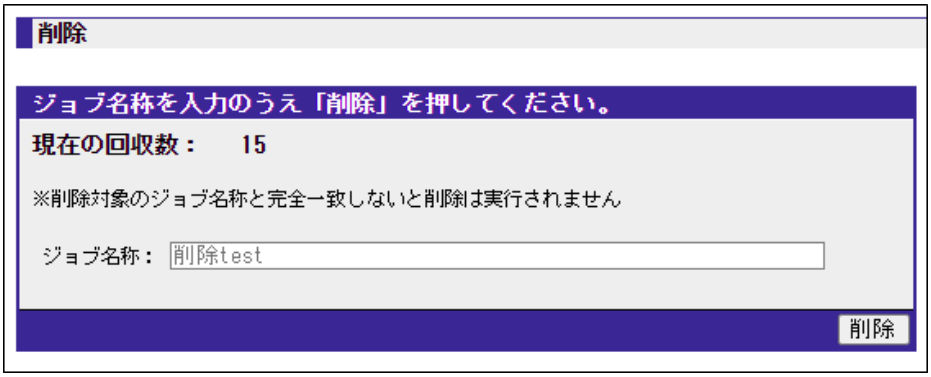
エクスポートするデータに回答データを含めない場合はチェックします。

ボタン

ボタン名	解説
ダウンロード	選択しているジョブを ORCA エクスポートファイルとしてエクスポートします。 「回答データはエクスポートしない」にチェックがある場合は、エクスポートファイルに回答データは含まれません。チェックがない場合は、回答データが含まれます。

削除

【削除】



ジョブを削除する画面です。
登録されているジョブとジョブに含まれるすべてのデータを削除します。
ジョブを削除するには、ジョブのステータスが「完了」になっていなければなりません。

ジョブ名称

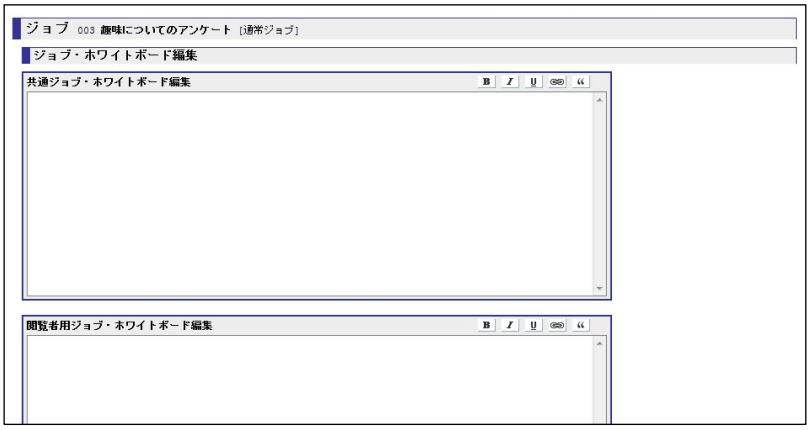
ジョブ削除を行うジョブの名称を入力します

ボタン

ボタン名	解説
削除	入力欄の値とジョブ名称が一致する場合のみ、ジョブを削除します。

ジョブ・ホワイトボード編集

【ジョブ・ホワイトボード編集】



ジョブトップ画面に表示するジョブ・ホワイトボードを編集する画面です。

ジョブ・ホワイトボードは、告知などを行う「伝言版」として使用します。

管理者ユーザーと特権ユーザーが編集可能です。

共通ジョブ・ホワイトボード編集

ジョブトップ画面に表示される上部のジョブ・ホワイトボードを編集します。

閲覧ユーザーには表示されません。

閲覧者用ジョブ・ホワイトボード編集

ジョブトップ画面に表示される下部のジョブ・ホワイトボードを編集します。

閲覧ユーザー用のホワイトボードとして利用します。

文字装飾操作

ジョブ・ホワイトボードの編集画面の右肩にあるアイコンは、文字装飾用のボタンです。
装飾したい文字を範囲指定して、アイコンをクリックすることで文字装飾を行うことができます。

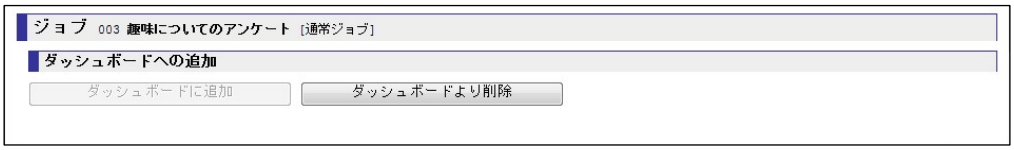
アイコン	解説
B	選択した文字を「太字」にする HTML タグを挿入します。
I	選択した文字を「イタリック体」にする HTML タグを挿入します。
U	選択した文字を「下線」つきにする HTML タグを挿入します。
	選択した文字に「ハイパーリンク」にするための、小ウィンドウを表示します。 小ウィンドウにリンク先を入力後、OK を押すと挿入されます。
“	選択した文字を「引用」にする HTML タグを挿入します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。

ダッシュボードへの追加

【ダッシュボードへの追加】



トップ画面に表示されるダッシュボードの追加と削除を行う画面です。
ダッシュボードは、トップ画面からジョブへのショートカットとして機能します。

ボタン

ボタン名	解説
ダッシュボードに追加	表示しているジョブをダッシュボードに追加します。
ダッシュボードより削除	表示しているジョブをダッシュボードから削除します。

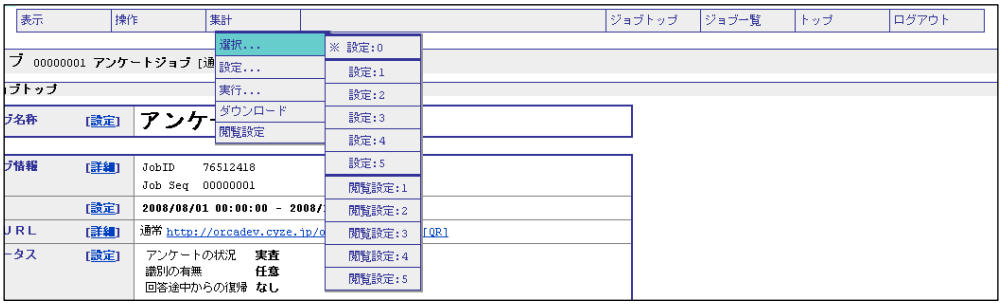
集計

集計メニュー

メニュー名	ページ
選択	167
設定	168
実行	200
ダウンロード	208
閲覧設定	211

選択

【選択】



集計の設定を選択します。

表示されている設定：０～５、閲覧設定：１～５は、それぞれに独自の集計用の設定を保持することができます。同じ集計結果の表示を簡単に切り替えて確認したい場合などに使用します。

設定：０

デフォルトの設定です。全ての設定に反映されます。

設定：１～５

デフォルトと異なる設定を保持することができます。

ただし、デフォルト設定を継承して使用している場合などには、デフォルト（設定：０）の設定を変更するとあわせて変更されます。

閲覧設定：１～５

閲覧ユーザー用の設定です。

ユーザーの設定を５つまで保持することができます。

設定

設定メニュー

メニュー名	ページ
サンプル除去設定	169
新アイテム作成	173
セクション設定	181
設問詳細設定	183
絞り込み設定	193
クロス集計設定	196
集計表示設定	199

サンプル除去設定

【サンプル除去設定】

サンプル（回答者）から不要な回答者を集計対象から除去する設定です。
デフォルトでは、終了セクションの終了番号が 100 以上の回答者
（デフォルト設定で回答が自動終了の回答者に相当）を集計対象から除去しています。

No.

設定された順番に採番されます。

区分

設定された「除去方法」を表示します。

区分	解説
リスト（含）	「回答者 ID を指定する」を選択し、除外方法が「リスト内の回答者 ID を除去する」の除去設定です。
リスト（除）	「回答者 ID を指定する」を選択し、除外方法が「リスト内の回答者 ID 以外を除去する」の除去設定です。
条件	「ORCA Script を使用する」を選択した除去設定です。

名称

設定された「名称」を表示します。

メモ

設定された「メモ」を表示します。

件数

設定の条件に該当し、除去される回答者の件数を表示します。件数が表示されず「更新中」が表示されている場合は、件数を算出している最中です。

有効/無効

設定の有効・無効を表示します。

除去対象サンプルリストダウンロード

集計対象から除去対象となっている回答 ID のリストをダウンロードします。

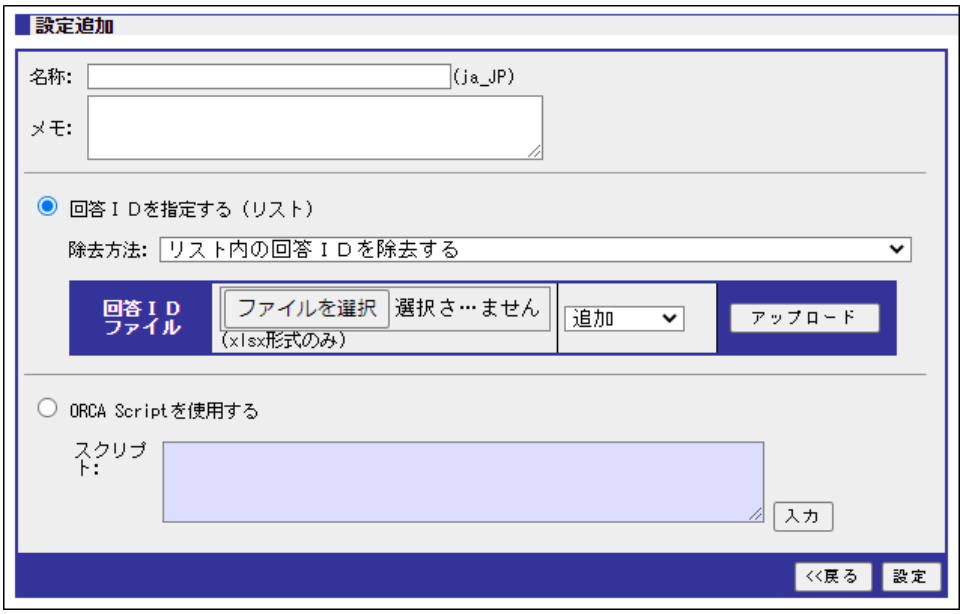
プルダウンから、該当する設定の No を選択します。

ボタン

ボタン名	解説
新規	サンプル除去設定の設定追加画面を表示します。
削除	チェックされた行の設定を削除します。
選択	サンプル除去設定の設定変更画面を表示します。
切替	設定の有効・無効を切り替えます。
ダウンロード	プルダウンで選択された No に該当する設定を、選択されたファイル形式（xlsx 形式）でダウンロードします。

設定追加・設定変更

【設定追加・設定変更】



サンプル除去の設定を追加・変更する画面です。

名称

除去設定の名称を入力します。

メモ

除去設定のメモを入力します。入力は任意です。

回答者 ID を指定する(リスト)

アップロードした回答 ID を使用して集計対象から回答者を除去する設定です。

除去方法

アップロードした回答者 ID ファイル（リスト）を使用した除去方法を設定します。

除去方法	解説
リスト内の回答者 ID を除去する	サンプルから、リスト内の回答 ID を除去したものを集計対象とします。 アップロードしたリストは、一般的なブラックリストとして機能します

リスト内の回答者 ID 以外を除去する (リスト内の回答者 ID を集計対象とする)	サンプルから、リスト内の ID のみを使用して集計対象とします。 アップロードしたリストは、一般的なホワイトリストとして機能します。

回答者 ID ファイル

回答 ID のリストを指定します。

■アップロードするファイルの書式

行数	内容
1 行目	ID
2 行目以降	回答 ID（数値）

【リスト作成例】

	A
1	ID
2	1
3	12
4	105

ファイルは、xlsx 形式で作成します。

ORCA Script を使用する

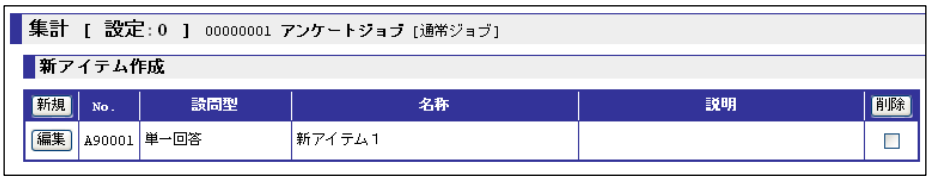
ORCA Script を使用して集計対象から回答者を除去する設定です。

ボタン

ボタン名	解説
アップロード	指定した回答 ID リストをアップロードします。
<<戻る	サンプル除去設定を表示します。
設定	設定追加の場合は、画面の内容で新たに設定を作成します。 設定変更の場合は、画面の内容で設定を上書きします。

新アイテム作成

【新アイテム 一覧】



新アイテム（集計用の設問）の設定をする画面です。

作成した新アイテムは、ジョブ内の設問一覧（単純集計、クロス集計、設問別アクセス状況など）に新たな設問として表示します。

新アイテムで追加された設問は、デフォルトでは既存の設問群の最後に追加されていきます。順番の変更を行いたい場合は、セクション設定で並び順を変更します。

No.

設定された新アイテムの設問番号を表示します。

設問型

設定された新アイテムの設問型を表示します。

名称

設定された新アイテムの名称を表示します。

説明

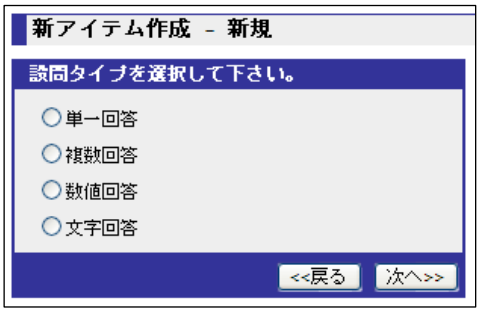
設定された新アイテムの説明を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
新規	設問を新規作成します。 設問タイプ選択画面を表示します。
削除	チェックが入っている行を削除します。
編集	指定した設問を編集します。 新アイテム作成 新規・編集画面を表示します。

新規 - 設問タイプ選択

【新規】



作成する設問の設問タイプを選択します。

設問タイプ

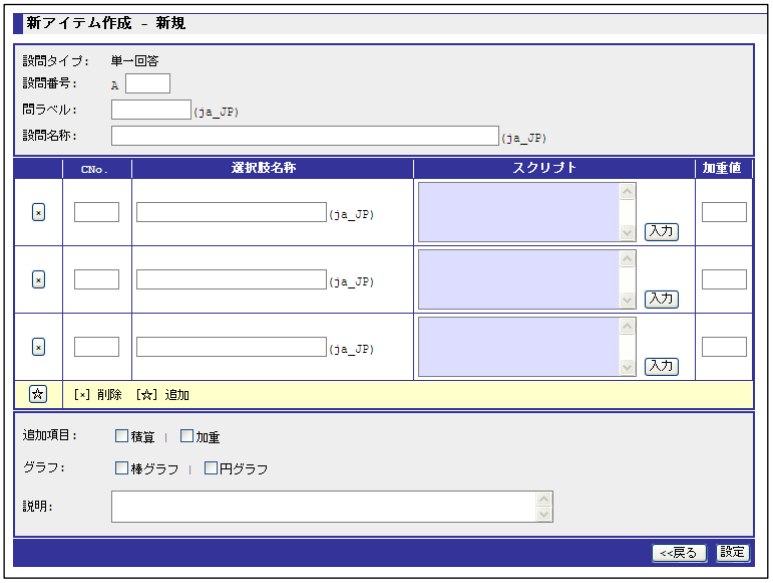
単一回答（SA)、複数回答(MA)、数値回答、文字回答から設問タイプを選択します。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	新アイテム作成 一覧を表示します。
次へ>>	選択した設問タイプから新規・編集画面を表示します。

新規・編集　-　単一・複数回答

【新規・編集】



新アイテム作成 設問タイプ選択で「単一回答」、「複数回答」を選択したときに表示します。

「単一回答」「複数回答」の新規作成、編集を行う画面です。

設問タイプ

設問タイプ選択(前画面)で選択された設問タイプが表示されます。

設問番号

設問番号を設定します。

設定後は、接頭に「A」が付与されます。

新規作成後は編集できません。

問ラベル

問ラベルを設定します。

設問名称

設問名称を設定します。

CNo.

選択肢番号を設定します。

選択肢名称

選択肢名称を設定します。

スクリプト

選択肢に設定された ORCA Script を表示します。「入力」ボタンを押して編集・追加します。

加重値

加重値が必要な場合、加重値を入力します。

入力した値は、追加項目で「加重」を選択した場合にのみ有効です。

追加項目

単純集計、クロス集計、追加クロス集計に追加表示する項目を選択します。

グラフ

集計に表示するグラフを選択します。

説明

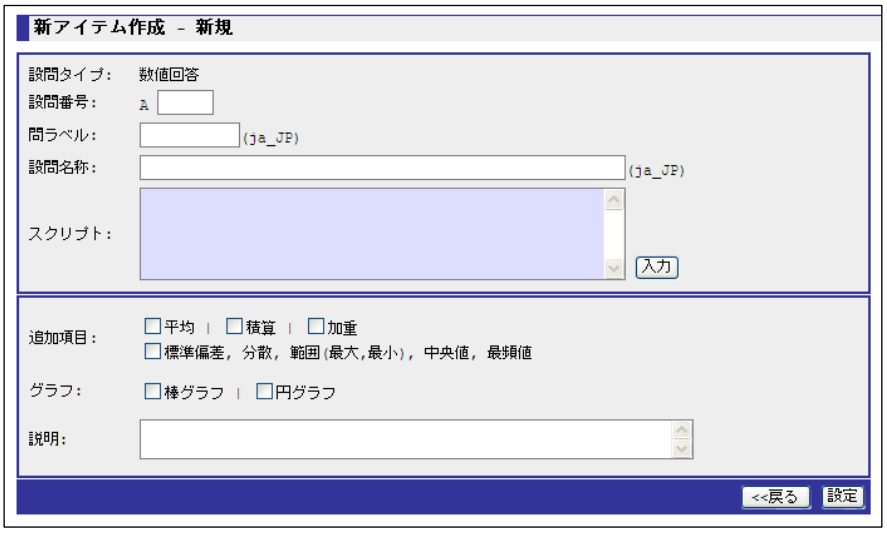
設問の説明を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	新アイテム作成 一覧を表示します。
設定	画面の内容で設問を作成・編集します。

新規・編集 - 数値回答

【新規・編集】



新アイテム作成 設問タイプ選択で「数値回答」を選択したときに表示します。

「数値回答」の新規作成、編集を行う画面です。

設問タイプ

「数値回答」と表示されます。

設問番号

設問番号を設定します。

設定後は、接頭に「A」が付与されます。

新規作成後は編集できません。

問ラベル

問ラベルを設定します。

設問名称

設問名称を設定します。

スクリプト

選択肢に設定された ORCA Script を表示します。「入力」ボタンを押して編集・追加します。

追加項目

単純集計、クロス集計、追加クロス集計に追加表示する項目を選択します。

グラフ

集計に表示するグラフを選択します。

説明

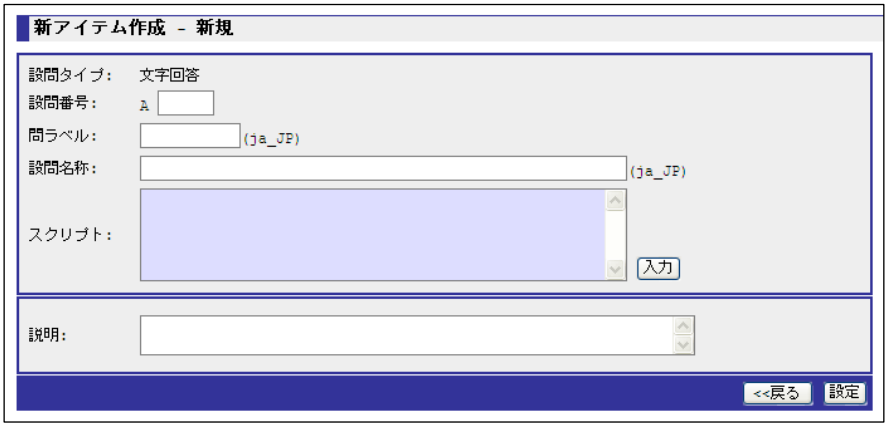
設問の説明を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
入力	条件となる ORCA Script を入力します
<<戻る	新アイテム作成 一覧を表示します
設定	画面の内容で設問を作成・編集します

新規・編集 - 文字回答

【新規・編集】



新アイテム作成 設問タイプ選択で「文字回答」を選択したときに表示します。

「文字回答」の新規作成、編集を行う画面です。

設問タイプ

「文字回答」と表示されます。

設問番号

設問番号を設定します。

設定後は、接頭に「A」が付与されます。

新規作成後は編集できません。

問ラベル

問ラベルを設定します。

設問名称

設問名称を設定します。

スクリプト

選択肢に設定された ORCA Script を表示します。「入力」ボタンを押して編集・追加します。

説明

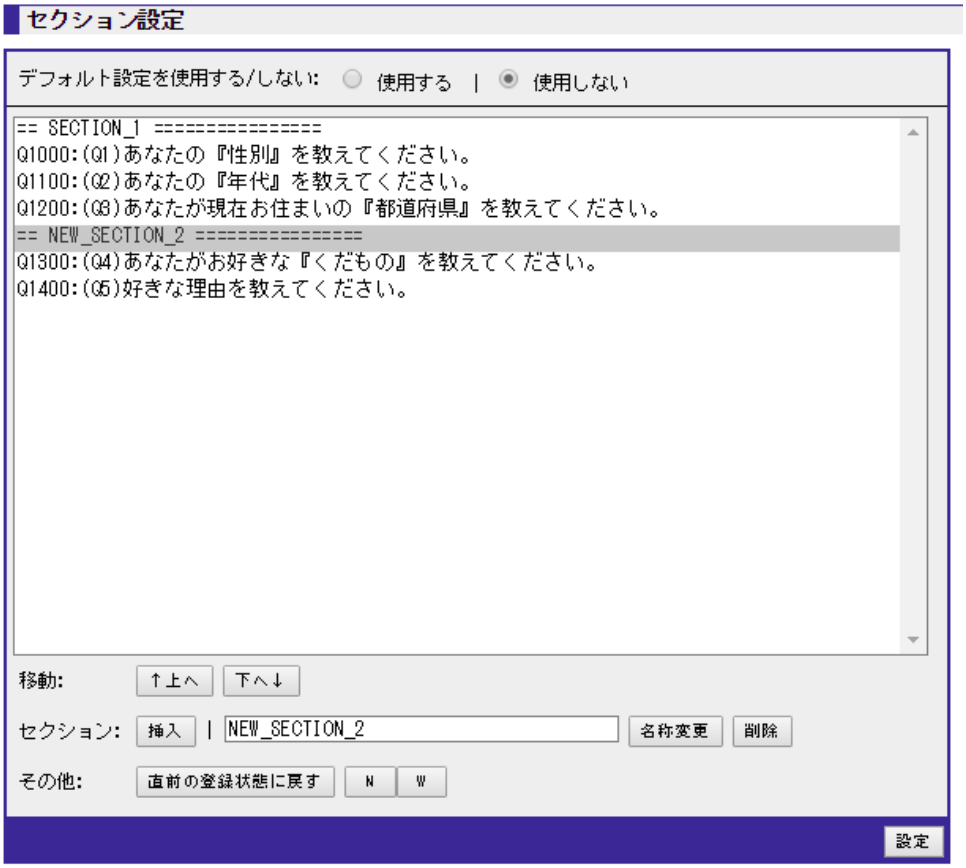
設問の説明を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
入力	条件となる ORCA Script を入力します
<<戻る	新アイテム作成 一覧を表示します
設定	画面の内容で設問を作成・編集します

セクション設定

【セクション設定】



セクションの設定を行う画面です。出力範囲の分割と順序の変更ができます。

上記例では Q1、Q2、Q3 の回答データと Q4、Q5 の回答データにグループ分けしています。

設問詳細設定、集計設定、集計表示、データダウンロードに影響します。

デフォルト設定を使用する/使用しない

「設定：０」(デフォルト)で設定された設定の使用・不使用を選択します。

独自の設定をもちたい場合は、不使用を選択します。

「選択」の設定が「設定：０」（デフォルト）以外の場合に表示されます。

セクション設定欄

スペックアーカイブファイルに登録されている設問の一覧と、新アイテムで作成された設問の一覧の設問番号と設問名称を表示します。

セクション名入力欄

挿入されたセクションの名称を変更する場合に使用します。

ボタン

ボタン名	解説
↑上へ	選択したセクションまたは設問を上に移動します。
下へ↓	選択したセクションまたは設問を下に移動します。
挿入	新たにセクションを挿入します。
名前変更	選択されたセクション名を、セクション名入力欄の名称に変更します。
削除	選択されているセクションを削除します。
直前の状態に戻す	最新（最後に「設定」ボタンを押した状態）の設定の状態に戻します。
N	セクション設定欄の表示行数をデフォルト状態にします。
W	セクション設定欄の表示行数を増やします。
設定	画面の入力・選択内容を保存します。

設問詳細設定

【設問詳細設定】

集計対象となっている設問の詳細設定を行う画面です。

集計結果への設問の表示・非表示、ダウンロードデータの出力・非出力など詳細な設定を行います。

セクション.1～

セクション設定で設定されたセクション単位で設問を表示します。

No.

設定された設問の設問番号を表示します。

設問タイプ

設定された設問の設問タイプを表示します。

問ラベル

設定された設問の問ラベル（画面に表示した問番号）を表示します。

名称

設定された設問の名称を表示します。

表示

設定された設問の表示・非表示の設定を表示します。

ジョブ操作で設問を表示する設定すべてに反映します。

表示の場合は「●」、非表示の場合は空欄を表示します。

デフォルトでは、マトリクス設問、テーブル設問、ステップ設問以外の設問は表示となっています。

グラフ表示

設定された設問に対応するグラフの表示・非表示の設定を表示します。

表示の場合は「●」、非表示の場合は空欄を表示します。

「表示」欄が非表示の場合は、グラフ表示に「●」が表示されていてもグラフは表示されません。

回答ＤＬ

設定された設問のダウンロード出力・非出力の設定を表示します。

ダウンロードに反映します。

出力の場合は「●」、非出力の場合は空欄を表示します。

デフォルトでは、マトリクス設問、テーブル設問、ステップ設問以外の設問は出力となっています。

閲覧

設定された閲覧ユーザー、グループへの表示・非表示の設定を表示します。

閲覧グループ、閲覧ユーザーに表示する設問すべてに反映します。

表示の場合は「●」、非表示の場合は空欄を表示します。

「設定：０」（デフォルト）の場合のみ表示します。

絞り込み

複数の条件から表示する設問を絞り込みます。

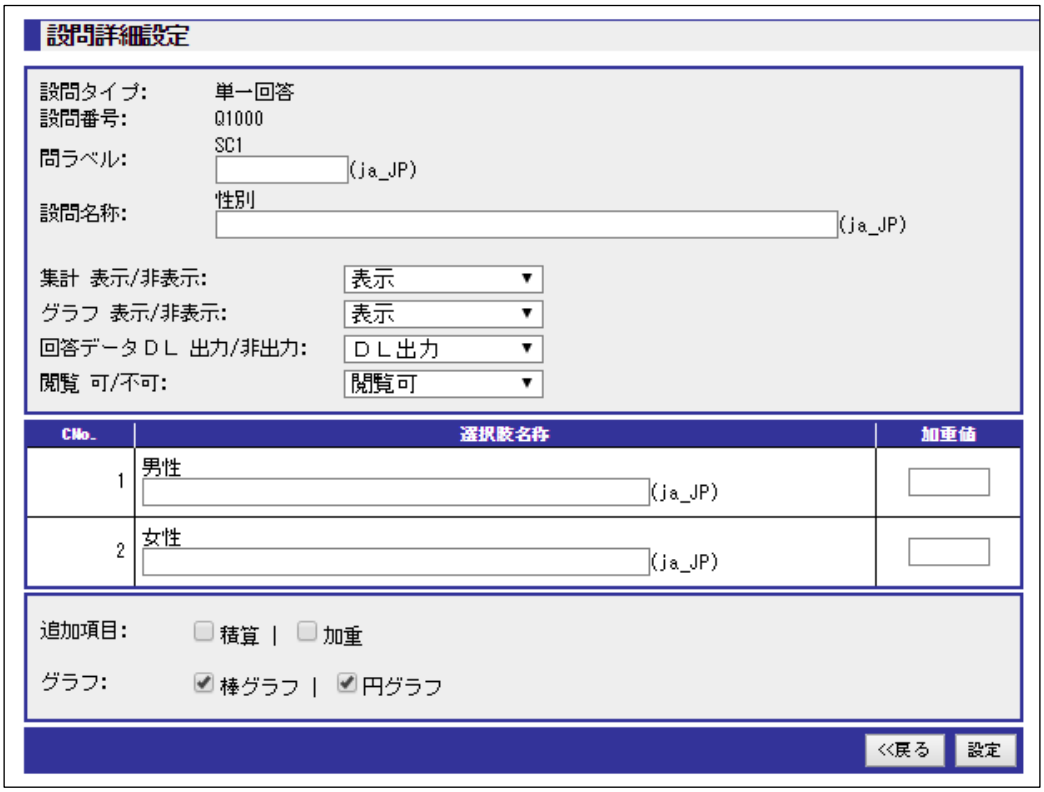
絞り込み条件の「閲覧」は、「設定：０」の場合のみ表示します。

ボタン

ボタン名	解説
編集	セクション直下に表示している編集ボタンです。 チェックされている設問すべての同時編集を行います。 「編集 － 複数の設問」画面を表示します。
編集	設問行ごとに表示している編集ボタンです。 設問の設問タイプに従って編集画面を表示します。
リスト更新	画面に表示している設問一覧（リスト）から、プルダウンで選択した条件に一致するものだけを表示します。

編集　- 単一・複数回答

【編集 単一・複数回答】



設問タイプ「単一回答」と「複数回答」の詳細設定を行う画面です。

設問タイプ

設定された設問タイプを表示します。

設問番号

設定された設問番号を表示します。

問ラベル

入力欄上部に調査票画面に表示した問番号が表示されます。

入力欄には、集計時に変更する場合は問番号を入力します。空欄の場合には、上記の設問名称を集計用の設問名称として使用します。

設問名称

入力欄上部に設定された設問名称を表示します。

入力欄には、集計用の設問名称を入力します。空欄の場合には、上記の設問名称を集計用の設問名称として使用します。

集計 集計/非表示

設問の単純集計、クロス集計などの集計画面での表示・非表示を設定します。

グラフ 集計/非表示

集計表とともに表示するグラフの表示・非表示を設定します。

回答データ DL 出力/非出力

設問の回答データダウンロードの出力・非出力を設定します。

閲覧 可/不可

設問の閲覧ユーザー、グループからの閲覧可能・不可能を設定します。

「設定：０」（デフォルト）の場合のみ表示します。

CNo.

設定された選択肢番号を表示します。

選択肢名称

選択肢名称上記に設定された選択肢名称を表示します。

入力欄には、集計用の選択肢名称を入力します。空欄の場合には、上記の選択肢名称を集計用の選択肢名称として使用します。

加重値

加重値が必要な場合、加重値を入力します。

入力した値は、追加項目で「加重」を選択した場合にのみ有効です。

追加項目

単純集計、クロス集計、追加クロス集計に追加表示する項目を選択します。

グラフ

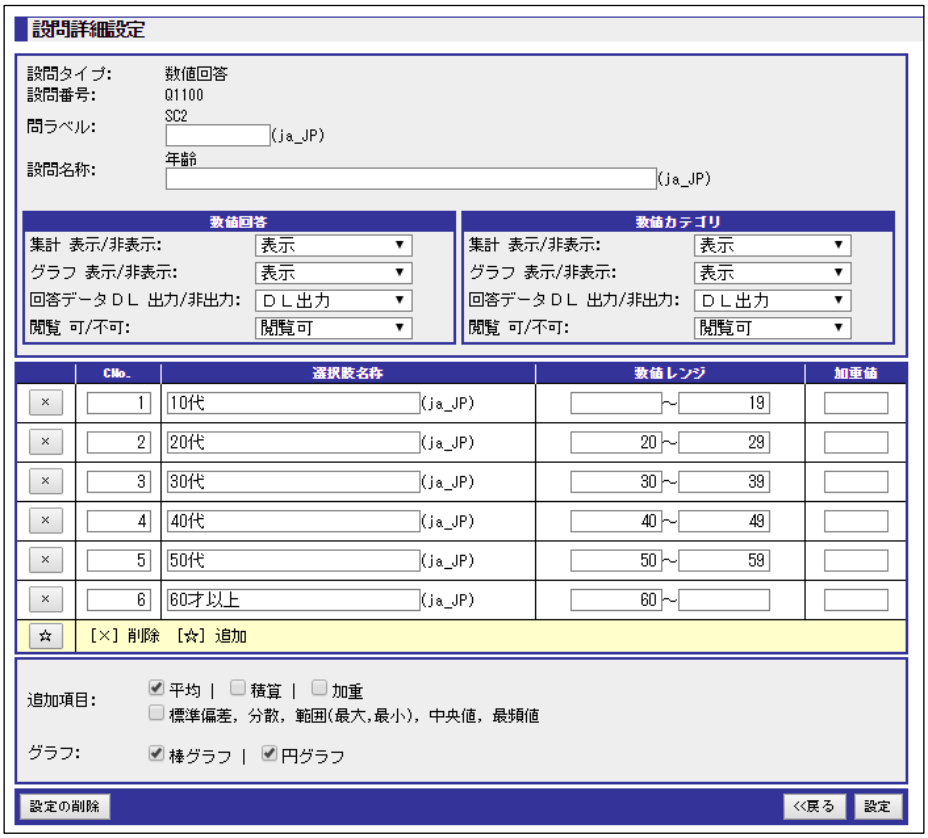
集計に表示するグラフを選択します。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	設問詳細設定を表示します。
設定	画面の内容で設問を編集します。

編集　- 数値回答

【編集 数値回答】



設問の設問タイプが「数値数回答」の詳細設定を行う画面です。

設問番号がQで始まる場合(スペックアーカイブファイルの設問の場合)、数値カテゴリとカテゴリの設定を表示します。

数値カテゴリとは、複数の数値レンジ（範囲）を使用して、数値回答をカテゴリ化し単一回答のようにふるまわせる機能です。

設問タイプ

設定された設問タイプを表示します。

設問番号

設定された設問番号を表示します。

問ラベル

入力欄上部に調査票画面に表示した問番号が表示されます。

入力欄には、集計時に変更する場合は問番号を入力します。空欄の場合には、上記の設問名称を集計用の設問名称として使用します。

設問名称

入力欄上部に設定された設問名称を表示します。

入力欄には、集計用の設問名称を入力します。空欄の場合には、上記の設問名称を集計用の設問名称として使用します。

数値回答

数値回答の、「集計」「回答データＤＬ」「閲覧」を設定します。

数値カテゴリ

数値カテゴリの、「集計」「回答データＤＬ」「閲覧」を設定します。

設問番号がQで始まる場合に表示します（新アイテムで作成した数値回答では表示されません)。

集計 集計/非表示

設問の単純集計、クロス集計などの集計画面での表示・非表示を設定します。

グラフ 集計/非表示

集計表とともに表示するグラフの表示・非表示を設定します。

回答データ DL 出力/非出力

設問の回答データダウンロードの出力・非出力を設定します。

閲覧 可/不可

設問の閲覧ユーザー、グループからの閲覧可能・不可能を設定します。

「設定：０」（デフォルト）の場合のみ表示します。

CNo.

数値カテゴリの選択肢番号を入力します。

設問番号がQで始まる場合に表示します（新アイテムで作成した数値回答では表示しません)。

選択肢名称

数値カテゴリの選択肢名称を入力します。

設問番号がQで始まる場合に表示します（新アイテムで作成した数値回答では表示しません)。

数値レンジ

数値カテゴリの数値レンジ（範囲）を入力します。

設問番号がQで始まる場合に表示します（新アイテムで作成した数値回答では表示しません）。

加重値

加重値が必要な場合、加重値を入力します。

入力した値は、追加項目で「加重」を選択した場合にのみ有効です。

設問番号がQで始まる場合に表示します（新アイテムで作成した数値回答では表示しません）。

追加項目

単純集計、クロス集計、追加クロス集計に追加表示する項目を選択します。

グラフ

集計に表示するグラフを選択します。

ボタン

ボタン名	解説
設定の削除	数値カテゴリの設定を削除し設定を保存します。
<<戻る	設問詳細設定を表示します。
設定	画面の内容を保存します。

編集 - 文字回答

【編集 文字回答】

設問の設問タイプが「文字回答」の詳細設定を行う画面です。

設問タイプ

設定された設問タイプを表示します。

設問番号

設定された設問番号を表示します。

問ラベル

入力欄上部に調査票画面に表示した問番号が表示されます。

入力欄には、集計時に変更する場合は問番号を入力します。空欄の場合には、上記の設問名称を集計用の設問名称として使用します。

設問名称

入力欄上部に設定された設問名称を表示します。

入力欄には、集計用の設問名称を入力します。空欄の場合には、上記の設問名称を集計用の設問名称として使用します。

集計 集計/非表示

設問の単純集計、クロス集計などの集計画面での表示・非表示を設定します。

グラフ 集計/非表示

集計表とともに表示するグラフの表示・非表示を設定します。

回答データ DL 出力/非出力

設問の回答データダウンロードの出力・非出力を設定します。

閲覧 可/不可

設問の閲覧ユーザー、グループからの閲覧可能・不可能を設定します。

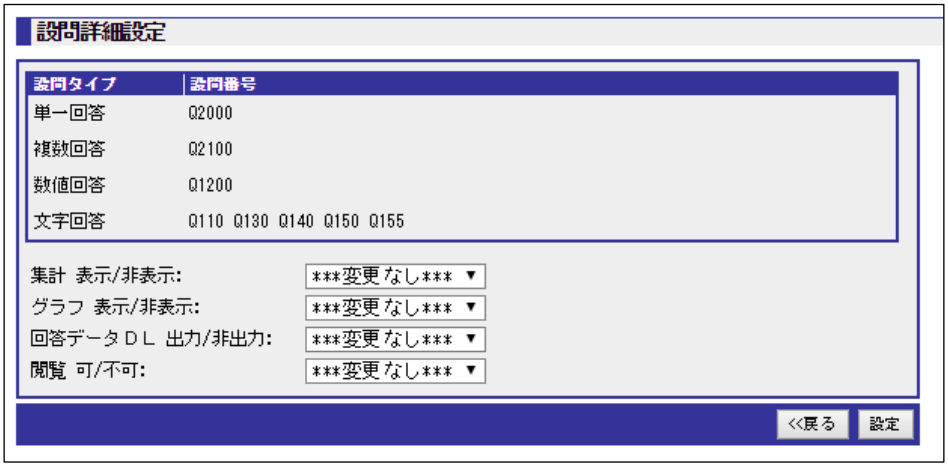
「設定：０」（デフォルト）の場合のみ表示します。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	設問詳細設定を表示します。
設定	画面の内容で設問を編集します。

編集　- 複数の設問

【編集 複数の設問】



複数の設問に同時編集を行う画面です。

設問タイプ

選択された設問タイプ一覧を表示します。

設問番号

選択された設問番号一覧を設問タイプごとに表示します。

集計 集計/非表示

設問の単純集計、クロス集計などの集計画面での表示・非表示を設定します。

グラフ 集計/非表示

集計表とともに表示するグラフの表示・非表示を設定します。

回答データ DL 出力/非出力

設問の回答データダウンロードの出力・非出力を設定します。

閲覧 可/不可

設問の閲覧ユーザー、グループからの閲覧可能・不可能を設定します。

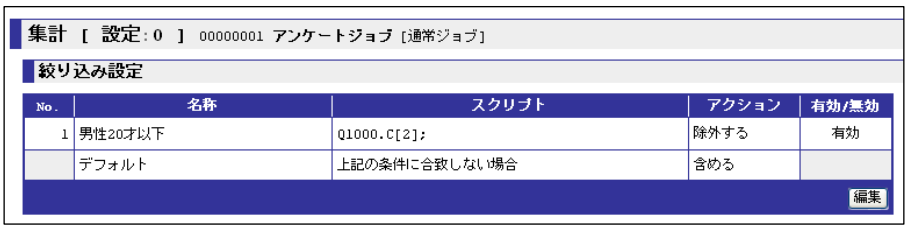
「設定：０」（デフォルト）の場合のみ表示します。

ボタン

ボタン名	解説
<<戻る	設問詳細設定を表示します。
設定	画面の内容で選択された設問すべての設定を編集します。

絞り込み設定

【絞り込み設定】



集計対象サンプルの絞り込みの条件を設定します。

何も設定していない状態では、全サンプルが集計対象となります。

No.

設定された No.のスクリプトを表示します。

名称

設定された条件の名称を表示します。

スクリプト

設定された条件のスクリプトを表示します。

アクション

設定された条件のアクション（除外する or 含める）を表示します。

有効/無効

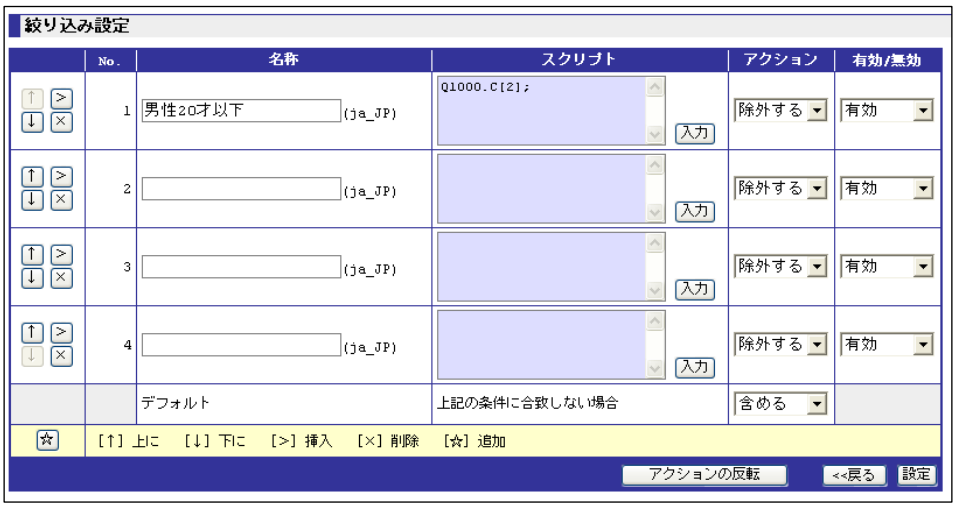
設定された条件の有効・無効を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
編集	「絞り込み設定 編集」画面を表示します。

編集

【編集】



集計条件の絞り込み設定する画面です。

何も設定されていない状態では、サンプル除去設定で除去された回答者が集計対象となります。

条件は、No の順（若い順）に絞り込まれていきます。

No.

絞り込みの順番を表示します。

名称.

条件の名称を設定します。

スクリプト

条件を ORCA Script で設定します。

アクション

条件（スクリプト）に該当する回答者に対してのアクションを設定します。

アクション	解説
含める	条件に該当する回答者を集計対象に含めます。
除外する	条件に該当する回答者を集計対象から除外します。

有効/無効

条件の有効・無効を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
↑・↓	条件の順番を上・下します。
＞	新規条件行を挿入します。
アクションの反転	条件の一覧に設定してあるアクションをすべて反転(含める⇔除外する)します。
<<戻る	絞り込み設定を表示します。
設定	画面の入力・選択内容を保存します。

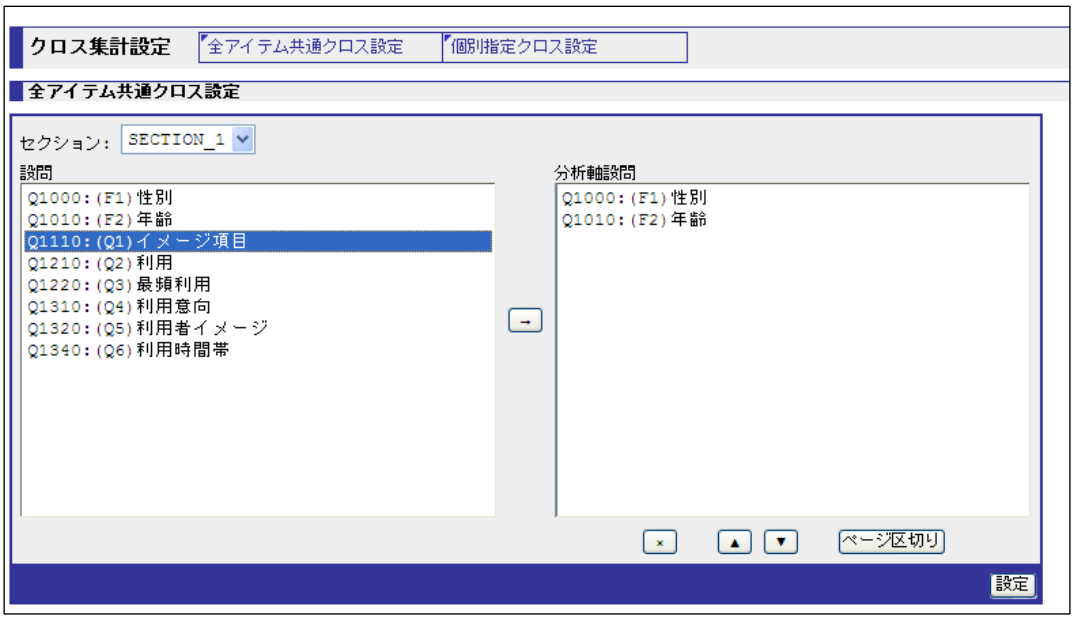
クロス集計設定

クロス集計設定タブ

タブ名	ページ
全アイテム共通クロス設定	196
個別指定クロス設定	197

全アイテム共通クロス設定

【全アイテム共通クロス設定】



クロス集計で使用する分析軸を設定する画面です。

指定された分析軸で全設問にたいしてクロス集計を行います。

セクション

設問のセクションを選択します。

設問

選択されたセクションの設問一覧を表示します。

分析軸設問

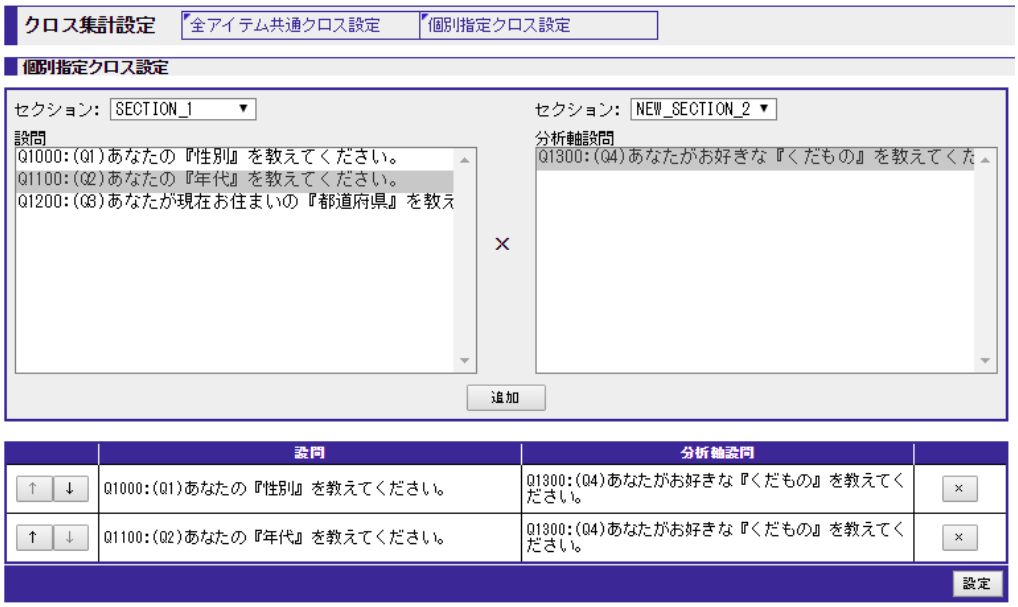
分析軸となる表側設問を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
→	選択された設問を分析軸設問の一覧に加えます。
▲・▼	選択された分析軸設問を上・下に移動します。
ページ区切り	クロス集計を表示する際のページ区切りを設定します。
設定	画面の分析軸設問の設定を保存します。

個別指定クロス設定

【個別指定クロス設定】



個別指定クロス設定とは、個別でクロス表を作成したい場合に設定を行う画面です。

設定した個別指定クロス設定は、「クロス集計」の設問選択で選択できます。

セクション

セクションを選択します。(セクション設定をしている場合)

設問

設問の上部セクションで選択された設問一覧を表示します。

クロス表に使用する設問を選択します。

設問をクリックすることで、設問行の色が反転し選択できます。

分析軸設問

分析軸設問の上部セクションで選択された設問一覧を表示します。

クロス表の分析軸となる表側設問を選択します。

設問をクリックすることで、設問行の色が反転し選択できます。

ボタン

ボタン名	解説
追加	選択した設問と分析軸設問のクロス表設定を画面下部の一覧に追加します。
↑・↓	指定行のクロス表設定を上・下します。 設定の並び順は、クロス表の表示順に影響します。
設定	画面に表示しているクロス表の設定を保存します。

集計表示設定

【集計表示設定】

選択しているジョブの集計表の表示設定を行う画面です。

初期表示は、集計デフォルト設定(詳細 P.31)で設定された内容に基づきます。

設定方法も同様となりますので集計デフォルト設定(詳細 P.31)の項を参照ください。

実行

実行メニュー

メニュー名	ページ
単純集計	201
クロス集計	202
追加クロス集計	204
個票表示	206

単純集計

【単純集計】

設問ごとの単純集計を表示します。

設定によって表示する項目・表示形式が異なります。

セクション

セクション設定で設定されたセクションを表示します。

表示数

画面に表示する設問数を設定します。

初期表示は、集計デフォルト設定された値、もしくは同一ジョブ内の集計表示設定の値です。

グラフ

グラフをクリックすることで小ウィンドウを表示します。

必要な画像のサイズを指定してダウンロードすることが可能です。

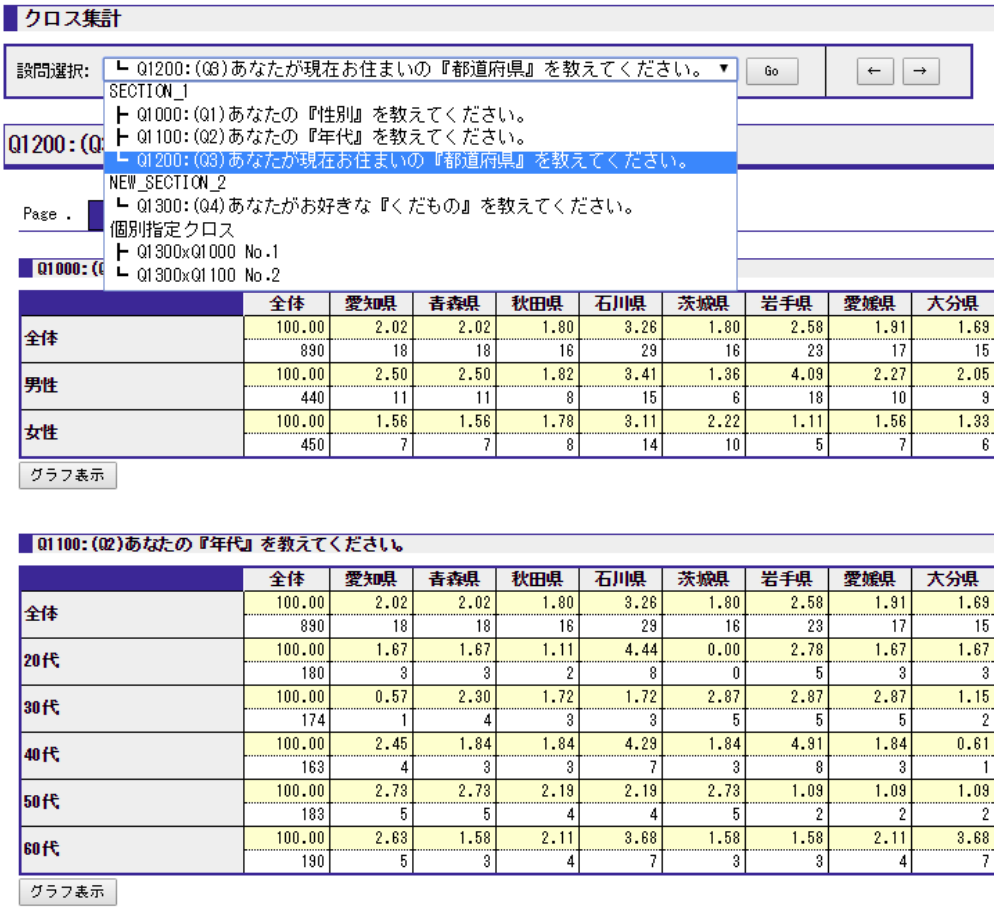
設問詳細設定で非表示にすることもできます。

ボタン

ボタン名	解説
Ｇｏ	選択されたセクションごとに設問の単純集計を表示します。
更新	表示数で設定された数だけ設問の単純集計を表示します。
←・→	１画面に表示しきれなかった設問を表示するためにページ遷移します。

クロス集計

【クロス集計】



クロス設置で設定したクロス集計を表示します。

設定によって表示する項目・表示形式が異なります。

設問選択

設定された分析軸設問に対してかけ合わせる設問、または個別指定クロス設定にて設定したクロス表を選択します。分析軸の設定はクロス集計設定で行います。

Page.1～

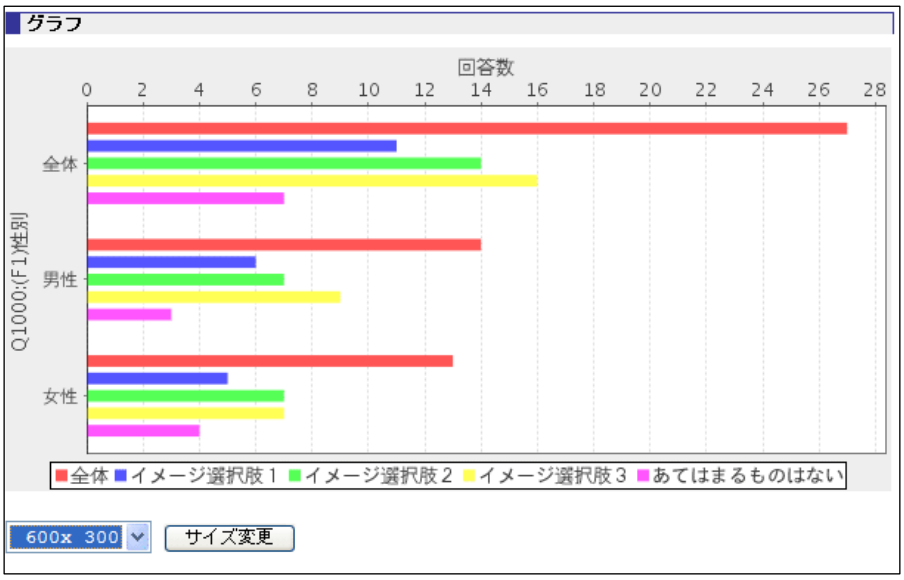
クロス集計設定で設定された「ページ区切り」をページ設定として画面を表示します。

クリックすることで他のページを確認できます。

ボタン

ボタン名	解説
Ｇｏ	選択された設問に対して、クロス集計設定(詳細 P.196)で設定された分析軸を使用してクロス集計表を表示します。
←・→	Page が複数ある場合、Page 間を移動します。
グラフ表示	グラフを表示します。

【グラフ】



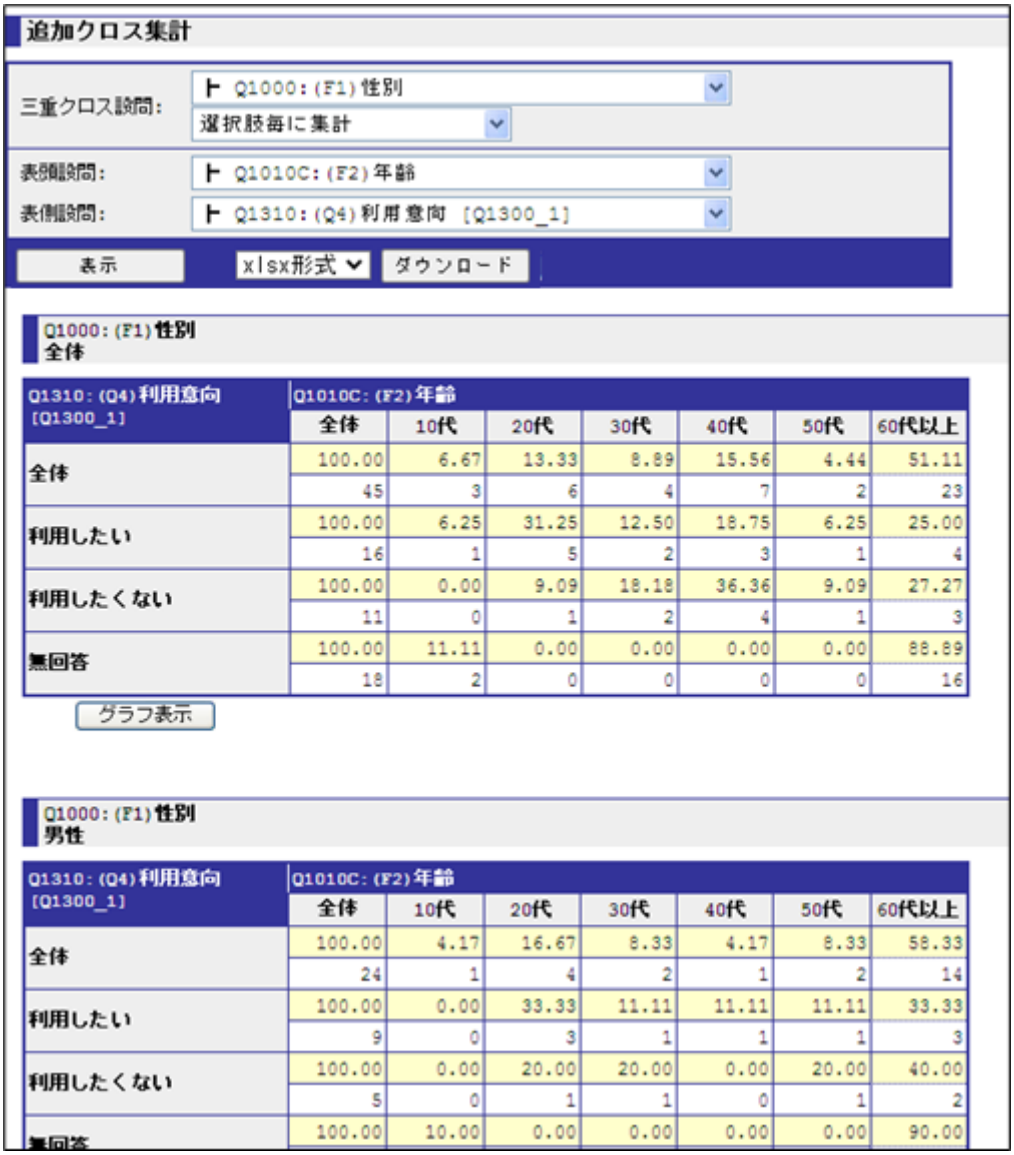
グラフを小ウィンドウで表示します。

ボタン

ボタン名	解説
サイズ変更	プルダウンで指定された画像サイズにグラフ画像を変更します。

追加クロス集計

【追加クロス集計】



自由にクロス表を作成できる画面です。

クロス集計と違い、分析軸設問の設定は必要ありません。

三重クロス表の作成も可能です。

三重クロス設問

三重クロス表を作成する際の設問を選択します。

設定	解説
使用しない	三重クロス集計を行いません。
選択肢毎に集計	三重クロスで選択された設問の選択肢毎の、クロス集計を行います。
表頭/表側のカテゴリにする	三重クロスで選択された設問を表頭または表側として、クロス集計を行います。 表頭、表側は集計デフォルト設定(詳細 P.31)クロス集計設定(詳細 P.196)で設定します。

表頭設問

クロス表の表頭の設問を設定します。

表側設問

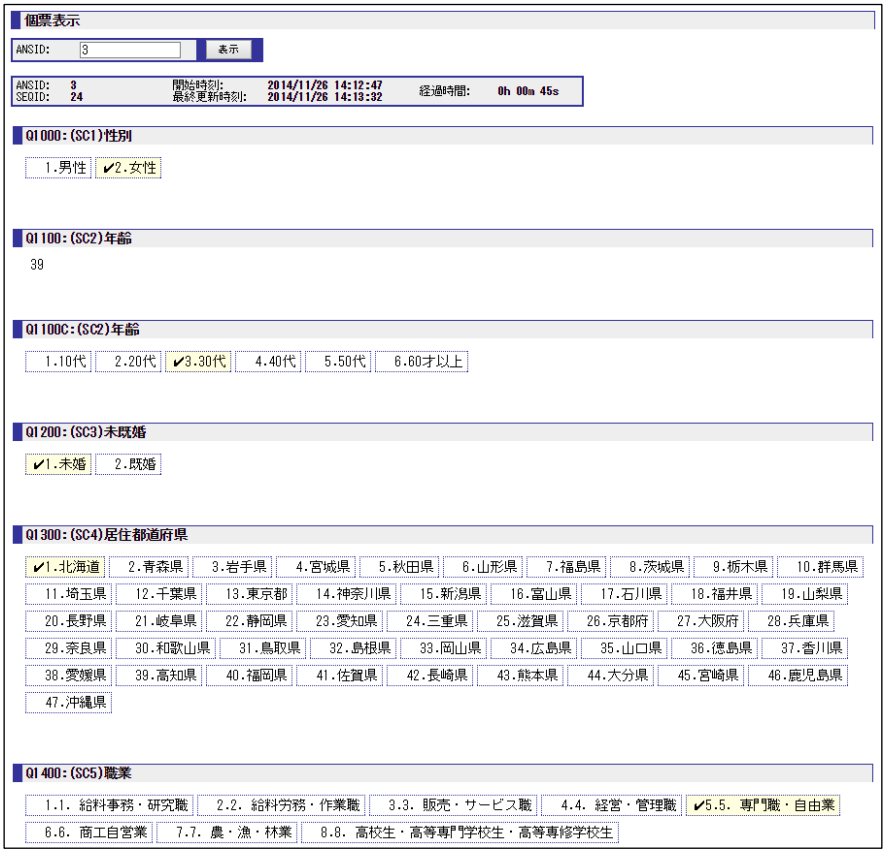
クロス表の表側の設問を設定します。

ボタン

ボタン名	解説
表示	設定された設問のクロス表を表示します。
ダウンロード	表示されたクロス表のデータをダウンロードします。
グラフ表示	表示されたクロス表のグラフを表示します。

個票表示

【個票表示】



個票を表示する画面です。

回答途中・完了問わず確認することができます。

ANSID

回答者の回答 ID を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
表示	設定された ANSID の個票を表示します。

ANSID

回答者の ANSID が表示されます。

SEQID

回答者の ACCESS SEQ が表示されます。

開始時刻

最初にアクセスされた時刻が表示されます。

最終更新時刻

この個票が作成される直前の回答ファイルの更新時刻が表示されます。Phase が回答途中の場合は、回答しなおされる場合があります。

経過時間

最初のアクセスから回答完了、もしくは離脱までに経過した時間が表示されます。

ダウンロード

【ダウンロード】

回答データや、集計データをダウンロードする画面です。

回答データ

回答者の回答 ID（ANSID）と設問ごとに回答したデータ（ローデータ）をダウンロードします。

開始時間、終了時間、PROC を付加(旧詳細を付加と同内容)

START（回答開始時刻）、LAST（回答終了時刻）、PROC（回答経過時間）が付加されます。（ver2.3 以前の「詳細を付加」と同機能）

全ての詳細情報を付加

START（回答開始時刻）、LAST（回答終了時刻）、PROC（回答経過時間）に加え、UA、アクセスシーケンス、テーブル ID、回答者 ID、カテゴリ ID、終了 ID が回答に付加されます。

問ラベルを付加

回答データのフィールド名にスペックアーカイブファイルで設定した問ラベルが付加されます。

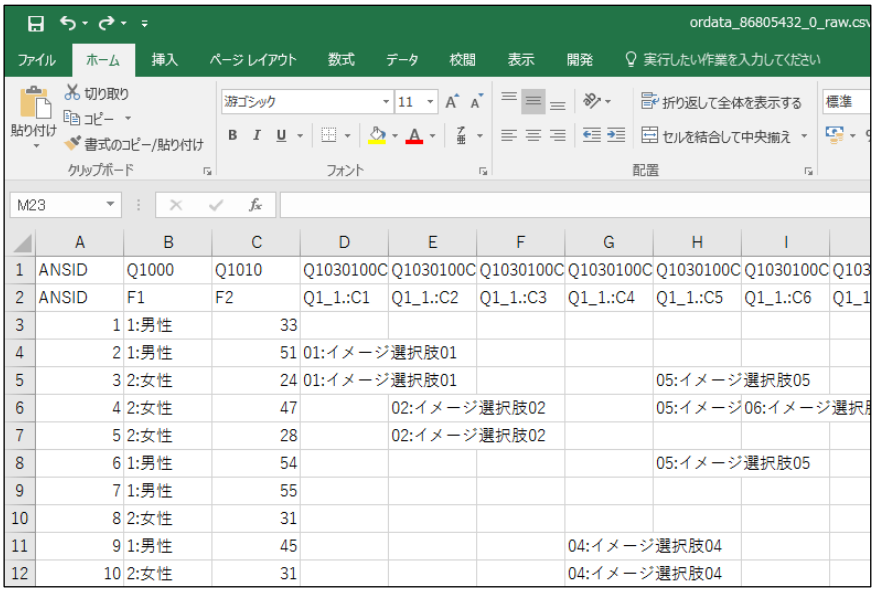
選択肢設問出力オプション

「選択肢番号」では、コードのみのデータがダウンロードされます。

「選択肢文章」では、コードのかわりに、選択肢文章が回答として格納され、ダウンロードされます。

「選択肢番号と文章（1 列)」は、回答されたコードと選択肢文章が、コロンで区切られて 1 セルに格納された状態でダウンロードされます。

（選択肢番号と文章（1 列）のデータ例）



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	
1	ANSID	Q1000	Q1010	Q1030100C	Q1030100C	Q1030100C	Q1030100C	Q1030100C	Q1030100C	Q103
2	ANSID	F1	F2	Q1_1.:C1	Q1_1.:C2	Q1_1.:C3	Q1_1.:C4	Q1_1.:C5	Q1_1.:C6	Q1_1
3	1	1:男性	33							
4	2	1:男性	51	01:イメージ選択肢01						
5	3	2:女性	24	01:イメージ選択肢01				05:イメージ選択肢05		
6	4	2:女性	47		02:イメージ選択肢02			05:イメージ	06:イメージ選択	
7	5	2:女性	28		02:イメージ選択肢02					
8	6	1:男性	54					05:イメージ選択肢05		
9	7	1:男性	55							
10	8	2:女性	31							
11	9	1:男性	45				04:イメージ選択肢04			
12	10	2:女性	31				04:イメージ選択肢04			

「選択肢番号と文章（2 列)」は、回答されたコードの列とその選択肢文章の列が交互に格納された状態でダウンロードされます。

ダウンロード形式は、xlsx 形式、csv 形式から選択できます。

ANSID での絞り込み

ダウンロードする対象を ANSID で指定することができます。ブランクの場合は絞り込みされません。

回答日時での絞り込み

ダウンロードする対象を回答完了日時で指定することができます。ブランクの場合は絞り込みされません。

アップロードファイル

アップロードされたファイルのダウンロードをします。

オプション

「階層なし」は、アップロードされた全てのファイルが一括でダウンロードされます。

「回答者別」は、回答者ごとにフォルダが生成されます。

「設問別」は、設問ごとにフォルダが生成されます。

アップロードされたファイルは、『サンプル番号_設問番号.拡張子』として保存され、そのファイルのもともとの名称も格納されます。

「階層なし」のフォルダに全回答データファイルをいれると、ファイル名のリンクが有効となります。

ファイルアップロードの設問の全回答データ例）

	A	B	C	D	E	V	W	X	Y
1	ANSID	START	LAST	PROC	Q900	Q1800	Q1800:CNAME	Q1900	Q1900:CNAM
2	ANSID	START	LAST	PROC	ファイル名	画像（jpg拡張子小	画像（jpg拡張子小	画像（PNG）	画像（PNG）
3	1	2014/12/03 10:51	2014/12/03 11:05	826		1 00000001_Q1800.jp	img004.jpg	00000001_Q1900.pr	IMG_0084.PN
4	2	2014/12/03 11:05	2014/12/03 11:12	410		2 00000002_Q1800.jp	キリン.jpg	00000002_Q1900.pr	すーレーぼっ

単純集計データ

すべての設問の選択肢ごとに単純集計値（回答数と割合）をダウンロードします。

単純集計表示で使用されている数値です。

ダウンロード形式は、xlsx 形式となります。

クロス集計データ

分析軸に対して、すべての設問の選択肢ごとにクロス集計値（回答割合と回答数）をダウンロードします。

この設定では設定された分析軸に対し、１設問１シートに分割されて出力されます。

ダウンロードするデータは、クロス集計(詳細 P.196)で使用されている数値です。

ダウンロード形式は、xlsx 形式となります。

クロス集計設定がされていない場合はダウンロードできません。

ボタン

ボタン名	解説
ダウンロード	該当項目のデータをダウンロードします。

閲覧設定

閲覧設定タブ

タブ名	ページ
閲覧ユーザーグループ選択	211
閲覧ユーザー選択	212
閲覧期間設定	213

閲覧ユーザーグループ選択

【閲覧ユーザーグループ選択】

ジョブの閲覧を許可する閲覧ユーザーグループを設定する画面です。

許可された閲覧ユーザーグループは、指定しているジョブのみに閲覧許可が与えられます。

閲覧ユーザーグループ

設定された閲覧ユーザーグループ(詳細は P.81)の一覧を表示します。

閲覧を許可するユーザーグループ

指定しているジョブの閲覧を許可するグループを、閲覧ユーザーグループの一覧から選択します。

ボタン

ボタン名	解説
→	「閲覧ユーザーグループ」から、選択されたグループを「閲覧を許可するグループ」に加えます。
×	「閲覧を許可するグループ」から、選択されたグループを削除します。
設定	画面の「閲覧を許可するグループ」の内容を保存します。

閲覧ユーザー選択

【閲覧ユーザー選択】

ジョブの閲覧を許可する閲覧ユーザーを設定する画面です。
許可された閲覧ユーザー、指定しているジョブのみに閲覧許可が与えられます。

ユーザーグループ

選択した閲覧ユーザーグループに所属しているユーザーだけを「閲覧ユーザー」の一覧に表示します。

閲覧ユーザー

設定された閲覧ユーザー (詳細は P.77)の一覧を表示します。

閲覧を許可するユーザー

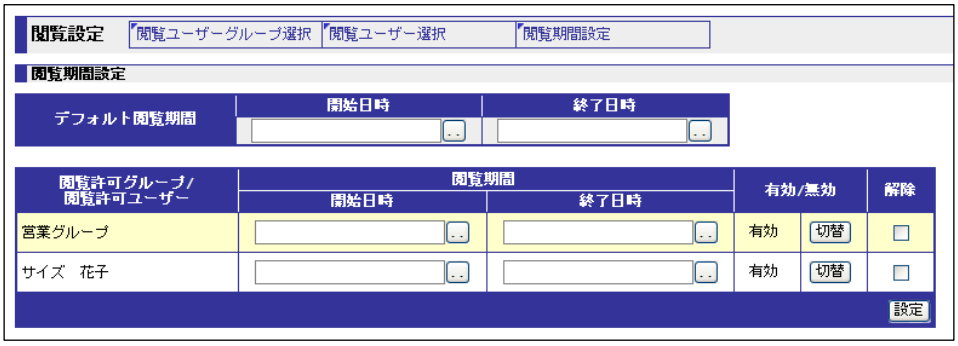
指定しているジョブの閲覧を許可するユーザーを、閲覧ユーザーの一覧から選択します。

ボタン

ボタン名	解説
→	「閲覧ユーザー」から、選択されたユーザーを「閲覧を許可するユーザー」に加えます。
×	「閲覧を許可するユーザー」から、選択されたユーザーを削除します。
設定	画面の「閲覧を許可するユーザー」の内容を保存します。

閲覧期間設定

【閲覧期間設定】



閲覧グループと閲覧ユーザーの閲覧期間を設定する画面です。

閲覧グループは背景色に色をつけて表示します。

デフォルト閲覧期間

ジョブに設定された閲覧グループ、ユーザーすべてに共通する閲覧期間を設定します。

閲覧グループ/閲覧許可ユーザー

閲覧ユーザーグループ選択、閲覧ユーザー選択で許可されたグループ、ユーザーを表示します。

グループは背景色を色つきで表示します。

閲覧期間

グループ、ユーザーごとの閲覧期間を設定します。

有効/無効

閲覧を許可されたグループ、ユーザーの有効・無効を設定します。

解除

閲覧許可になっているグループ、ユーザーを解除します。

ボタン

ボタン名	解説
設定	画面の入力内容を保存します。 また、解除がチェックされている、ユーザーまたはグループを一覧から削除します（不許可にします)。

一覧

【一覧】

設定した対象者情報設定の一覧とテーブルごとの認証用 URL を表示します。

通常作成

定義を作成の後、その定義に沿った対象者リストをアップロードして対象者情報を設定する方法です。定義に合致しないリストをインポートするとエラーになります。

インポート作成

対象者リストをインポートしてからインポートしたフィールド名に定義を設定する方法です。

テーブル ID

「定義」で設定されたテーブル ID を表示します。

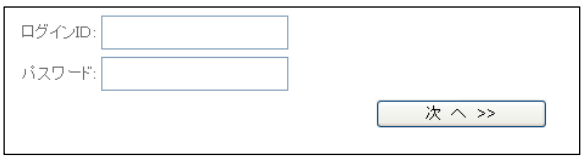
名称

「定義」で設定された名称を表示します。

認証用 URL

認証付きの回答 URL（ログイン画面）を表示します。

【認証用 URL】



ログインするには、対象者情報で「回答者 ID」と「パスワード」を設定しなければなりません。一定期間内に規定回数ログイン失敗をするとアカウントロックがかかります。アカウント

ロックは一定期間経過後に解除されます。

[QR]

認証付きの回答 URL（ログイン画面）の QR コード（2 次元バーコード）表示します。

設定日

テーブルの作成日を表示します。

データ更新日

データの最終更新日を表示します。

データ件数

テーブルに登録されているデータ件数を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
新規	「対象者情報設定」の新規定義設定画面を表示します。
選択	「対象者情報設定 定義」の設定内容が表示されます。

新規作成

通常作成

【通常作成】

どのようなリストをインポートするのか定義する画面です。

テーブル ID

認証用 URL のディレクトリ名となる文字列です。使用できる文字は半角英数字、「_(アンダーバー)」、「-（ハイフン)」です。

設定後、テーブル ID は編集することはできません。

名称

テーブルの名称を入力します。

項目 ID

対象者リストのフィールド名を入力します。

項目名称

定義する項目名称を入力します。この項目は必須ではありません。

用途

定義する用途を選択します。設定後、用途は編集することはできません。

用途	解説
通常	氏名や自由回答の内容など、リストの内容が文字列の場合は「通常」を設定します。
通常(数字のみ)	コードや年齢など、リストの内容が数値の場合は「通常（数字のみ)」を設定します。アクセスパラメータで取得することにより、数字(INTEGER)として回答データに格納されます。
回答者 ID	このフィールドを ORCA 側で ID として認識し、リスト登録時にはユニークチェックを行います。ID として使用できる文字列は英数字、一部記号（_-@.,）です。
パスワード	このフィールドに設定された文字列を ORCA 側でパスワードとして認識します。パスワードとして使用できる文字列は、英数字、一部記号（_!#$%&*/~^?+-@.,）です。
メールアドレス	このフィールドに設定された文字列を ORCA 側でメールアドレスとして認識し、@が入っていない場合はアラートが表示されます。
カテゴリ	カテゴリ ID として取得します。入力フォーマットは、半角英大文字 1 字 + 半角英大文字、半角数字、「_(アンダーバー)」、「-（ハイフン)」を 1 から 15 文字で入力します。フォーマットに従っていない文字列の場合はアラートが表示されます。尚、リストにカテゴリを含めてインポートしても、カテゴリクォータの設定は自動的に行われませんので、必要であれば別途ご設定ください。

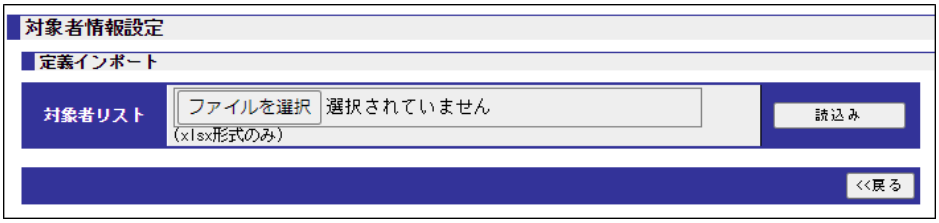
最大長

定義する項目の入力できる最大長を入力します。

空欄の場合、入力できる文字数の制限はありません。

インポート作成

【インポート作成】



リストをインポートして対象者情報設定を行う画面です。

対象者リスト

対象者リストを参照してアップロードします。

対象者リストのフィールド名は英数字およびハイフン、アンダースコアのみ使用可能です。大文字小文字は区別されます。

対象者リストには ID 列が必須です。ID として使用できる文字列は英数字とアンダーバー、ハイフン、@、.(ピリオド)、,(カンマ)のみで、ユニークである必要があります。

開始画面に ID とパスワードによる認証画面を設置したい場合は、ID の他にパスワードの列も必須となります。パスワードとして使用できる文字列は英数字と一部記号（_!#$%&*/~^?+-@.,）です。

ORCA サーバーからメール送信を行う場合は、ID の他にメールアドレスの列が必須となります。

【対象者リスト設定例】

	A	B	C	D	E
1	ID	PASS	SQ12	SQ20	CAT
2	A3652	password	0	1	A2
3	865	password	1	2	A2
4	vsufgim	password	0	3	A2
5	2	password	0	1	C001
6	12345F	password	1	2	A2
7	56FF245	password	1	3	R1

ボタン

ボタン名	解説
読込み	リストをインポートします。
<<戻る	定義 表示画面を表示します。

対象者情報設定のタブ

対象者情報設定タブ

タブ名	ページ
定義	222
データ登録	225
データ閲覧	226
ダウンロード	231
メール送信	233
削除	245

定義

新規インポート・編集

【新規インポート・編集】

テーブルの定義を新規作成、または登録されている定義を編集する画面です。

テーブル ID

新規インポートの場合、テーブル ID を入力します。

編集の場合、設定されたテーブル ID が表示されます。

名称

テーブルの名称を入力します。

項目 ID

新規インポートの場合、定義する項目 ID が表示されます。

編集の場合、項目 ID を編集可能です。

項目名称

定義する項目名称を入力します。任意項目です。

用途

新規の場合、定義する用途（P.218）を選択します。

編集の場合、設定された用途を表示します。作成された用途を編集することはできません。

最大長

定義する項目の入力できる最大長を入力します。

空欄の場合、入力できる文字数の制限はありません。

ボタン

ボタン名	解説
↑・↓	指定行を上・下に移動します。
<<戻る	定義 表示画面を表示します。
設定	画面の入力内容と行順を保存し、 定義表示画面を表示します。

表示

【表示】

設定された定義を表示する画面です。

No.

設定された項目の No.を表示します。

名称

設定された項目の名称を表示します。

項目 ID

設定された項目の項目 ID を表示します。

項目名称

設定された項目の項目名称を表示します。

用途

設定された項目の用途を表示します。

最大長

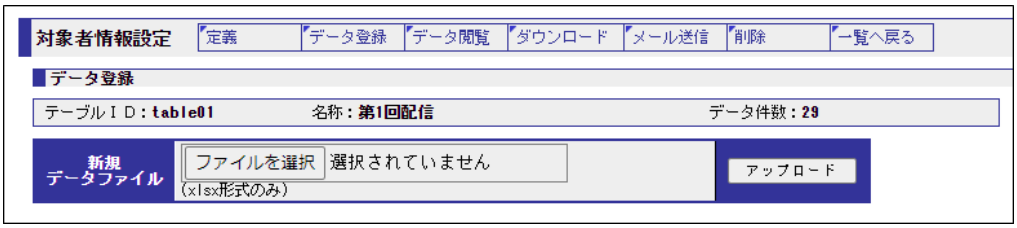
設定された項目の最大長を表示します。

ボタン

ボタン名	解説
編集	「定義」の編集画面を表示します。

データ登録

【データ登録】



ファイルを使用して対象者のデータを登録する画面です。

新規データファイル

アップロードするデータファイルを指定します。アップロードするデータファイルは定義した項目の設定（並び順、用途、最大長など）に準拠します。

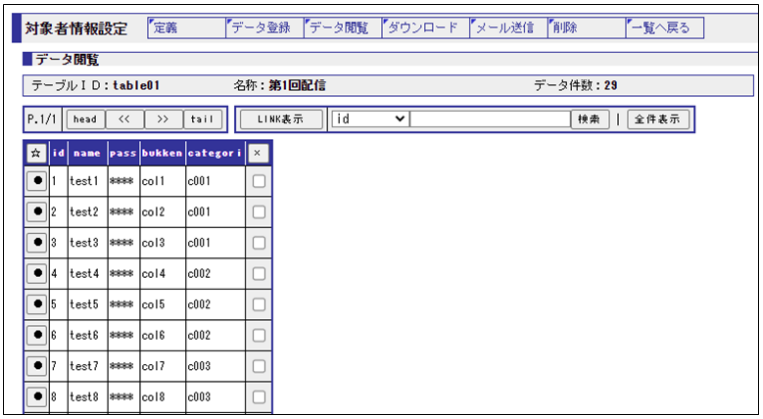
データのアップロード時、データに登録されていない回答者 ID は新規追加され、すでに登録済みの場合は該当する回答者 ID のデータを更新します。

ボタン

ボタン名	解説
アップロード	指定されたデータファイルをアップロードします。

データ閲覧

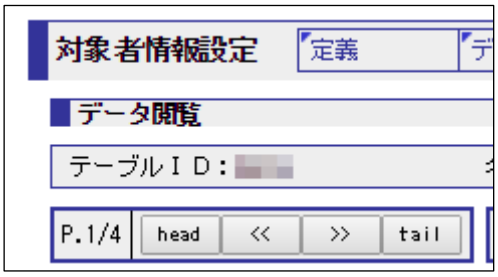
【データ閲覧】



登録されているデータの閲覧と、１件単位の作成・編集・削除、そして検索を行う画面です。

表示

【表示】



データの表示操作を行います。

P.1/1

表示している一覧の現ページ数/総ページ数を表示します。

１ページは１００件です。

ボタン

ボタン名	解説
Head	登録されているデータを最初から表示します。
<<	表示されているデータ一覧を１ページ戻ります。
>>	表示されているデータ一覧を１ページ進みます。
Tail	登録されているデータを最後から表示します。

検索

【検索】

登録されている対象者リストを検索する機能です。

検索

登録されている対象者リストを検索します。

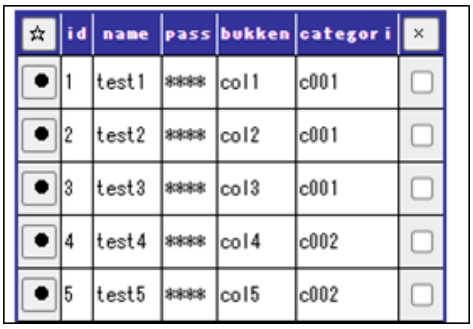
プルダウンの定義された項目の一覧から、検索したい項目を選択し、検索する文字列を入力欄に入力して検索ボタンを押します。

ボタン

ボタン名	解説
LINK 表示	登録されているデータ個別の認証用 URL と QR コードのハイパーリンクを表示します。
検索	選択された項目と入力された文字列から、登録されているデータの検索結果を表示します。
全件表示	登録されているデータをすべて表示します。

閲覧

【閲覧】



☆	id	name	pass	bukken	categori	×
●	1	test1	****	col1	c001	☐
●	2	test2	****	col2	c001	☐
●	3	test3	****	col3	c001	☐
●	4	test4	****	col4	c002	☐
●	5	test5	****	col5	c002	☐

データを閲覧・追加する画面です。

登録されているデータを検索します。

プルダウンの定義された項目の一覧から、検索したい項目を選択し、検索する文字列を入力欄に入力して検索ボタンを押します。

ボタン

ボタン名	解説
☆	データを１件追加します。
●	該当行の「データ閲覧 変更」画面を表示します。
×	登録されているデータから該当行を削除します。

追加・変更

【追加・変更】

データを一件だけ追加・変更する画面です。

設定した定義の項目に基づいたデータ入力欄を表示します。

項目 ID

設定した定義の項目 ID を表示します。

項目名称

設定した定義の項目名称を表示します。

用途

定義で設定した「用途」を略記で表示します。

略記	解説
TXT	通常
NUM	通常(数字のみ)
UID	回答者 ID
PWD	パスワード
MA	メールアドレス
CAT	カテゴリ

値

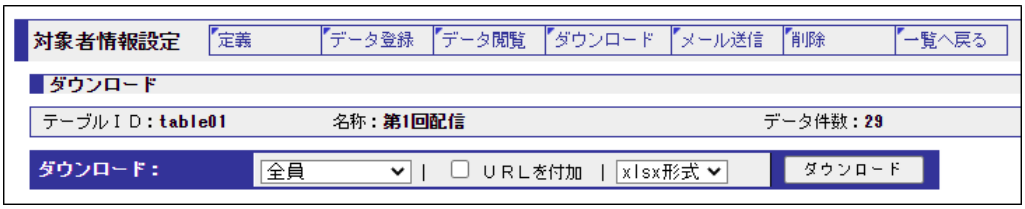
追加するデータの値を入力します。

ボタン

ボタン名	解説
＜＜戻る	「データ閲覧」を表示します。
設定	画面の入力内容を新規作成、または上書き保存します。

ダウンロード

【ダウンロード】



登録されているデータのダウンロードをする画面です。

ダウンロード

登録されているデータをダウンロードします。

ダウンロードはプルダウンから条件とファイル形式を選んでダウンロードします。

条件	解説
全員	登録されているデータすべてです。
未送信者のみ	登録されているデータのうち、メール未送信の回答者 ID 一覧です。 メール送信後にデータ追加した場合などのデータが該当します。 メール送信を行った場合のみ有効です。
未回答者のみ	回答者 ID の含まれる URL（認証付の URL）で未回答のデータの一覧です。
回答者のみ	回答者 ID の含まれる URL（認証付の URL）で回答済みのデータの一覧です。一度回答済みとなると、回答データをクリアしても、対象者リストを削除しない限り、回答済みとしてリストに残ります。（認証つき URL は回答可能な状態になります）

URL を付加

ダウンロードデータに回答者 ID 固有の URL(個人認証の回答 URL)を付加します。

データ閲覧の LINK の表示する URL と同じものです。

ボタン

ボタン名	解説
URL を付加	ダウンロードデータに回答者 ID 固有の URL(回答 URL)を付加します。 データ閲覧の LINK と同じものです。
ダウンロード	指定された条件と、指定されたダウンロード形式で登録データをダウンロードします。

メール送信（オプション機能）

新規作成

【新規作成】

メール送信の設定を行う画面です。

設定内容

現在設定されている「文面」と「リスト」と「予約」を表示します。

文面

文面設定で設定された文面を表示します。

「文面設定」の差込フィールドで設定された文字列は青文字で表示されます。

リスト

「リスト設定」で設定された内容を表示します。

予約

「予約設定」で設定された内容を表示します。

テスト送信

テスト送信用のメール操作欄です。

送信メールアドレス

テスト送信で送信するメールアドレス入力欄です。入力されたメールアドレス宛にテストメールが届きます。

ボタン

ボタン名	解説
リセット	設定してある設定内容を初期（何も設定されていない）状態に戻します。
文面設定	文面設定を表示します。
リスト設定	リスト設定を表示します。
予約設定	予約設定を表示します。
テスト送信	「送信メールアドレス」に入力してあるメールアドレスに対して、設定してある文面でメールを送信します。 テスト送信で送信されたメールはメール一覧には記録されません。
サンプル表示	送信するメールの 1 件目のデータを使用して、メール文面をサンプル表示します。
予約	文面やリストなど、設定した内容で予約を完了します。 予約を行わない場合は、「即時送信」となります。

文面設定

【文面設定】

送信するメール文面の設定を行う画面です。

文面選択

設定ずみのメール文面の一覧と[新規作成]を表示します。

新規でメール文面設定を登録する場合は、[新規作成]を選択します。

文字コード

メール送信に使用する文字コードを選択します。

Content-Type の charset に相当します。

送信者名

メール送信に使用する送信者名を設定します。

From に相当します。

メールアドレス

メール送信に使用するメールアドレスを設定します。

From に相当します。

件名

メール送信に使用するメールアドレスを設定します。

Subject に相当します。

本文

メール送信に使用するメール本文を設定します。

Body に相当します。

備考

指定しているメール文面設定の備考です。

送信するメールに、記述内容が反映されることはありません。

差込フィールド

メール文面に差し込む文面です。

差し込まれたフィールドはメール送信の際に、フィールドにもとづいて、送信先(回答者)ごとに該当するデータの項目の内容を差し込みます。

ただし、認証 URL は送信先全てに同じ URL を文面に差し込みます。

フィールド	解説
回答 URL	送信先ごとの回答 URL です。
認証 URL	テーブルに作成された認証 URL(ログイン画面)です。
定義の項目	定義で登録された項目です。 メール送信の時に、送信先ごとの内容にメール文面を書き換えます。

ボタン

ボタン名	解説
テンプレートの読込	「テンプレート読込」ウィンドウを表示します。
テンプレートへ保存	「テンプレート保存」ウィンドウを表示します。
文面削除	「文面選択」で選択された文面を削除します。
文面保存	「文面選択」が[新規作成]の場合は、画面の入力内容を新たに文面に登録します。 「文面選択」がその他の文面の場合は、選択している文面を上書き保存します。
<<戻る	メール送信画面を表示します。
設定	現在、画面に選択されている文面を送信用のメール文面として設定します。

テンプレートの読込

【テンプレートの読込】

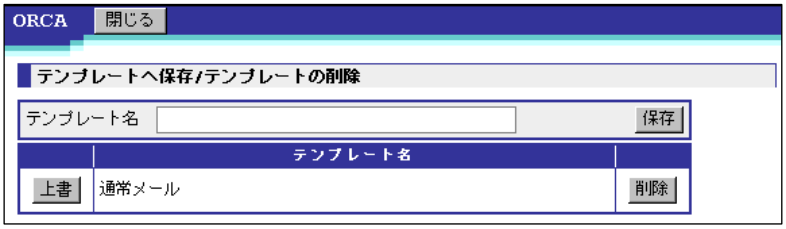
文面に適用したいテンプレートを選択する画面です。
小ウィンドウで表示します。

ボタン

ボタン名	解説
選択	登録されているテンプレートのメール文面を、現在表示されているメール文面に上書きして表示します。

テンプレートへ保存

【テンプレートへ保存】



メール文面のテンプレートの登録・削除を行う画面です。
保存されたテンプレートはすべてのジョブで使用できます。
ただし、「マルチユーザーモード」を使用している場合、グループが違う場合は使用できません。

テンプレート

登録されているテンプレートを一覧表示します。

ボタン

ボタン名	解説
保存	入力されたテンプレート名で、表示されているメール文面をテンプレートとして保存します。
上書	登録済みのテンプレートに、表示されているメール文面を上書き保存します。
削除	登録されているテンプレートを削除します。

リスト設定

【リスト設定】

送信するメールアドレスのリストを選択する画面です。

リストとは、登録データのメールアドレス、または送信済みのメールアドレスをもとにして作成されるメールアドレス一覧のことです。

対象選択

送信するリスト対象を選択します。

「新規」の場合は、現時点で登録されているメールアドレス一覧を対象とします。

送信済みのものを選択する場合は、送信時点でのメールアドレス一覧を対象とします。

件名

送信した時点で設定済みのメール文面の件名を表示します。

備考

送信した時点で設定済みのメール文面の備考を表示します。

送信開始・終了

送信開始・終了した日付と時刻を表示します。

送信数

送信したメール数を表示します。

エラー数

エラーとして受信したメール数、またはエラーで送信できなかったメール数を表示します。

内容

登録されているテンプレートを一覧表示します。

送信条件

メールを送信する時の送信条件を設定します。

登録したリストの中で条件に一致したデータに対してメールの送信を行います。

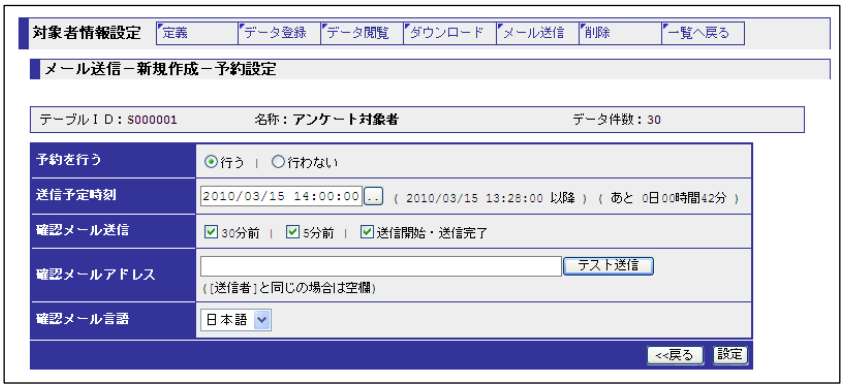
リスト	解説
全員	リストに登録されているメールアドレス全てにメールを送信します。
未送信者のみ	リストの中から未送信者のみにメールを送信します。
未回答者のみ	リストの中からアンケート未回答者のみにメールを送信します。
未回答者と未送信者	リストの中から未送信者とアンケート未回答者にメールを送信します。
回答者のみ	リストの中から回答者のみにメールを送信します。一度回答済みとなると、回答データをクリアしても、対象者リストを削除しない限り、回答済みとしてリストに残ります。ご注意ください。(認証つき URL は回答可能な状態になります)

ボタン

ボタン名	解説
表示	送信したメールの 1 件目をサンプル表示します。

予約設定

【予約設定】



メール送信の予約の有無、予約時刻、確認メールの設定を行う画面です。

予約を行う

予約か即時送信かを決定します。

送信予定時刻

メールを送信する日時を入力します。

予約を行う場合は、括弧内に表示されている日時以降でないとエラーとなります。

日時入力後は入力時刻までの時間が表示されます。

確認メール送信

確認メール（送信予定の Job の内容）が送られる時刻を選択します。

30 分前／5 分前／送信開始・送信完了の 3 種類あります。

確認メールアドレス

確認メールを送信するメールアドレスを入力します。

文面設定で入力したメールアドレスと同じ場合は入力しません。

確認メール言語

確認メールの言語を選択します。

ボタン

ボタン名	解説
テスト送信	「確認メールアドレス」または、文面設定にて「メールアドレス」に入力してあるメールアドレスに対して、確認メールを送信します。
<<戻る	メール送信画面を表示します。
設定	現在、画面に選択されている予約で設定します。

予約一覧

【予約一覧】

予約送信するメールの内容を表示する画面です。

送信予約時間が早い順に表示します。

メールが送信されるとこちらには表示されません。

No.

予約登録した順番が表示されます。

ステータス

予約状況を表示します。

送信待ちの場合は白、一時停止中の場合は青で表示します。

送信予定時間

予約設定の送信予定時刻で入力した時刻を表示します。

括弧内は送信予定時刻までの時間を表示します。

文面 - 件名

文面設定で入力した件名を表示します。

文面 - 備考

文面設定で入力した備考を表示します。

文面 - サンプル

送信するメール内容を表示します。

リスト - 件名

リスト設定で選択した件名を表示します。

リスト - 備考

リスト設定で選択した備考を表示します。

リスト - 送信条件

リスト設定で選択した送信条件を表示します。

リスト - 送信予定人数

送信条件に合った送信予定人数が表示されます。

ボタン

ボタン名	解説
一時停止	予約を一時停止の状態にします。
送信待ちへ	予約を送信待ちの状態にします。
表示	送信予定メールの 1 件目をサンプル表示します。
編集	メール送信画面を表示します。
削除	予約の削除を行います。

送信済一覧

【送信済一覧】

送信したメールの履歴一覧を表示します。

件名

送信したメールの件名を表示します。

備考

送信したメールの備考を表示します。

送信開始・終了

送信開始・終了した日付と時刻を表示します。

送信数

送信したメール数を表示します。

エラー数

エラーとして受信したメール数、またはエラーで送信できなかったメール数を表示します。

内容

送信したメール文面の内容を表示します。

ダウンロード

各送信先への送信状況を指定された形式（xlsx 形式）でダウンロードします。

ボタン

ボタン名	解説
表示	送信したメールの内容を別ウィンドウで表示します。
ダウンロード	リストをダウンロードします。

削除

【削除】

対象となるテーブルを含む全データ、または登録されているデータのみを削除する画面です。

削除対象

「データのみ削除」、「全削除」から削除する対象を選択します。

「データのみ削除」は登録されているデータのみを削除します。一度回答済みとなると、回答データをクリアしても、「データのみ削除」を行わない限り、回答済みとしてリストに残ります。（認証つき URL は、回答データをクリアした時点で回答可能な状態になります。）

「全削除」はデータを含むテーブルを一覧から削除します。削除後は、対象者情報設定の一覧画面を表示します。

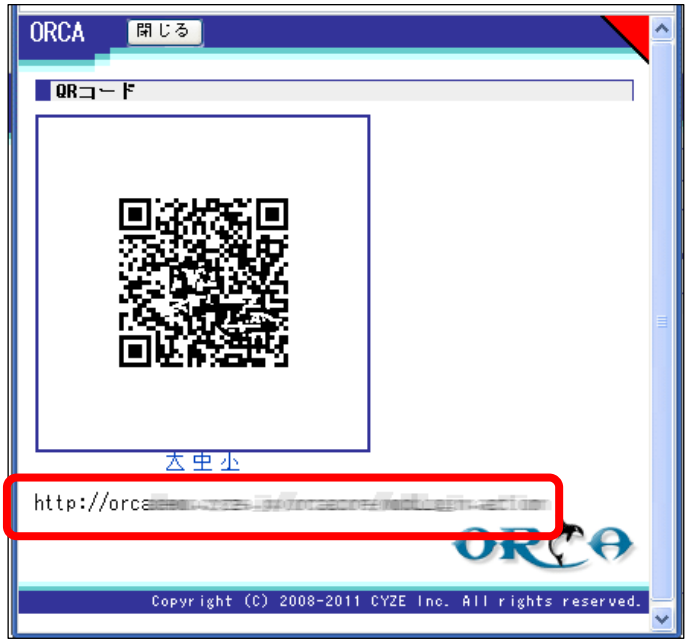
ボタン

ボタン名	解説
はい	プルダウンで選択された対象を削除します。

携帯用管理画面の URL の取得

携帯用管理画面の利用をお申し込みいただくと、ORCA Core のトップページ下部に「携帯用管理画面はこちら」というリンクが表示されます。
リンクをクリックすると、QR コード（2 次元バーコード）の画像を表示する小ウィンドウが表示されます。

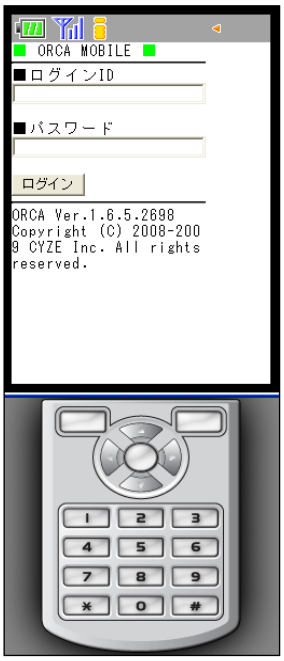
【バーコード】



*この QR コードはマニュアル用に加工してあるのでアクセスすることはできません。

ログイン

【ログイン】



ログイン画面です。

ログイン ID

ユーザーのログイン ID を入力します。ID は PC でのアクセスいただく際の ID と共通です。

パスワード

ID に対応したパスワードを入力します。

ボタン

ボタン名	解説
ログイン	ORCA Core へログインします。

表示 JOB の検索

【検索】

ログイン直後に表示される画面です。クイック検索ボタン、名称検索ボタン、ダッシュボードボタンおよび、ORCA Core でダッシュボードに登録された JOB が表示されます。

ボタン

ボタン名	解説
クイック検索	画面の検索条件を使用せずにジョブを検索します。(キーワードの入力があったとしても無視されます) システム日時（本日）が、準備開始日～完了予定日に含まれているジョブの一覧を表示します。
名称検索	ジョブ名称に入力した文字列が、登録されたジョブ名称と部分一致するジョブの一覧を表示します。
ダッシュボード	ご自分の ID でダッシュボードに入れた JOB が表示されます。(詳細 P.165)

検索結果の表示

【検索結果表示画面】

検索結果表示画面です。ダッシュボードボタンの下に検索結果が表示されます。

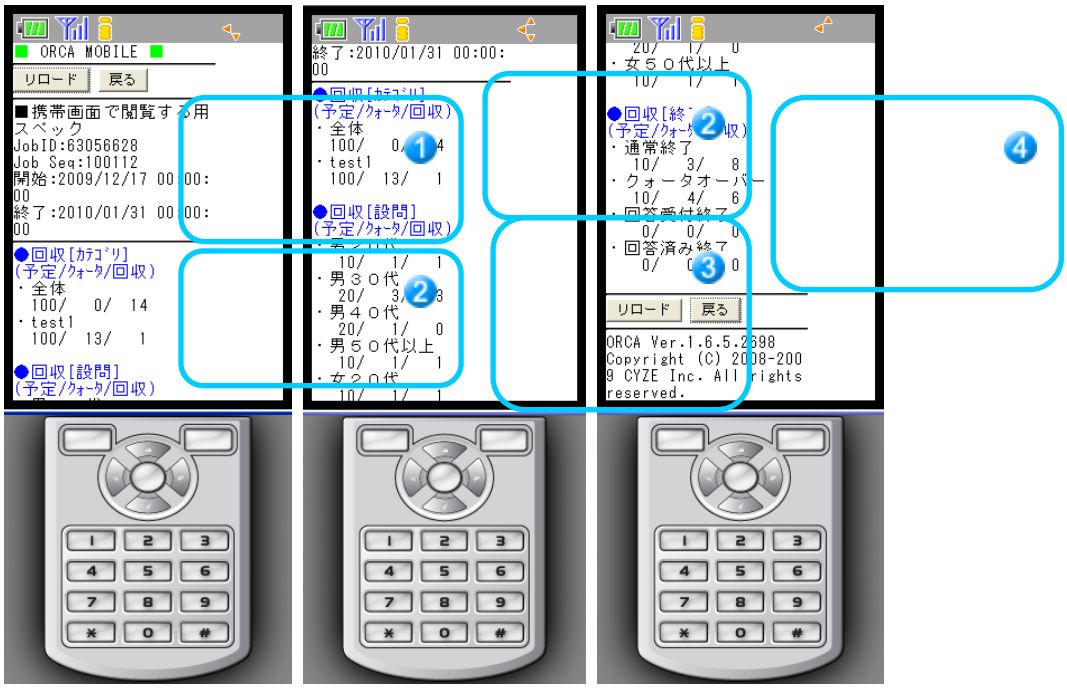
検索結果

ダッシュボードボタンの下に検索結果が表示されます。

対象となる Job を選択します。

回収結果表示画面

【回収結果表示画面】



Job 情報項目 1

■（文字列）

Job タイトルが表示されます。

JobID

JobID が表示されます。

識別項目 1（Job Seq）

識別項目 1 が表示されます。この例では Job Seq という名称になっています。

開始

開始日が表示されます。

終了

終了日が表示されます。

回収情報の表示

回収［ カテゴリ ］ 2

カテゴリクォータが表示されます。

各項目、左から回収予定数／クォータ数／回収数の順に表示されます。

回収［ 設問 ］ 3

設問クォータが表示されます。

各項目、左から回収予定数／クォータ数／回収数の順に表示されます。

回収［ 終了 ］ 4

終了クォータが表示されます。

左から回収予定数／クォータ数／回収数の順に表示されます。

ボタン

ボタン名	解説
リロード	最新の画面を取得し表示しなおします。
戻る	前の画面へ戻ります。

（参考）Windows 版 ORCA Core の導入

ORCA Core には Linux 版と Windows 版がリリースされています。
Windows 版は、サーバー機能をもったクライアントアプリとして機能します。Linux 版のようなパフォーマンスは持ち合わせていませんが、同じ機能を提供しています。
Linux 版で本番のアンケートを行う前に、Windows でテストを行う、集計結果だけ自分のＰＣで確認する、といった本番環境と切り離した独自の ORCA 環境をクライアントＰＣのみで実現できます。

インストールの前に

準備

インストールする際には、不必要なアプリケーションは終了した状態でインストール作業を行います。

インストール

ORCA Core Setup の入手

Linux 版の **ORCA Core** にログインすると、トップ画面の **Download** という項目があります。
ファイル名をクリックしてダウンロードを開始します。

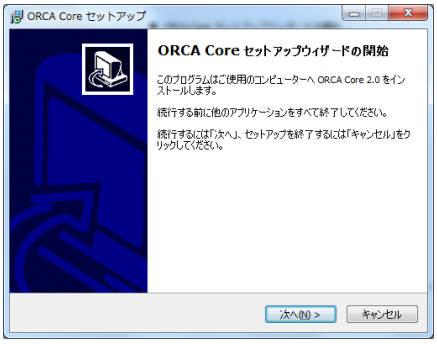
■OrcaCoreSetup.exe

OrcaCoreSetup-(Version 名).exe というファイルがダウンロードされます。

ORCA Core セットアップ

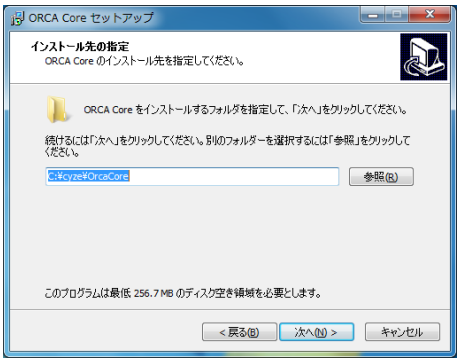
OrcaCoreSetup.exe を実行すると、セットアップが開始されます。

■ ORCA Core セットアップウィザードの開始



「次へ」を押します。

■ インストール先の指定

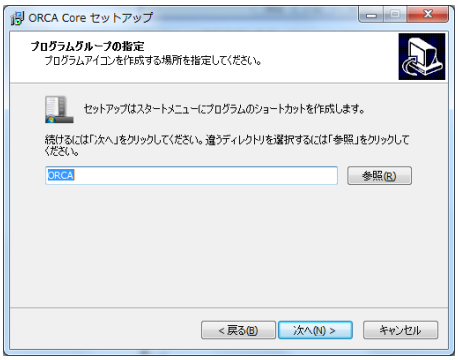


インストール先を指定します。デフォルトでは、

C:¥cyze¥OrcaCore にインストール先が指定されます。

インストール先を指定したら、「次へ」を押します。

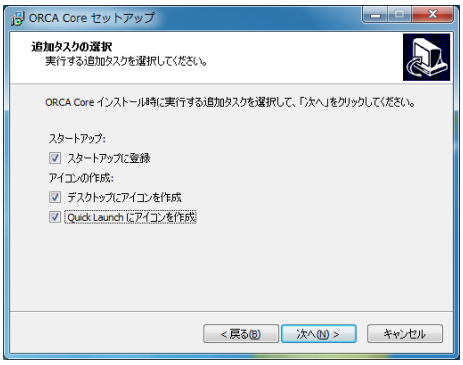
■ プログラムグループの指定



Windows のスタートボタンから表示されるプログラムのグループ名を指定します。デフォルトの指定は **ORCA** になっています。

グループ名を指定したら、「次へ」を押します。

■ 追加タスクの選択

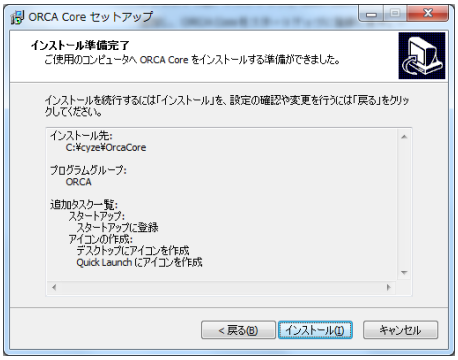


ショートカットアイコンの追加を設定します。

デフォルトでは、デスクトップと Quick Launch にアイコンを追加し、ORCA Core をスタートアップに登録します。

選択をしたら「次へ」を押します。

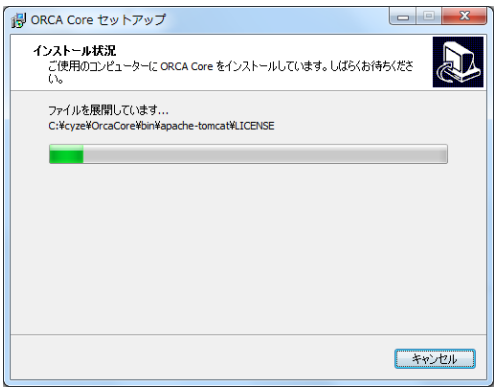
■ インストール準備完了



インストールの準備が完了しました。

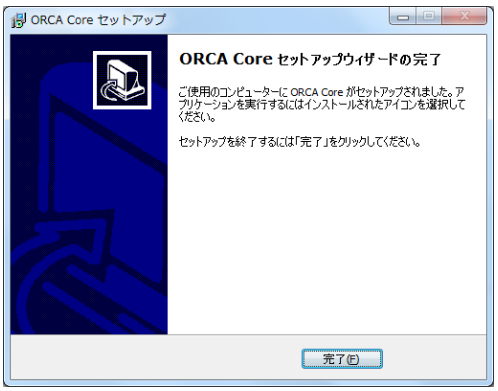
問題がなければ「インストール」を押します。

■ インストール状況



インストールが開始されます。

■ORCA Core セットアップウィザードの終了



インストールが終了しました。

「完了」を押します。

アンインストール

ORCA Core の新しいバージョンのインストールを行う場合や、ご利用しなくなった場合には **ORCA Core** の**アンインストール**を行います。

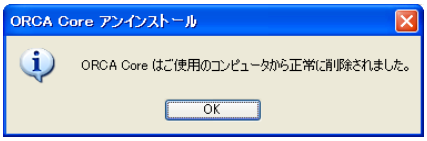
■ プログラムの追加と削除

設定のコントロールパネルから**プログラムの追加と削除**を選択します。

■ ORCA Core の選択

ORCA Core が登録されていますので、**ORCA Core** を選択して「削除」を押すと削除が開始されます。

■ 削除ダイアログ



アンインストールが終了しました。

索引

A

ACCESS SEQ..... 122

C

CPU 負荷平均履歴 88

D

Download..... 21

J

JOBID..... 22

O

ORCA エクスポートファイル..... 24

あ

アクセス状況..... 119
アンインストール..... 272

い

インポート..... 24

え

エクスポート..... 170
閲覧期間設定..... 227
閲覧設定..... 225
閲覧ユーザーアカウント設定..... 81
閲覧ユーザーグループ選択..... 225
閲覧ユーザーグループ編集..... 85
閲覧ユーザー選択 226

お

オプション設定 69
オペレーションログ 96

か

回収結果表示画面 266
回答 URL..... 111
回答生成 146
カウンタ設問状況 130
カテゴリ 162
カテゴリクォータ 115, 162
カテゴリステータス設定 160
カテゴリ別回収数 116, 118
カレンダー 14
管理ユーザーアカウント設定 40

き

基本設定 43, 67

く

クォータ別回収状況 113
クォータ編集 161
クロス集計 33, 214
クロス集計設定 208

け

携帯用管理画面 21
検索結果の表示 265

こ

個票表示 219
個別指定クロス設定 209

さ

削除 171, 261
サマリー 120
サンプル除去設定 178

し

JVM メモリー使用量履歴 92
時間別アクセス状況 127
時間別回収状況 117
式チェック 143
システム管理 38
システム管理メニュー 38
システム設定 39
システムモニタ 86
実行 212
絞り込み設定 204
集計 175
集計デフォルト設定 32
集計表示設定 211
終了 168
終了クォータ 115, 168
状況 115
詳細 121
ジョブ・ホワイトボード編集 173
ジョブ一覧 25
ジョブ情報 110
Job 情報項目 266
ジョブ情報項目設定 64
ジョブ情報変更 137
ジョブスケジュール一覧 28, 99
ジョブトップ 106
ジョブ分類項目設定 66
新アイテム作成 183
新規作成 248
新規ジョブ 22

す

数値カテゴリ 198
スケジュール 28
ステータス変更 154
スペック登録 140
スポット集計 132

せ

セクション設定 191
セッション・タイムアウト 105
設定 30, 177
設定追加 135
設問 165
設問クォータ 115, 165
設問詳細設定 193
設問別アクセス状況 129
全アイテム共通クロス設定 208
選択 176

そ

操作 136
送信済一覧 260
その他 35
その他設定 37

た

対象者情報関連スクリプト.....16
対象者情報設定.....169, 229
対象者情報設定のタブ.....235
ダウンロード.....221
ダッシュボード.....20
ダッシュボードへの追加.....174
ダッシュボードリスト.....37
単純集計.....33, 213

つ

追加クロス集計.....216
追加素材.....145
追加 URL 設定.....74

て

定義.....236
ディスク使用量.....87
データ閲覧.....241
データクリア.....170
データ登録.....240
テンプレート設定.....59
テンプレートの読込.....253
テンプレートへ保存.....254

と

特権ユーザーアカウント設定.....42
トップ.....20

ね

ネットワーク負荷履歴.....94

は

バーコード 112
バージョン情報 104
パスワード変更 103

ひ

日別アクセス状況 126
日別回収状況 116
表示 109
表示言語設定 31
表示 JOB の検索 264

ふ

文面設定 250
分類項目１編集 70
分類項目２編集 71
分類項目３編集 72
分類項目４編集 73

ほ

ホワイトボード 20
ホワイトボード編集 101

み

未回答値／非該当値設定 35

め

メール送受信設定 48
メール送信 248
メモリー使用履歴 90

ゆ

URL の取得..... 262

ユーザーアカウント設定.....77
ユーザーグループ.....31
ユーザーグループ管理.....44
ユーザーグループ設定.....58
ユーザー設定.....76

よ

予約一覧.....258
予約設定.....257

ら

ライセンス管理.....50
ライセンス情報 50
ライセンス情報 - 詳細 52
ライセンス登録 54

り

リスト設定 255
履歴 143

ろ

ログアウト 105
ログイン 263

ORCA Core ユーザーガイド

2008 年 4 月 28 日　初版発行

2026 年 3 月 9 日　第二十一版発行

発行者　株式会社サイズ

発行日　2026 年 3 月 9 日

連絡先　株式会社サイズ

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂 1-18-1 道玄坂 TR ビル 7F

電話　03-5459-3817

URL　http://www.cyze.jp/

E-mail　info@cyze.jp

本書の無断複写複製（コピー）は、特定の場合を除き、発行者の権利侵害になります。